SHARP

カラー液晶ファクシミリ複合機

UX-MF30/UX-MF40 シリーズ パソコン活用マニュアル

ユーエックス　エム　エフ　ユーエックス　エム　エフ

Ver.1.2

スタート

この [スタート] ボタンをクリックしてください。

はじめに

本マニュアルは、カラー液晶ファクシミリ複合機UX-MF30/40シリーズのパソコンから使用できる機能について説明しています。

下記項目に関しては、付属の取扱説明書をご覧ください。

- 取り扱いについて（用紙の補給方法、インクカートリッジの交換方法、紙づまりの処置、その他周辺装置の取り扱い）
- 電話機能、ファクス機能、コピー機能
- 本機の操作でスキャン・プリントする方法
- 仕様

- 本マニュアルでは、画面の説明や操作手順は Windows Vista 環境でお使いになる場合を主体に説明しています。Windows のバージョンにより表示される画面が異なることがあります。
- OS（オペレーティングシステム）の機能および操作方法の詳細については、必要に応じて各 OS の取扱説明書またはヘルプを参照してください。
- 本マニュアルで使用している複合機のイラストは、おもに UX-MF30 のものです。

商標について

このマニュアルの読みかた

次の説明をご覧になって操作方法をご確認のうえ、本マニュアルをお読みください。
Adobe Reader の操作や機能については、Adobe Reader のヘルプをご覧ください。

マニュアルの操作について

このマニュアルには、各ページの下に次のボタンが表示されています。これらのボタンを使うと、目的のページがすばやく表示できます。

も く じ

クリックすると、もくじのページが表示されます。各項目からそれぞれのページへ移動できます。

索 引

クリックすると、索引のページが表示されます。各項目からそれぞれのページへ移動できます。

クリックすると、次のページへ進みます。

クリックすると、ひとつ前のページへ戻ります。

リンクを使って移動するには

このマニュアルでは、リンク機能を使って関連ページへ移動できます。下線の引かれた緑色の文字をクリックすると、関連ページが表示されます。(もくじと索引の項目には、下線はありません。)

例：☞ もくじ

移動先から移動前のページに戻るには、Adobe Reader のツールバーにあるボタンをクリックします。

しおりから移動するには

このマニュアルの左側には「しおり」が表示されています。しおりはもくじと同様です。しおりの項目をクリックすることで目的のページへ移動することができます。

このマニュアルを印刷するには

Adobe Reader の [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。「印刷」ダイアログボックスで各種設定をしたあと、[OK] ボタンをクリックしてください。

もくじ (part 1)

もくじ (part 2)

2 パソコンや本機からスキャンする（USB 接続時のみ）

もくじ (part 3)

3 パソコンで本機を活用する

4 Web 画面を使って設定する（LAN 接続時のみ）

もくじ (part 4)

5 こまったときは

6 索引

印刷の準備

プリンタドライバのインストール

本機をプリンタとして使用するには、プリンタドライバをインストールする必要があります。
Windows Vista でご利用のときは、見楽るサポートページからドライバソフトをダウンロードしてください。プリンタドライバのインストール方法は、見楽るサポートページに掲載されているインストール手順書をご覧ください。
Windows XP/2000/Me/98SE でご利用のときは、付属のCD-ROMからドライバソフトをダウンロードしてください。プリンタドライバのインストール方法は、接続方法に合わせて、付属の取扱説明書の「インストール」の項の「USB 接続でお使いになるとき」または「LAN 接続でお使いになるとき」をご覧ください。
本機の印刷機能は、Windows Vista/XP/2000/Me/98SE（USB 接続）、Windows Vista/XP/2000 SP4 以降（LAN 接続）で使用できます。
☞プリンタドライバの確認

ケーブルの接続

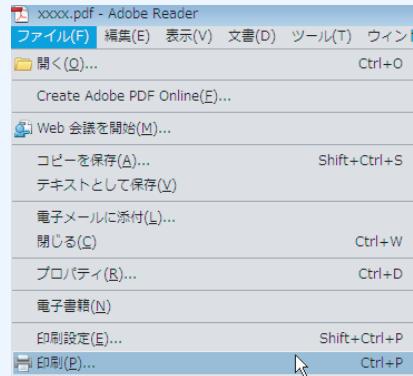
プリンタドライバをインストールする際に、本機をお使いのパソコンまたはネットワークに接続します。
パソコンへの接続には USB ケーブル、ネットワークへの接続には LAN ケーブルを使用します。ケーブルの接続方法は、付属の取扱説明書の「USB 接続でお使いになるとき」または「LAN 接続でお使いになるとき」をご覧ください（インストール時の USB ケーブルの接続は、必ず画面の指示にしたがって行ってください）。
印刷前にもう一度、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

インクカートリッジのセット

本機のインクカートリッジは、黒インクカートリッジ、カラーインクカートリッジ、フォトインクカートリッジの 3 種類があります。印刷の用途に応じて本機にセットするインクカートリッジを変更してください。
カラー写真や特殊な文書を印刷するときは、色をより鮮明にするために、黒インクカートリッジを取りはずしてフォトインクカートリッジを取り付けます。フォトインクカートリッジとカラーインクカートリッジを併用すると、ほとんどインクの粒子が見えない写真に仕上がります。

印刷データの種類	使用するインクカートリッジ	
	インクキャリッジの左側	インクキャリッジの右側
文書やイラストなど	カラーインクカートリッジ	黒インクカートリッジ
写真		フォトインクカートリッジ

- カラーインクカートリッジは、必ずインクキャリッジの左側に取り付けてください。
- 黒インクカートリッジまたはフォトインクカートリッジは、必ずインクキャリッジの右側に取り付けてください。

本機は、一方のインクが切れたときなど、インクカートリッジが 1 つでも取り付けられていれば印刷可能です。
☞インクバックアップモードについて

基本的な印刷のしかた (part 1)

ここでは例としてアプリケーション「Adobe Reader」から印刷する手順を説明します。
印刷する前に、印刷データに合ったサイズの用紙が本機にセットされているか確認してください。

1 Adobe Reader を起動し、印刷したい文書を用意する

2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択する

「印刷」ダイアログボックスが表示されます。

3 「SHARP UX-MF30/40 Series」プリンタドライバが選択されているか確認する

- プリンタドライバの選択欄がドロップダウンリストのときは、リストから「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series (LAN)」プリンタドライバを選択します。
- プリンタドライバがアイコンで表示されているときは、「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series (LAN)」プリンタドライバアイコンをクリックします。

メモ：通常使うプリンタに設定すると、次回からは自動的に「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series（LAN）」が選択されます。

4 印刷時の設定を行う場合は、[プロパティ] ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

Windows 2000 は、[プロパティ] ボタンは表示されません。「印刷」ダイアログボックスのタブを切り替えて各設定を行います。

☞プリンタドライバ設定画面の操作方法

Windows Vista の場合

☞[詳細設定] タブの設定 (Windows Vista)、
印刷設定をかんたんに行う ([印刷機能のショートカット] タブ) (Windows Vista)、
[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista)、
[効果] タブの設定 (Windows Vista)、
[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)、
[カラー] タブの設定 (Windows Vista)、
[サービス] タブについて (Windows Vista)

Windows XP/2000/Me/98SE の場合

☞印刷設定をかんたんに行う ([印刷機能のショートカット] タブ) (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[カラー] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、
[メンテナンス] タブについて (Windows XP/2000/Me/98SE)

プリンタドライバの設定画面を開くためのボタンは、[詳細設定] や [印刷設定] など、お使いのアプリケーションによって異なります。

5 [OK] ボタンをクリックする

印刷が開始されます。

印刷するためのボタンは、[印刷] など、お使いのアプリケーションによって異なります。

印刷中に用紙がなくなったときは

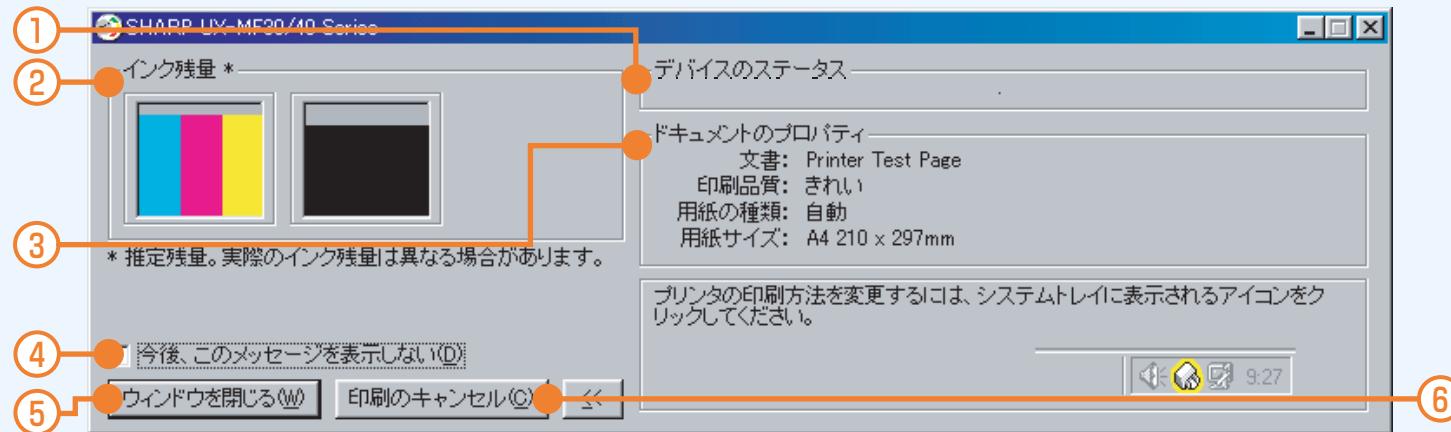
用紙トレイに用紙を補給し、本機の (決定) を押してください。

印刷を中止するには

[スタート] ボタン→ [コントロールパネル] ボタン→ [プリンタ] ボタンとクリックし、「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series (LAN)」プリンタドライバアイコンをダブルクリックします。印刷キューの画面が表示されたら、中止したいデータをクリックして [ドキュメント] メニューから「キャンセル」を選択してください。
また、Windows 98SE/Me では、「デバイスのステータス」ウィンドウの [印刷のキャンセル] ボタンをクリックして中止することもできます。
印刷中の場合は、本機の ○ (プリント中止) を押して中止することもできます。

インクバックアップモードについて

本機は、一方のインクが切れたときなど、インクカートリッジが 1 つでも取り付けられていれば印刷可能です。(「インクバックアップモード」と呼びます。)一方のインクカートリッジをインクキャリッジから取りはずすと、インクバックアップモードになります。ただし、最適な印刷品位を得るためには、2種類とも取り付けた状態でお使いいただくことをお勧めします。
取り付けられているインクカートリッジの種類によって、印刷結果は次のようになります。

インクカートリッジの種類	印刷結果
黒インクカートリッジのみ	カラーはグレースケールとして印刷されます。
カラーインクカートリッジのみ	黒はカラーインクで印刷され、純粋な黒にはなりません。
フォトインクカートリッジのみ	カラーはグレースケールとして印刷されます。

ご注意
- インクバックアップモードは、通常よりも印刷が遅くなります。
- フチ無し印刷はインクバックアップモードで行わないでください。
- インクバックアップモードでフォトインクカートリッジを使用することはお勧めしません。

「デバイスのステータス」ウィンドウについて（Windows 98SE/Me のみ）

Windows 98SE/Me をお使いの場合は、印刷を開始すると、「デバイスのステータス」ウィンドウが自動的に起動します。
「デバイスのステータス」ウィンドウは、本機を監視して印刷中のドキュメント名、おおよそのインク残量、エラーメッセージなどをお知らせします。

① **デバイスのステータス**
「スプール中」や「印刷中」など、プリンタのステータスを表示します。

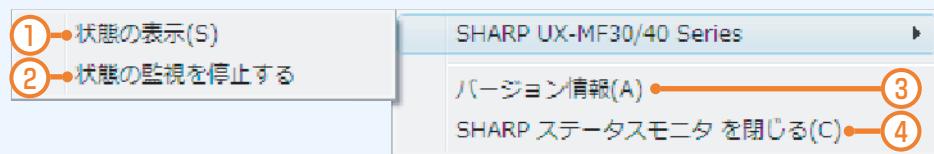
② **インク残量**
各インクカートリッジのおおよそのインク残量を表示します。

③ **ドキュメントのプロパティ**
ファイル名など、現在の印刷ジョブに関する情報が表示されます。

④ **今後、このメッセージを表示しない**
印刷時に「デバイスのステータス」ウィンドウを表示させないようにするときは、このチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。
再度ウィンドウを表示させる場合は、「メンテナンス」の「設定」タブで「ステータスウィンドウの表示」にチェックマークを付けてください。
☞[設定] タブ

⑤ **[ウィンドウを閉じる] ボタン**
「デバイスのステータス」ウィンドウを閉じます。

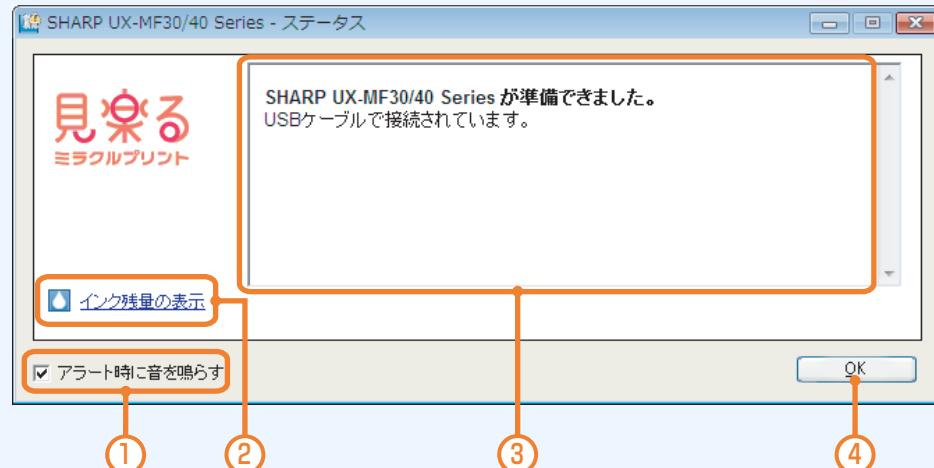
⑥ **[印刷のキャンセル] ボタン**
印刷を中止するときにクリックします。

ステータスモニタについて (Windows Vista)

ステータスモニタとは（Windows Vista のみ）

USB 接続でプリンタドライバをインストールすると、「ステータスモニタ」が自動的にインストールされます。ステータスモニタは本機（プリンタ機能）の状態を監視し、エラーなどが発生するとお知らせするユーティリティソフトです。
ステータスモニタのアイコンは、画面右下のタスクバーに常駐します。

また、ステータスモニタのアイコンを右クリックすると、下記のメニュー画面が表示されます。

① **状態の表示**
クリックすると、本機の状態を確認することができます。
☞ 状態の表示画面について

② **状態の監視を停止（再開）する**
ステータスモニタによる状態の監視を停止（停止中は再開）します。パソコンを再起動すると、自動的に再開します。

③ **バージョン情報**
ステータスモニタのバージョン情報を表示します。

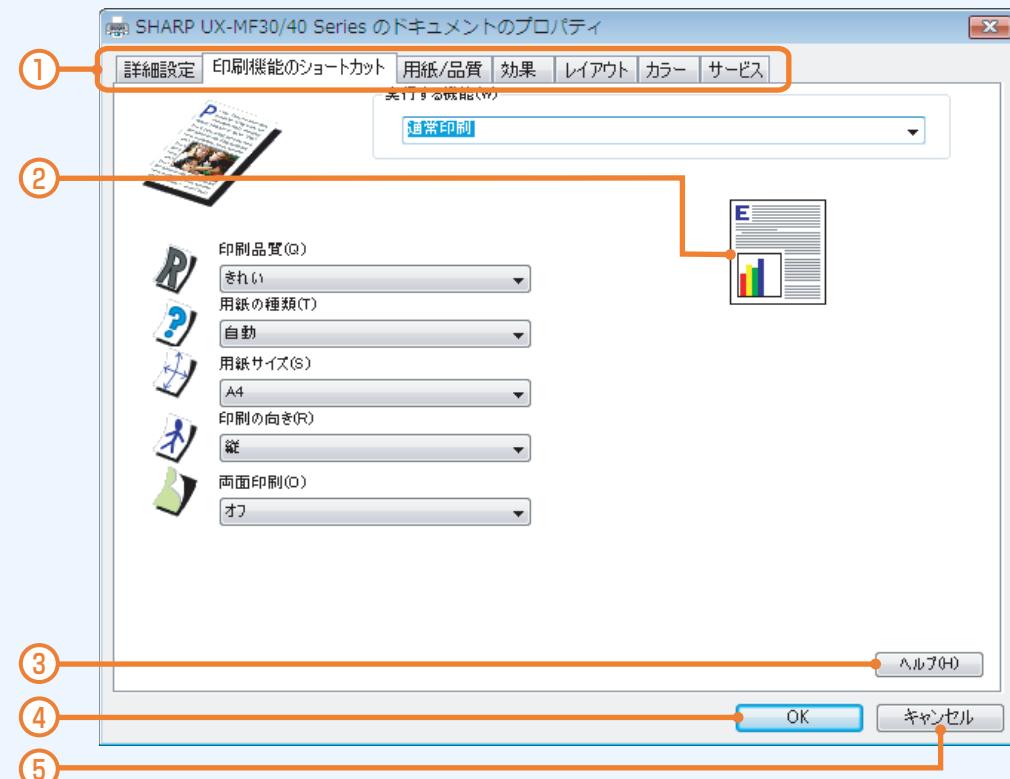
④ **SHARP ステータスモニタを閉じる**
ステータスモニタを終了します。再びステータスモニタを起動させるには、パソコンを再起動してください。

状態の表示画面について

① **アラート時に音を鳴らす**
チェックすると、エラーなどが発生したときに警告音が鳴ります。

② **インク残量の表示**
クリックするとツールボックスが開き、各インクカートリッジのおおよそのインク残量がイラストで表示されます。

③ **本機（プリンタ機能）のステータス**
本機の状態について説明しています。

④ **[OK] ボタン**
クリックすると、この画面を閉じます。

プリンタドライバ設定画面の操作方法 (part 1)

アプリケーションの印刷画面で [プロパティ] ボタンをクリックすると、プリンタドライバの設定画面が表示され、印刷設定を行うことができます。設定を変更後は必ず [OK] ボタンをクリックしてください。

Windows 2000 をお使いの場合、印刷画面に [プロパティ] ボタンは表示されません。印刷画面に表示されるタブを切り替えて印刷設定を行ってください。

Windows Vista の場合

① タブ
各設定はタブによってグループ分けされています。タブをクリックすると、そのタブの設定に切り替わります。

☞[詳細設定] タブの設定 (Windows Vista)、
印刷設定をかんたんに行う（[印刷機能のショートカット] タブ）(Windows Vista)、
[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista)、
[効果] タブの設定 (Windows Vista)、
[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)、
[カラー] タブの設定 (Windows Vista)、
[サービス] タブについて (Windows Vista)

② 印刷イメージ
設定した項目に応じて、その場合の印刷状態をイメージで表示します。

③ [ヘルプ] ボタン
ヘルプについての説明が表示されます。

④ [OK] ボタン
設定内容を保存し、設定画面を閉じます。

⑤ [キャンセル] ボタン
設定内容を適用せずに設定画面を閉じます。

プリンタドライバ設定画面の操作方法 (part 2)

Windows XP/2000/Me/98SE の場合

① **タブ**

各設定はタブによってグループ分けされています。タブをクリックすると、そのタブの設定に切り替わります。

☞印刷設定をかんたんに行う（[印刷機能のショートカット] タブ）(Windows XP/2000/Me/98SE)、[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[カラー] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[メンテナンス] タブについて (Windows XP/2000/Me/98SE)

② **印刷イメージ**

設定した項目に応じて、その場合の印刷状態をイメージで表示します。

③ **[印刷のヘルプ] ボタン**

クリックするとプリンタドライバのヘルプが表示されます。

☞ヘルプについて

④ **[OK] ボタン**

設定内容を保存し、設定画面を閉じます。

⑤ **[キャンセル] ボタン**

設定内容を適用せずに設定画面を閉じます。

プリンタドライバ設定画面の操作方法 (part 3)

ヘルプについて

プリンタドライバには 2 種類のヘルプがあります。

ポップアップヘルプ

Windows Vista をご利用のときは、設定項目を右クリックすると、その設定項目に対するヘルプをご覧になれます。
それ以外の Windows をご利用のときは、プリンタドライバ設定画面右上の ? ボタンをクリックしたあと設定項目をクリックすると、その設定項目に対するヘルプをご覧になれます。
また、設定項目を右クリックすると表示される [ヘルプ] ボックスをクリックすることにより、同様のヘルプをご覧になれます。

オンラインヘルプ（Windows XP/2000/Me/98SE）

プリンタドライバ設定画面の [印刷のヘルプ] ボタンをクリックすると、オンラインヘルプが表示されます。印刷のヒント、本機のメンテナンス方法、トラブルシューティングなどが記載されています。

☞③ [印刷のヘルプ] ボタン

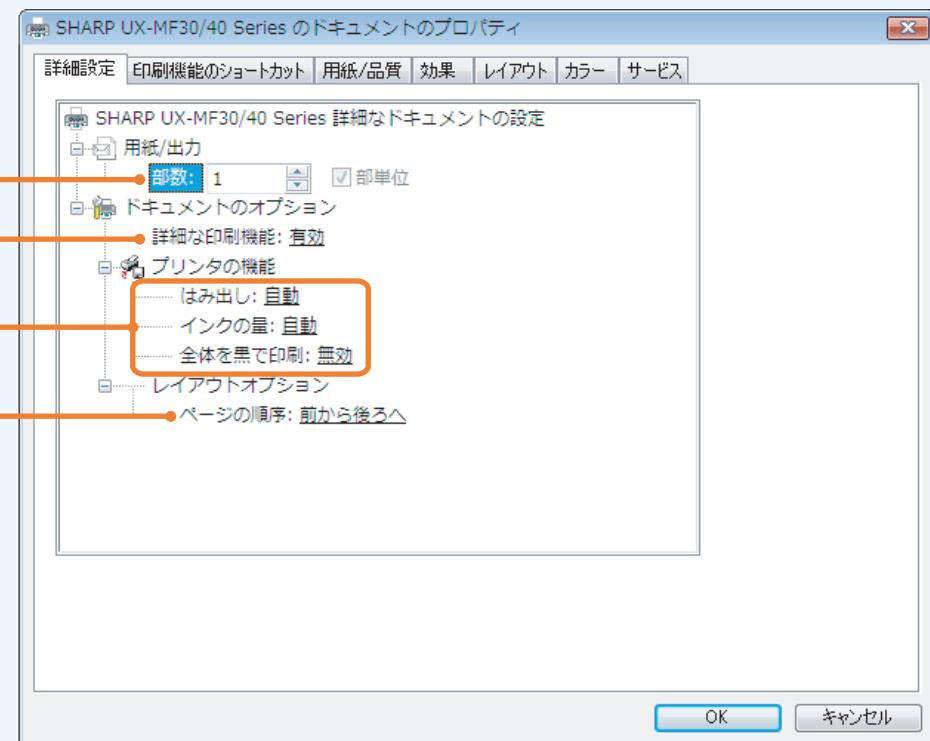
[スタート] ボタンからプリンタドライバを開く

プリンタドライバの設定画面は、以下の手順で表示させることができます。ここで設定した内容は保存され、アプリケーションから印刷するときの初期設定になります（ただし、お使いになるアプリケーションによっては、アプリケーション特有の設定が優先される場合があります）。印刷時にプリンタドライバの設定画面で変更した設定は、アプリケーションを終了すると無効になります。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタ] をクリックする

Windows XP をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
Windows 98SE/Me/2000 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [プリンタ] を選択します。

> メモ
> Windows Vista をお使いの場合、[スタート] メニューに [プリンタ] が現れないときは、[コントロールパネル] → [プリンタ] の順に選択してください。
> Windows XP をお使いの場合、[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が現れないときは、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順に選択してください。

2 「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series（LAN)」プリンタドライバアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択する

3 Windows 2000/XP/Vista をお使いの場合は、[全般] タブの [印刷設定] ボタンをクリックする

[詳細設定] タブの設定 (Windows Vista)

この画面では、印刷部数、インク、印刷の順序などの設定ができます。

① **部数**

印刷の部数を設定します。「部単位」にチェックすると、各部ごとに連続したページで印刷します。この機能を使用すると、複数部を印刷したあとで各部ごとに選別する手間が省けます。

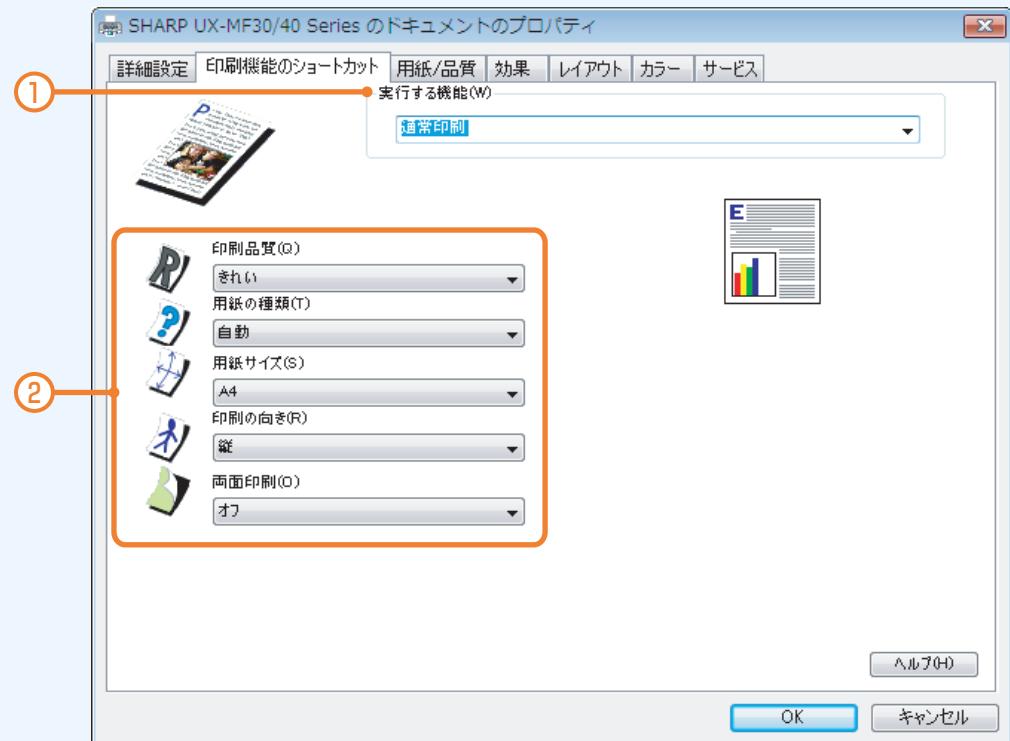
② **詳細な印刷機能**

詳細な印刷機能を有効にするかどうかを設定します。通常は「有効」のままご使用ください（特別な問題が発生しない限り、「無効」にする必要はありません）。

③ **プリンタの機能**

- **はみ出し**
  フチ無し印刷時、画像が用紙からはみ出る量を設定できます。
- **インクの量**
  印刷時のインクの量を設定できます。
- **全体を黒で印刷**
  テキストデータのカラー情報を無視し、すべて黒色で印刷します。写真やイラストなどの画像の印刷には適用されません。

④ **ページの順序**

複数のページを印刷したとき、印刷された用紙の順序が、最初のページからか、最後のページからかを設定します。

本機は印刷面を上向きにして用紙を排紙するため、最初は、ページ順と逆順で印刷するように設定されています。［最後のページから］を選択すると、印刷された用紙はページ順と逆順にならびます。

印刷設定をかんたんに行う（[印刷機能のショートカット] タブ）（Windows Vista） (part 1)

プリンタドライバの設定画面の [印刷機能のショートカット] タブでは、印刷設定があらかじめ 8 種類登録されており、他のタブを表示させなくても、印刷物の用途に合わせてかんたんに印刷設定を行うことができます。

① 実行する機能

印刷物の用途に合わせて、印刷機能名を選択します。
あらかじめ登録されている印刷機能は次のとおりです。

- 通常印刷　• 写真印刷（フチ無し）　• 写真印刷（フチ有り）
- プレゼンテーション印刷　• 高速印刷 / エコノミー印刷
- ポストカード印刷　• 両面印刷　• はがき印刷

☞「実行する機能」について

② 設定値

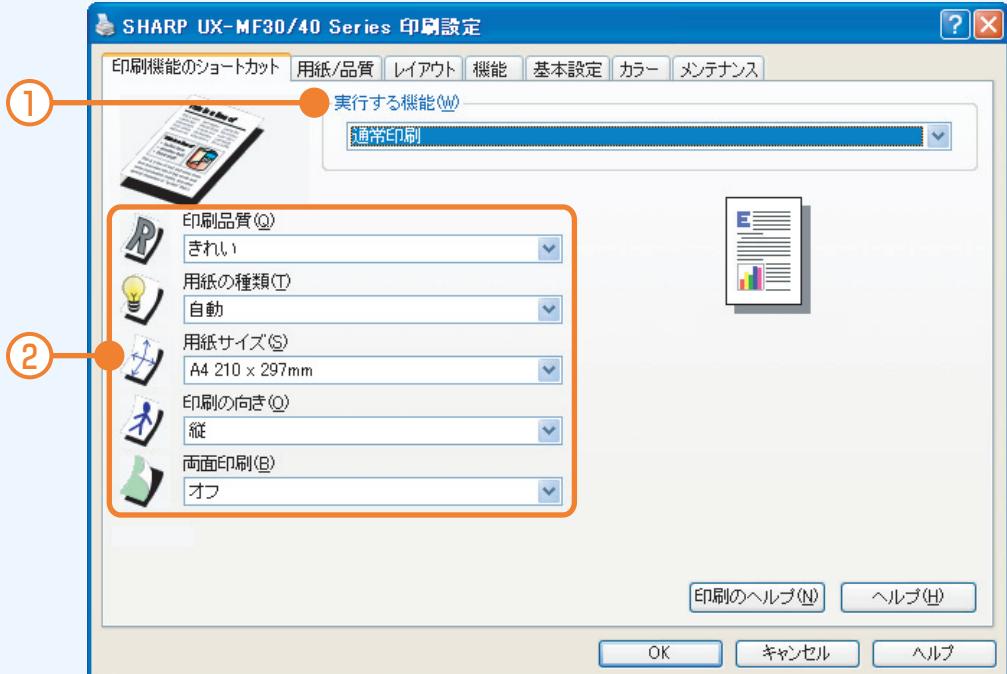
選択した印刷機能の設定値が表示されます。設定値は印刷データに応じて変更できます。メニューから選択してください。設定できる項目は、選択した印刷機能によって異なります。

印刷設定を詳細に設定する場合（[通常印刷] 選択時に部数を指定するときなど）や透かしを付けて印刷する場合は、[詳細設定]、[用紙 / 品質]、[効果]、[レイアウト]、[カラー] のタブで設定してください。

☞[詳細設定] タブの設定 (Windows Vista)、[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista)、[効果] タブの設定 (Windows Vista)、[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)、[カラー] タブの設定 (Windows Vista)

[用紙 / 品質]、[効果]、[レイアウト]、[カラー] のタブで設定を変更すると、「実行する機能」に [プリントタスクのクイック設定] と表示されます。

印刷設定をかんたんに行う ([印刷機能のショートカット]タブ) (Windows Vista) (part 2)

「実行する機能」について

プリンタドライバにあらかじめ登録されている印刷機能のショートカットは次のとおりです。

実行する機能	用途	設定できる項目
通常印刷	標準品質で印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷
写真印刷 - フチ無し	高画質でフチ無しカラー印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、Real Life Digital Photography
写真印刷 - フチ有り	高画質でフチ有りカラー印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、Real Life Digital Photography
プレゼンテーション印刷	プレゼン用の資料など画像を含む文書データを印刷するのに適した印刷設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、部数
高速印刷/エコノミー印刷	高画質の画像を含むデータをためし刷りする場合や、用紙やインクを節約して印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷、用紙あたりのページ数、グレースケールで印刷、部数
ポストカード印刷	イラストや画像を含むカラーデータをインデックスカードに印刷するのに適した印刷設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、Real Life Digital Photography
両面印刷	用紙の両面に印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、両面印刷
はがき印刷	年賀状などイラストや画像を含むカラーデータをはがきに印刷するのに適した印刷設定ができます。 ※フチ無しで正しく印刷されないときは、両面印刷を「オフ」にしてください。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷、Real Life Digital Photography

印刷設定をかんたんに行う([印刷機能のショートカット]タブ)(Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

プリンタドライバの設定画面の [印刷機能のショートカット] タブでは、印刷設定があらかじめ 7 種類登録されており、他のタブを表示させなくても、印刷物の用途に合わせてかんたんに印刷設定を行うことができます。

① **実行する機能**

印刷物の用途に合わせて、印刷機能名を選択します。
あらかじめ登録されている印刷機能は次のとおりです。

- 通常印刷　• 写真印刷 - フチ無し　• 写真印刷 - フチ有り
- 両面印刷　• プレゼンテーション印刷
- 高速印刷 / エコノミー印刷　• ハガキ印刷

☞「実行する機能」について

② **設定値**

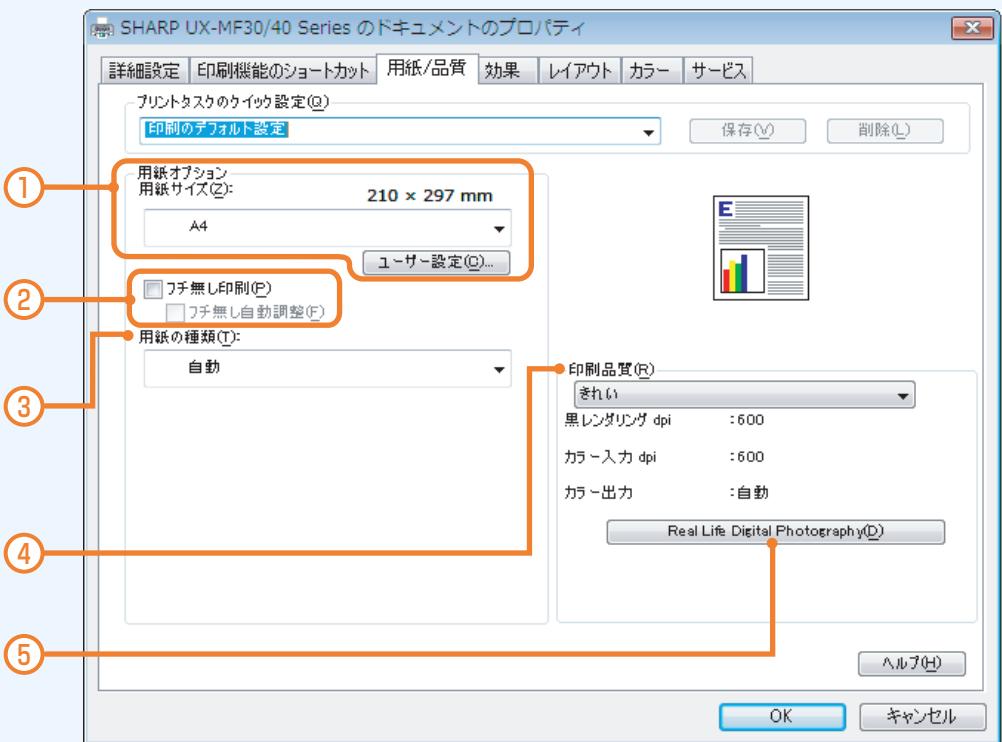
選択した印刷機能の設定値が表示されます。設定値は印刷データに応じて変更できます。メニューから選択してください。設定できる項目は、選択した印刷機能によって異なります。

印刷設定を詳細に設定する場合（[通常印刷] 選択時に部数を指定するときなど）や透かしを付けて印刷する場合は、[用紙 / 品質]、[レイアウト]、[機能]、[基本設定]、[カラー] のタブで設定してください。

☞ [用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)、[カラー] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)

[用紙 / 品質]、[レイアウト]、[機能]、[基本設定]、[カラー] のタブで設定を変更すると、「実行する機能」に [プリントタスクのクイック設定] と表示されます。

印刷設定をかんたんに行う（［印刷機能のショートカット］タブ）（Windows XP/2000/Me/98SE）　(part 2)

「実行する機能」について

プリンタドライバにあらかじめ登録されている印刷機能は次のとおりです。

実行する機能	用途	設定できる項目
通常印刷	標準品質でカラー印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷
写真印刷 - フチ無し	高画質でフチ無しカラー印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、Digital photography
写真印刷 - フチ有り	高画質でフチ有りカラー印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、Digital photography
両面印刷	用紙の両面に印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、両面印刷
プレゼンテーション印刷	プレゼン用の資料など画像を含む文書データを印刷するのに適した印刷設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、部数
高速印刷/エコノミー印刷	高画質の画像を含むデータをためし刷りする場合や、用紙やインクを節約して印刷するための設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷、用紙あたりのページ数、グレースケールで印刷、部数
ハガキ印刷	年賀状などイラストや画像を含むカラーデータをはがきに印刷するのに適した印刷設定ができます。	印刷品質、用紙の種類、用紙サイズ、印刷の向き、両面印刷、Digital photography

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista)　(part 1)

この画面では、用紙や印刷品質に関する設定ができます。

① **用紙サイズ**

印刷する用紙サイズを設定します。

☞用紙サイズについて

② **フチ無し印刷**

チェックすると、用紙サイズがフチ無しの設定（余白無しで用紙全体が印刷範囲）になります。また、フチ無し印刷時に「フチ無し自動調整」をチェックすると、用紙のサイズに合わせて画像の大きさを自動的に調整します。

- 「フチ無し印刷」チェックボックスにチェックができない用紙サイズでは、フチ無し印刷はできません。
- 「用紙サイズ」、「用紙の種類」、「印刷品質」で一部設定できない組み合わせがあります。

③ **用紙の種類**

用紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

☞用紙の種類について

④ **印刷品質**

印刷時の画質を設定します。

☞印刷品質について

⑤ **[Real Life Digital Photography] ボタン**

クリックすると「Real Life Digital Photography テクノロジ」ダイアログボックスが表示され、写真など画像データの色合いや品質を補正できます。

Windows Vista をご利用の場合に、「Windows フォトギャラリー」をご使用のときは、この機能での補正は無効になります。

☞「Real Life Digital Photography テクノロジ」ダイアログボックスの設定

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista) (part 2)

用紙サイズについて

作成した印刷データの用紙サイズをドロップダウンリストから選びます（下記は代表的なものです）。

用紙サイズ	サイズ
A4	210mm x 297mm
A5	148mm x 210mm
A6	105mm x 148mm
B5	182mm x 257mm
長形３号	120mm x 235mm
長形４号	90mm x 205mm
はがき	100mm x 148mm
L 判	89mm x 127mm
2L 判	127mm x 178mm
ユーザー設定	最小:76.2mm x 127.0mm(3.00" x 5.00") 最大:215.9mm x 355.6mm(8.50" x 14.00")

- 通常本機には、ここで設定したサイズの用紙をセットしてください。異なるサイズの用紙をプリンタにセットすると、正しく印刷できない場合があります。用紙のセットのしかたについては、取扱説明書の「プリント用紙をセットする」をご覧ください。
- 「フチ無し印刷」チェックボックスにチェックができない用紙サイズでは、フチ無し印刷はできません。

任意の用紙サイズを指定するには

選択肢にない用紙サイズは、[ユーザー設定] に登録することで選択できます。

1 [ユーザー設定] ボタンをクリックする

Windows Vista をご利用で、「標準ユーザー」アカウントでログオンしているときは、[ユーザー設定] ボタンは表示されません。[ユーザー設定] ボタンを使用するときは、「管理者 (Administrator)」アカウントでログオンしてください。

2 「名前」のメニューに任意の名称を入力する

3 単位を選択し、「用紙サイズ」に用紙サイズを入力する

フチ無し印刷を設定したい場合は、[フチ無し] チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けてください。

4 [保存] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックする

登録したユーザー定義サイズは、印刷の設定をいったん終了してからもう一度開くと、有効になります。

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista) (part 3)

用紙の種類について

用紙トレイにセットした用紙の種類を選択することで、画像をよりきれいに印刷することができます。
[自動] を選択したときは、設定を自動的に選択します。用紙の種類が分からないときなどに選択してください。

[アイロンプリント紙] を選んだ場合、アイロンで転写したとき正像になるように印刷するには、プリンタドライバ設定画面の [レイアウト] タブで [左右反転] を選んでください。
☞[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)

印刷品質について

印刷の速さと印刷画質を設定します。[はやい（最速）] に設定すると、最少のインク消費量で最も速く印刷できますが、印刷品質は粗くなります。また [最大 dpi] に設定すると、最も高品質に印刷できますが、印刷速度が遅くなり、パソコンに大量のメモリ容量が必要になります。

はやい（最速）	テキストなどを高速に印刷したいときに選択します。ただし、グラフやイラスト、罫線などの画質は粗くなります。
はやい（標準）	グラフやイラストなどが入った文書を高速に印刷したい場合に選択します。画質は「きれい」、「高画質」、「最大 dpi」よりも若干粗くなります。
きれい	画質、印刷速度ともに標準的な設定です。
高画質	写真画像などを高画質に印刷したい場合に選択します。
最大 dpi	写真画像などを最高画質で印刷したい場合に選択します。

「はやい（最速）」で印刷すると、罫線がずれる場合があります。罫線がずれた場合は「はやい（最速）」以外に指定してください。

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows Vista)　(part 4)

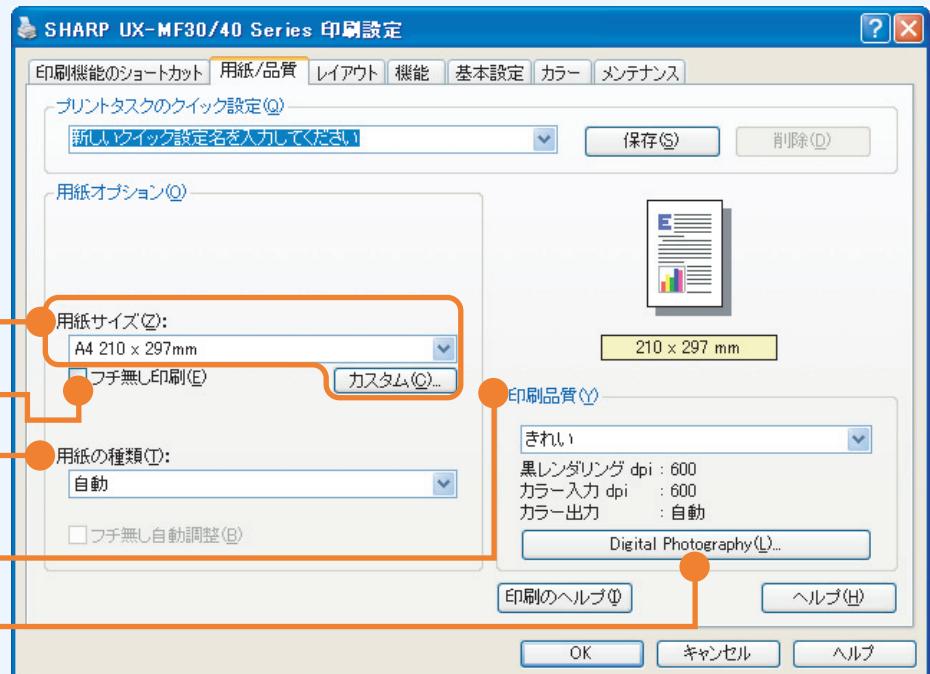
「Real Life Digital Photography テクノロジ」ダイアログボックスの設定

「Real Life Digital Photography テクノロジ」ダイアログボックスでは、以下の画像補正が行えます。

① **赤目の自動除去**
写真の赤目を除去または軽減するには、[オン] をクリックします。

② **コントラスト調整**
コントラストを調整できます。[自動] をクリックすると、コントラストをプリンタドライバで自動的に調整できます。

③ **明るさ調整**
写真の暗い部分の細部が現れるように、明るさを調整します。[自動] をクリックすると、明るさをプリンタドライバで自動的に調整できます。

④ **SmartFocus**
イメージの品位を向上させてくっきりと仕上げます。[オン] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージに焦点を合わせることができます。

⑤ **鮮明度**
イメージの鮮明度を調整できます。[自動] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージの鮮明度を設定することができます。

⑥ **スムージング**
イメージをなめらかに仕上げます。[自動] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージの滑らかさを設定することができます。

> **ご注意** Windows Vista をご利用の場合に、「Windows フォトギャラリー」をご使用のときは、この機能での補正は無効になります。

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

この画面では、用紙や印刷品質に関する設定ができます。

① **用紙サイズ**

印刷する用紙サイズを設定します。

☞用紙サイズについて

② **フチ無し印刷**

写真などを印刷するとき、余白無しで用紙全体に印刷する場合に選択します。

- 「フチ無し印刷」チェックボックスにチェックができない用紙サイズでは、フチ無し印刷はできません。
- 「用紙サイズ」、「用紙の種類」、「印刷品質」で一部設定できない組み合わせがあります。

③ **用紙の種類**

用紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

☞用紙の種類について

④ **印刷品質**

印刷時の画質を設定します。

☞印刷品質について

⑤ **[Digital Photography] ボタン**

クリックすると「Digital Photography オプション」ダイアログボックスが表示され、写真など画像データの色合いや品質を補正できます。

☞「Digital Photography オプション」ダイアログボックスの設定

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

用紙サイズについて

作成した印刷データの用紙サイズをドロップダウンリストから選びます（下記は代表的なものです）。

用紙サイズ	サイズ
A4	210mm x 297mm
A5	148mm x 210mm
A6	105mm x 148mm
B5	182mm x 257mm
B6	128mm x 182mm
長形 3 号	120mm x 235mm
長形 4 号	90mm x 205mm
はがき	100mm x 148mm
L 判	89mm x 127mm
2L 判	127mm x 178mm
ユーザー定義 （カスタム 1 ～ 3）	最小：77.0mm x 127.0mm（3.00" x 5.00"） 最大：215.0mm x 609.0mm（8.50" x 24.00"）

- 通常本機には、ここで設定したサイズの用紙をセットしてください。異なるサイズの用紙をプリンタにセットすると、正しく印刷できない場合があります。用紙のセットのしかたについては、取扱説明書の「プリント用紙をセットする」をご覧ください。
- 「フチ無し印刷」チェックボックスにチェックができない用紙サイズでは、フチ無し印刷はできません。

任意の用紙サイズを指定するには

選択肢にない用紙サイズは、[カスタム 1]、[カスタム 2]、[カスタム 3] のいずれかに登録することで選択できます。

1 [カスタム] ボタンをクリックする

2 「名前」のメニューで [カスタム 1]、[カスタム 2]、[カスタム 3] のいずれかを選択する

3 単位を選択し、「用紙サイズ」に用紙サイズを入力する

4 [保存] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックする

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 3)

用紙の種類について

用紙トレイにセットした用紙の種類を選択することで、画像をよりきれいに印刷することができます。
[自動] を選択したときは、設定を自動的に選択します。用紙の種類が分からないときなどに選択してください。

[アイロンプリント紙] を選んだ場合、アイロンで転写したとき正像になるように印刷するには、プリンタドライバ設定画面の [基本設定] タブで [左右反転] を選んでください。
☞[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)

印刷品質について

印刷の速さと印刷画質を設定します。[はやい（最速）] に設定すると、最少のインク消費量で最も速く印刷できますが、印刷品質は粗くなります。また [最大 dpi] に設定すると、最も高品質に印刷できますが、印刷速度が遅く大量のディスク容量が必要になります。

はやい（最速）	テキストなどを高速に印刷したいときに選択します。ただし、グラフやイラスト、罫線などの画質は粗くなります。
はやい（標準）	グラフやイラストなどが入った文書を高速に印刷したい場合に選択します。画質は「きれい」、「高画質」、「最大 dpi」よりも若干粗くなります。
きれい	画質、印刷速度ともに標準的な設定です。
高画質	写真画像などを高画質に印刷したい場合に選択します。
最大 dpi	写真画像などを最高画質で印刷したい場合に選択します。

「はやい（最速）」で印刷すると、罫線がずれる場合があります。罫線がずれた場合は「はやい（最速）」以外に指定してください。

[用紙 / 品質] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 4)

「Digital Photography オプション」ダイアログボックスの設定

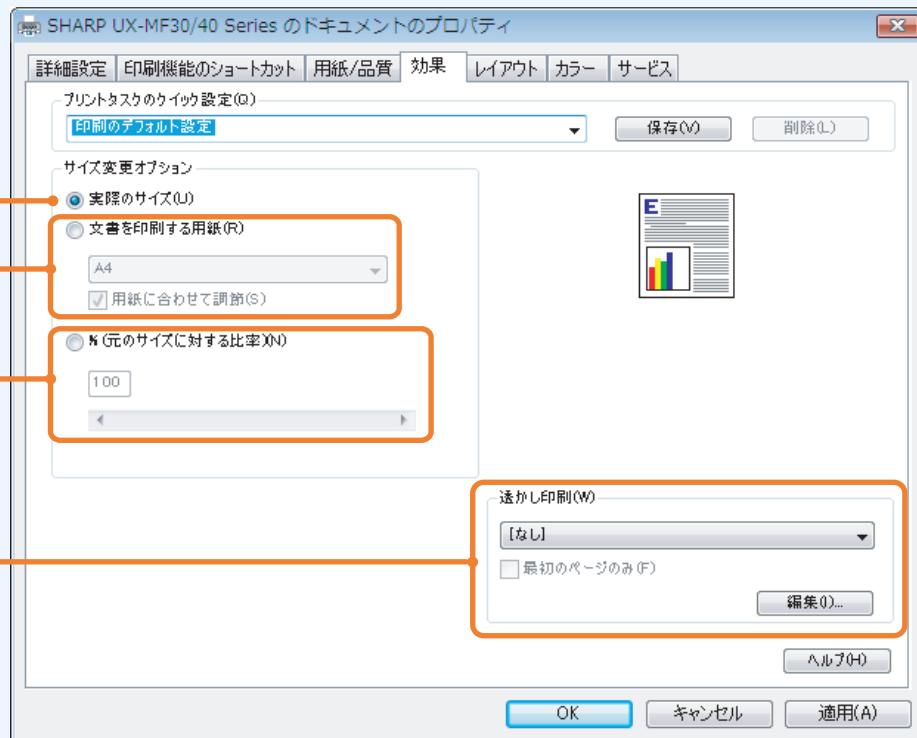
「Digital Photography オプション」ダイアログボックスでは、以下の画像補正が行えます。

① **赤目の除去**
写真の赤目を除去または軽減するには、[オン] をクリックします。

② **コントラストエンハンスメント**
コントラストを自由に調整できます。[自動] をクリックすると、コントラストをプリンタドライバで自動的に調整できます。

③ **デジタルフラッシュ**
写真の暗い部分の細部が現れるように、露出を調整します。[自動] をクリックすると、明るさや暗さをプリンタドライバで自動的に調整できます。

④ **SmartFocus**
イメージの品位を向上させてくっきりと仕上げます。[オン] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージに焦点を合わせることができます。

⑤ **鮮明度**
イメージの鮮明度を自由に調整できます。[自動] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージの鮮明度を設定することができます。

⑥ **スムージング**
イメージをなめらかに仕上げます。[自動] をクリックすると、プリンタドライバで自動的にイメージの滑らかさを設定することができます。

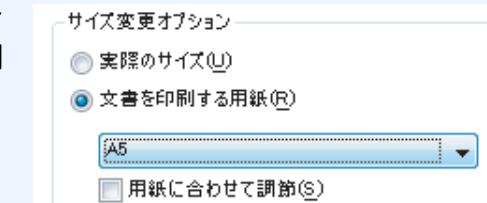
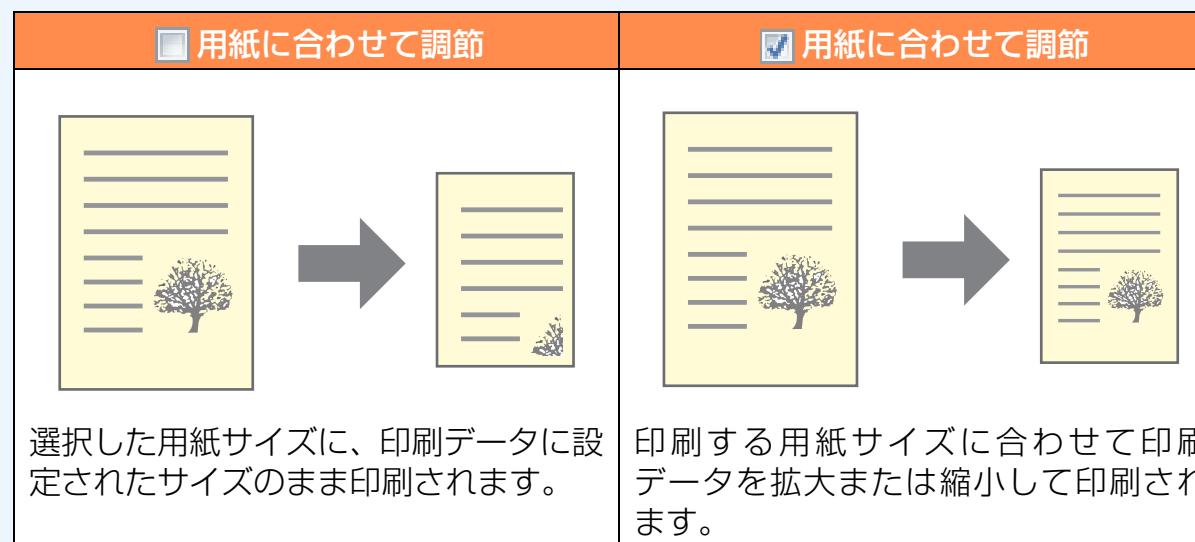
[効果] タブの設定 (Windows Vista) (part 1)

この画面では、拡大・縮小印刷の設定、透かしの設定ができます。

① **実際のサイズ**
拡大・縮小を行わないで実際のサイズで印刷します。

② **文書を印刷する用紙**
特定の用紙サイズに設定されている印刷データを異なるサイズの用紙に印刷することができます。
用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小することもできます。
１枚の用紙に複数のページを印刷する設定にしているときは、この項目を選択することはできません。
☞異なるサイズの用紙に印刷するには

③ **拡大・縮小率の設定**
印刷データを拡大または縮小して印刷するときに設定します。25% から 400% まで 1% きざみで設定することができます。入力欄に数値を入力するか、スライダーを左右にドラッグして調節してください。

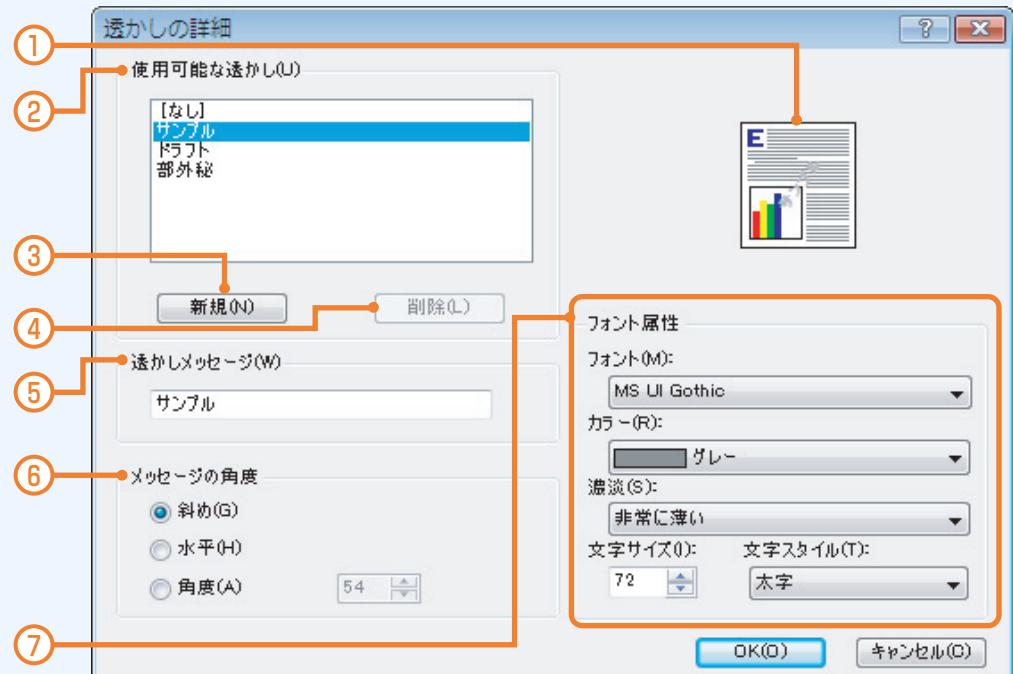
④ **透かし印刷**
印刷データに「サンプル」などの透かしを重ね合わせて印刷できます。透かしはあらかじめ「サンプル」、「ドラフト」、「部外秘」が登録されています。メニューから選択してください。印刷データの 1 ページ目にだけ透かしを印刷したい場合は、[最初のページのみ] チェックボックスにチェックマークを付けます。
透かしに使用する文字は、[編集] ボタンをクリックすると表示されるダイアログボックスで編集することができます。
☞「透かしの詳細」ダイアログボックスの設定

[効果] タブの設定 (Windows Vista) (part 2)

異なるサイズの用紙に印刷するには

[文書を印刷する用紙] チェック欄をクリックしてチェックマークを付け、ドロップダウンリストから印刷する用紙サイズを選択します。ここでは、印刷データの用紙サイズではなく、実際に印刷する用紙のサイズを選択してください。

サイズ変更オプション
実際のサイズ(U)
文書を印刷する用紙(R)
A5
用紙に合わせて調節(S)

[用紙に合わせて調節] チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、用紙トレイにセットした用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小して印刷できます。
例：A4 サイズの印刷データを A5 サイズの用紙に印刷する場合

□ 用紙に合わせて調節	☑ 用紙に合わせて調節
選択した用紙サイズに、印刷データに設定されたサイズのまま印刷されます。	印刷する用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小して印刷されます。

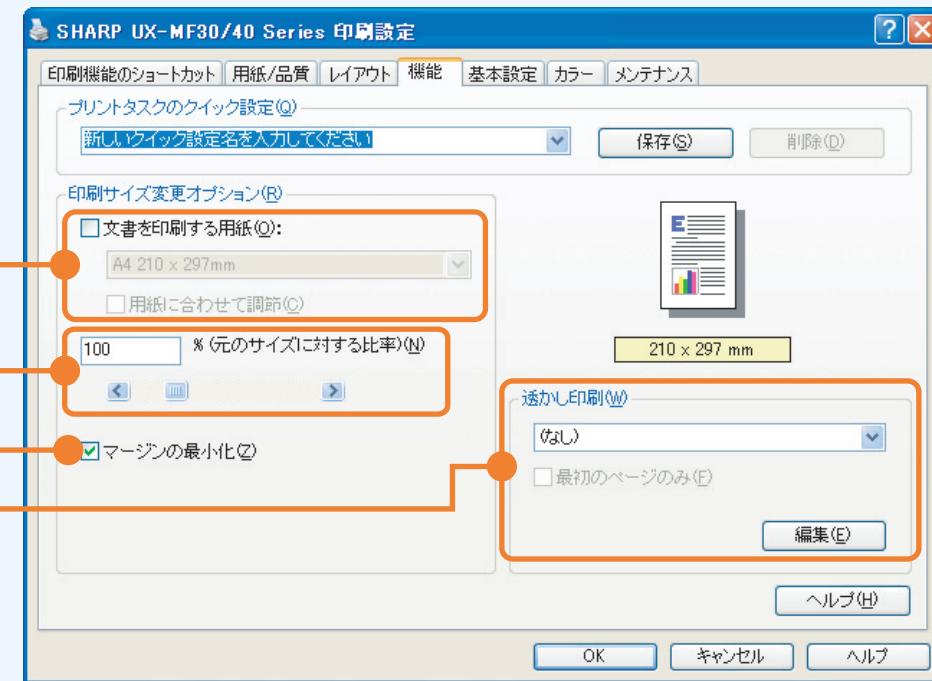
[効果] タブの設定 (Windows Vista) (part 3)

「透かしの詳細」ダイアログボックスの設定

[効果] タブの [編集] ボタンをクリックすると表示される「透かしの詳細」ダイアログボックスでは、透かし印刷する文字の編集が行えます。

① **プレビュー**
この画面で設定した透かしの内容がプレビューされます。

② **使用可能な透かし印刷**
現在登録されている透かしが表示されます。

③ **[新規] ボタン**
透かしを新しく登録するときにクリックします。

④ **[削除] ボタン**
リストから登録した透かしを選択し、このボタンをクリックすると削除されます。

⑤ **透かしメッセージ**
新しい透かしを追加する場合は、ここにテキストを入力します。

⑥ **メッセージの角度**
印刷する透かし文字の角度を設定できます。任意の角度を指定したい場合は [角度] を選択し、右横の入力欄に数値を入力します。(0～360 度のあいだで 1 度きざみで設定できます。)

⑦ **フォント属性**
透かしのフォント、カラー、濃淡、文字サイズ、文字スタイルを設定できます。設定内容は「プレビュー」エリアに反映されます。

[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

この画面では、拡大・縮小印刷の設定、マージンの調整、透かしの設定ができます。

① 文書を印刷する用紙

特定の用紙サイズに設定されている印刷データを異なるサイズの用紙に印刷することができます。
用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小することもできます。
１枚の用紙に複数のページを印刷する設定にしているときは、この項目を選択することはできません。

☞異なるサイズの用紙に印刷するには

② 拡大・縮小率の設定

印刷データを拡大または縮小して印刷するときに設定します。25% から 400% まで 1% きざみで設定することができます。入力欄に数値を入力するか、スライダーを左右にドラッグして調節してください。

③ マージンの最小化

印刷データを用紙の下端に近づけて印刷できます。

④ 透かし印刷

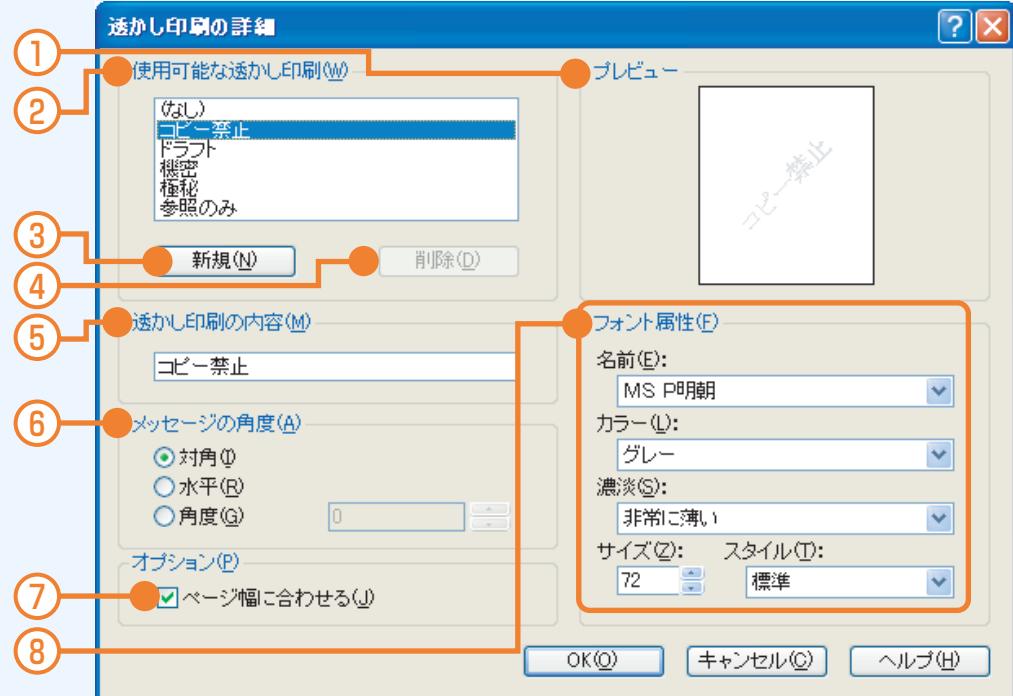
印刷データに「極秘」などの透かしを重ね合わせて印刷できます。透かしはあらかじめ「ドラフト」、「機密」、「コピー禁止」、「参照のみ」、「極秘」が登録されています。メニューから選択してください。印刷データの 1 ページ目にだけ透かしを印刷したい場合は、[最初のページのみ] チェックボックスにチェックマークを付けます。
透かしに使用する文字は、[編集] ボタンをクリックすると表示されるダイアログボックスで編集することができます。

☞「透かし印刷の詳細」ダイアログボックスの設定

[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

異なるサイズの用紙に印刷するには

[文書を印刷する用紙] チェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、ドロップダウンリストから印刷する用紙サイズを選択します。ここでは、印刷データの用紙サイズではなく、実際に印刷する用紙のサイズを選択してください。

[用紙に合わせて調節] チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、用紙トレイにセットした用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小して印刷できます。
例：A4 サイズの印刷データを A5 サイズの用紙に印刷する場合

□ 用紙に合わせて調節	☑ 用紙に合わせて調節
選択した用紙サイズに、印刷データに設定されたサイズのまま印刷されます。	印刷する用紙サイズに合わせて印刷データを拡大または縮小して印刷されます。

[機能] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 3)

「透かし印刷の詳細」ダイアログボックスの設定

[機能]タブの[編集]ボタンをクリックすると表示される「透かし印刷の詳細」ダイアログボックスでは、透かし印刷する文字の編集が行えます。

① **プレビュー**
この画面で設定した透かしの内容がプレビューされます。

② **使用可能な透かし印刷**
現在登録されている透かしが表示されます。

③ **[新規] ボタン**
透かしを新しく登録するときにクリックします。

④ **[削除] ボタン**
リストから登録した透かしを選択し、このボタンをクリックすると削除されます。

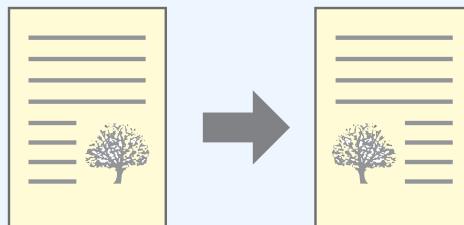
メモ
標準で登録されている透かしを削除することはできません。

⑤ **透かし印刷の内容**
新しい透かしを追加する場合は、ここにテキストを入力します。

⑥ **メッセージの角度**
印刷する透かし文字の角度を設定できます。任意の角度を指定したい場合は [角度] を選択し、右横の入力欄に数値を入力します。(0 ～ 359 度のあいだで 1 度きざみで設定できます。)

⑦ **ページ幅に合わせる**
チェックマークを付けると、印刷する透かしを用紙の幅に合わせて自動調整します。

⑧ **フォント属性**
透かしのフォント、カラー、濃淡、サイズ、スタイルを設定できます。設定内容は「プレビュー」エリアに反映されます。

[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

この画面では、印刷部数、印刷の向き、印刷の順序の設定ができます。

① **印刷の向き**

用紙に対して印刷の向きを縦向きにするか横向きにするかを設定します。[左右反転] にチェックマークを付けると、画像や文書を左右反転させて印刷できます。

例：[左右反転] にチェックマークを付けた場合

② **印刷順序**

複数ページを印刷したとき、印刷された用紙の順序が、最初のページからか、最後のページからかを設定します。

本機は印刷面を上向きにして用紙を排紙するため、最初は、ページ順と逆順で印刷するように設定されています。[最後のページから] を選択すると、印刷された用紙はページ順と逆順にならびます。

③ **印刷部数**

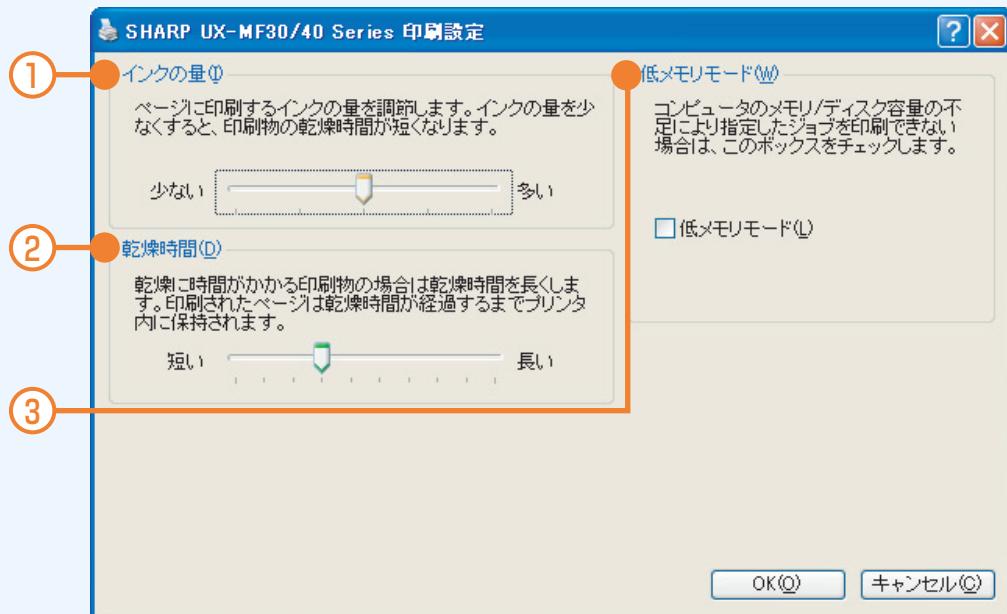
印刷枚数を 1 枚～ 100 枚まで設定することができます。

④ **印刷プレビューの表示（USB 接続時のみ）**

チェックマークを付けると、印刷実行時に印刷レイアウトを画面上で確認してから印刷することができます。

⑤ **[詳細設定] ボタン**

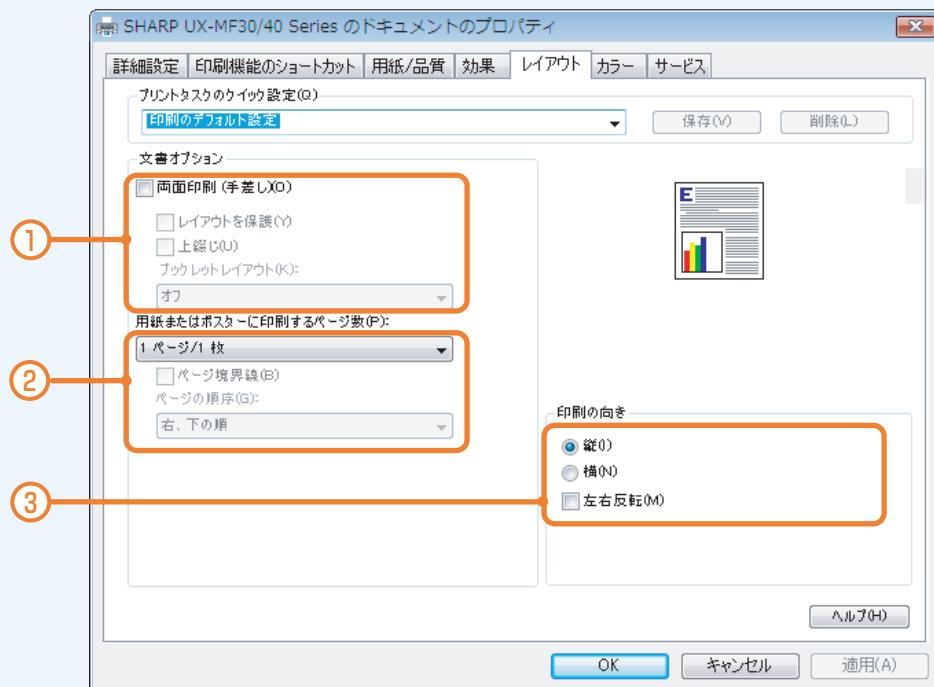
クリックすると「詳細設定」ダイアログボックスが表示され、インクの量、乾燥時間、低メモリモードの設定ができます。

☞「詳細設定」ダイアログボックスの設定

[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

「詳細設定」ダイアログボックスの設定

[基本設定] タブの [詳細設定] ボタンをクリックすると表示される「詳細設定」ダイアログボックスでは、印刷時のインクの量、乾燥時間、低メモリモードの設定が行えます。

ご注意　通常は、「詳細設定」ダイアログボックスの各設定を変更する必要はありません。設定を変更すると印刷品質が落ちる場合があります。

① **インクの量**
印刷時のインクの量を調整できます。インクの量を多くしたときは、乾燥時間を長めに設定してください。

② **乾燥時間**
印刷時の乾燥時間を調整できます。

③ **低メモリモード**
パソコンのメモリーやハードディスク容量が不足している場合に印刷エラーが起こったとき、[低メモリモード] チェックボックスにチェックマークを付けてください。

[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)　(part 1)

この画面では、印刷時のレイアウト設定ができます。

① 文章オプション

- **両面印刷（手差し）**
  用紙の両面に印刷するときに選択します。
  ☞両面印刷について
- **レイアウトを保護**
  両面印刷時、両面を調整するために文書の上のマージンが大きくなることがあります。これによりレイアウトが変わってしまう場合は、［レイアウト保護］をチェックしてください。
- **上綴じ**
  用紙の上側で綴じることができるように両面印刷するときに選択します。
  ☞両面印刷について
- **ブックレットレイアウト**
  この機能を設定すると、印刷された用紙を中央で二つ折りにすると中とじ状の冊子になるように、1 枚の用紙のうらおもてにそれぞれ 2 ページ分ずつ両面印刷（1 枚の用紙に最大 4 ページ分の印刷）します。
  ☞ブックレットレイアウトについて

② 用紙またはポスターに印刷するページ数

複数ページの印刷データを縮小し、用紙 1 枚につき複数ページをまとめて印刷します。

☞1 枚の用紙に複数のページを印刷する

また、1 ページの印刷データを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷することができます。「2x2」（4 枚）、「3x3」（9 枚）、「4x4」（16 枚）、「5x5」（25 枚）から選択できます（ポスター印刷）。

③ 印刷の向き

用紙に対して印刷の向きを、縦向きにするか横向きにするかを設定します。［左右反転］は、画像を左右反転させて印刷するときに選択します。

[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista) (part 2)

両面印刷について

用紙の両面に印刷するときは、次の手順で行います。

1 **お使いのアプリケーションで [印刷] を選択し、本機のプリンタドライバが選択されていることを確認してプリンタドライバ設定画面を開く**

☞基本的な印刷のしかた

2 **[レイアウト] タブをクリックする**

3 **[両面印刷（手差し）] を選択する**

上綴じで印刷するときは、[上綴じ] も選択してください。

メモ
[両面印刷] を選択すると、[詳細設定] タブの「レイアウトオプション」で [後ろから前へ] が自動的に選択されます。

☞[詳細設定] タブの設定 (Windows Vista)

4 **必要に応じてその他の印刷設定を行い、[OK] ボタンをクリックする**

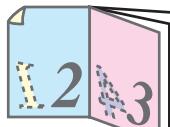
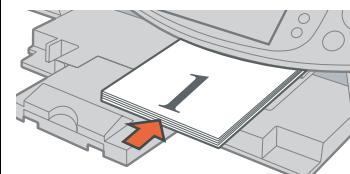
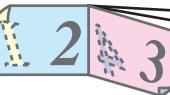
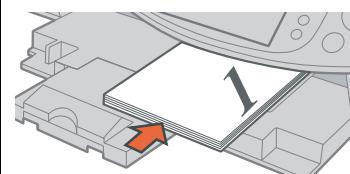
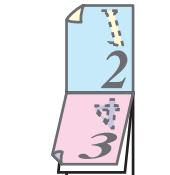
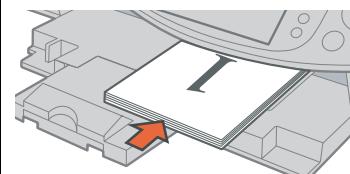
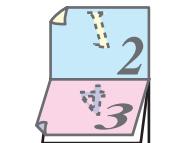
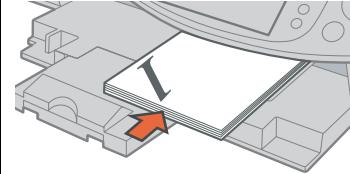
5 **印刷を実行する**

印刷を実行すると、奇数ページが最初に印刷されます。このとき、画面に「両面印刷の手順」ウィンドウが表示されます。

☞ 両面印刷について（続き）

[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista)　(part 3)

両面印刷について（続き）

6 **奇数ページがすべて印刷されたら、印刷された面を上向きにし、画面の指示に従って用紙をセットし直す**

目的の印刷結果によって、右の表のように用紙をセットし直してください。

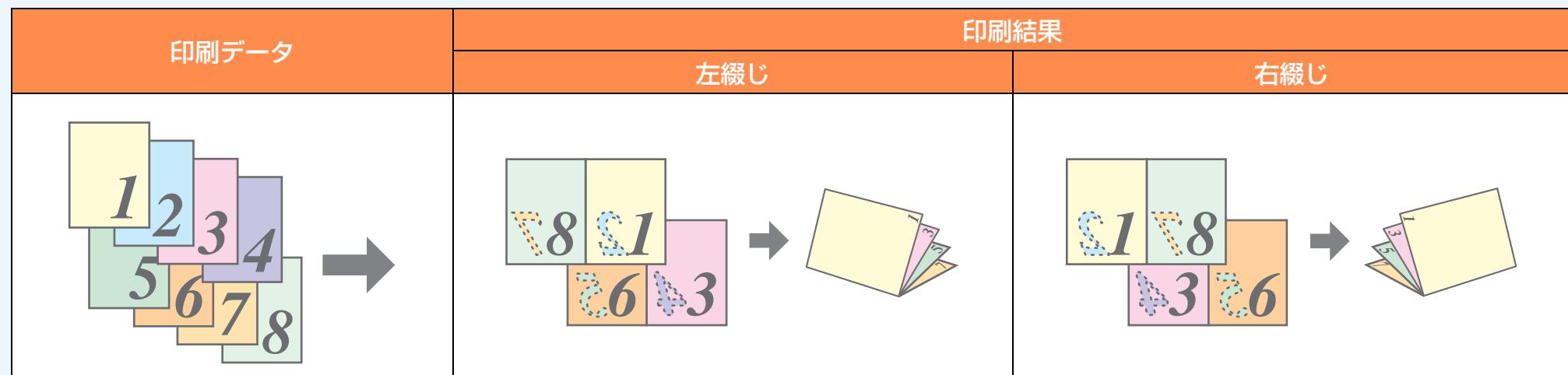
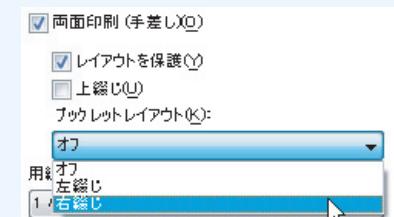
7 **「両面印刷の手順」ウィンドウの [続行] ボタンをクリックする**

偶数ページが印刷されます。

偶数ページ印刷時の用紙のセット方向

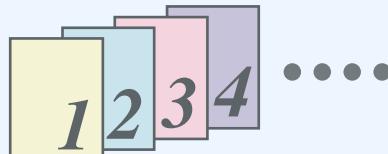
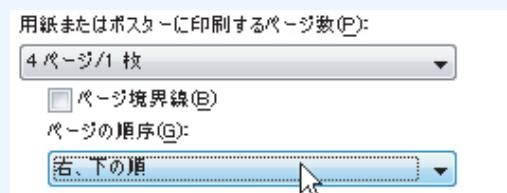
印刷結果	用紙のセット方向
例：A4 縦（ブックレット形式）	用紙の上部が奥側になるようにセットします。
例：A4 横（ブックレット形式）	用紙の上部が左側になるようにセットします。
例：A4 縦（上綴じ）	用紙の上部が手前側になるようにセットします。
例：A4 横（上綴じ）	用紙の上部が右側になるようにセットします。

[レイアウト] タブの設定 (Windows Vista) (part 4)

ブックレットレイアウトについて

印刷された用紙を中央で二つ折りにすると中とじ状の冊子になるように、1 枚の用紙のうらおもてにそれぞれ 2 ページ分ずつ両面印刷（1 枚の用紙に最大 4 ページ分の印刷）します。
印刷物をパンフレットのように製本して仕上げるときに便利です。
この機能を使用するには、[両面印刷（手差し）] を選択し、「ブックレットレイアウト」で [左綴じ] または [右綴じ] を選択してください。
たとえば 8 ページ分のデータを中とじ印刷すると次に示すような印刷結果になります。
印刷のしかたについては、「両面印刷について」を参照してください。

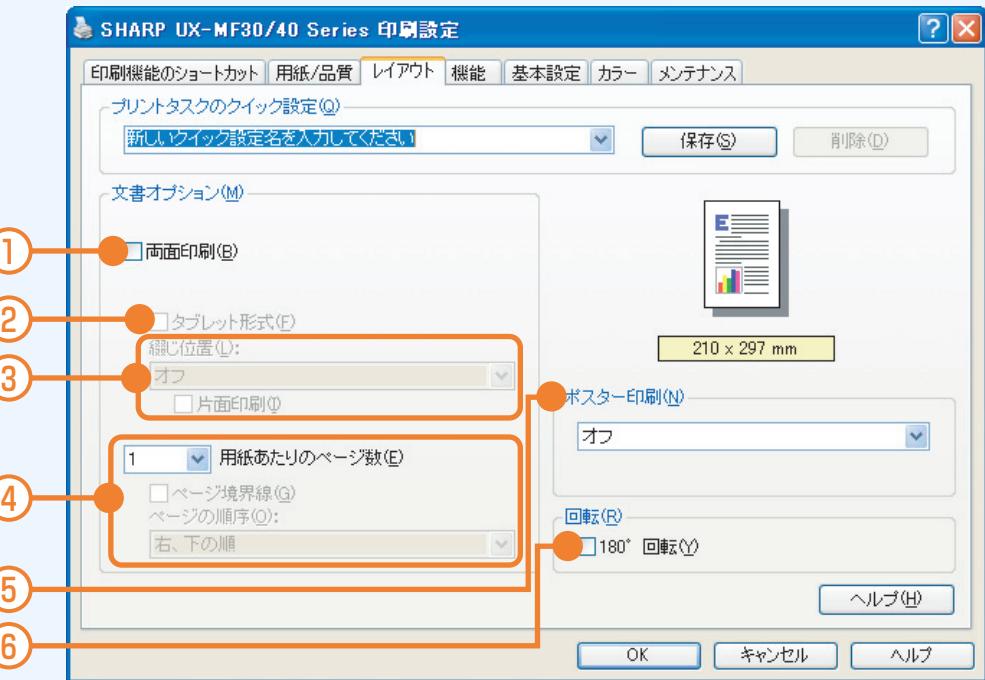
印刷データ	印刷結果	
	左綴じ	右綴じ

- 4 ページ分を 1 枚の用紙に印刷するため、印刷データの合計ページ数が 4 の倍数でないときは、自動的に最終ページ側に端数の白紙ページを設けて印刷します。
- 印刷データは縮小され、指定した用紙サイズに印刷されます。
- レイアウトイメージは、プリンタドライバ設定画面の印刷イメージで確認できます。

☞プリンタドライバ設定画面の操作方法

1 枚の用紙に複数のページを印刷する

2、4、6、9、16 ページの連続した印刷データを縮小して 1 ページに割り付けて印刷します。
この機能を使用するには、「用紙またはポスターに印刷するページ数」から、1 ページに割り付けるページ数（2、4、6、9、16）を選びます。
割り付ける順番は、「ページの順序」メニューで変更することができます。
たとえば、[2] または [4] を選択した場合、選択した「ページの順序」メニューによって次に示すような印刷結果になります。

用紙あたりのページ数	右、下の順	左、下の順
[2]	1 2 3 4	2 1 4 3

用紙あたりのページ数	右、下の順	下、右の順	左、下の順	下、左の順
[4]	1 2 3 4	1 3 2 4	2 1 4 3	3 1 4 2

[ページ境界線] チェックボックスをチェックすると、各ページの境界線が印刷されます。

- ここでは、「用紙あたりのページ数」で [2] と [4] を選択した場合を例にしています。[6]、[9]、[16] を選択した場合の印刷順序は、[4] を選択した場合と同様です。
- 割り付け順序は、プリンタドライバ設定画面の印刷イメージで確認できます。
☞プリンタドライバ設定画面の操作方法

[レイアウト]タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

この画面では、印刷時のレイアウト設定ができます。

① **両面印刷**
用紙の両面に印刷するときに選択します。
☞両面印刷について

② **タブレット形式**
用紙の上側で綴じることができるように両面印刷するときに選択します。
☞両面印刷について

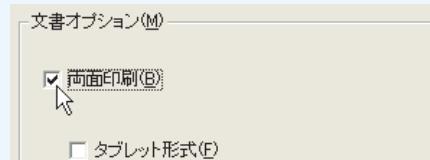
③ **綴じ位置**
この機能を設定すると、印刷された用紙を中央で二つ折りにすると中とじ状の冊子になるように、1 枚の用紙のうらおもてにそれぞれ 2 ページ分ずつ両面印刷（1 枚の用紙に計 4 ページ分の印刷）します。
☞綴じ位置について

④ **用紙あたりのページ数**
複数ページの印刷データを縮小し、用紙 1 枚につき複数ページをまとめて印刷します。
☞1 枚の用紙に複数のページを印刷する

⑤ **ポスター印刷**
1 ページの印刷データを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷することができます。「2x2」（4 枚）、「3x3」（9 枚）、「4x4」（16 枚）、「5x5」（25 枚）から選択できます。

⑥ **180° 回転**
画像を 180° 回転させて印刷するときに選択します。

[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

両面印刷について

用紙の両面に印刷するときは、次の手順で行います。

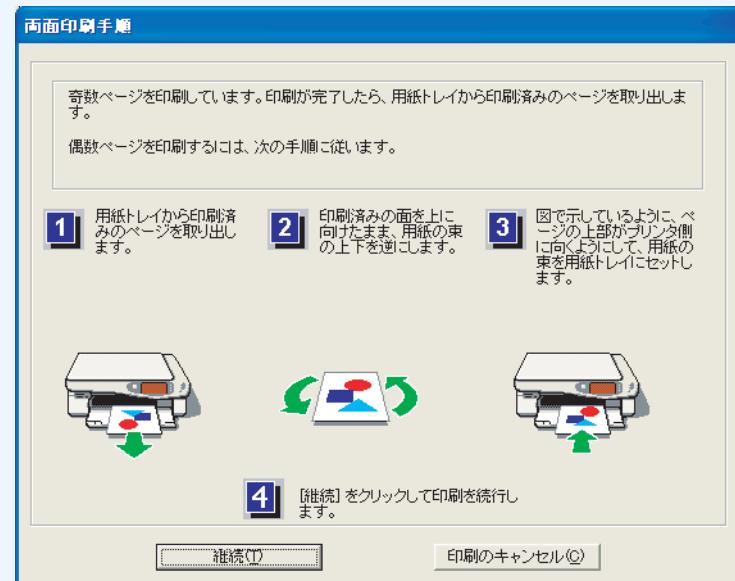
1 お使いのアプリケーションで [印刷] を選択し、本機のプリンタドライバが選択されていることを確認してプリンタドライバ設定画面を開く

☞基本的な印刷のしかた

2 [レイアウト] タブをクリックする

3 [両面印刷] を選択する

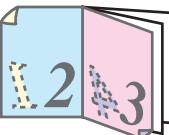
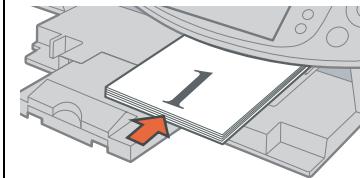
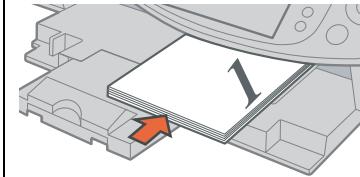
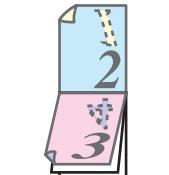
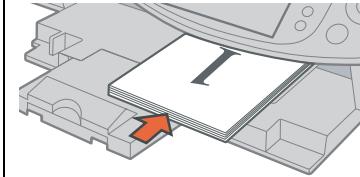
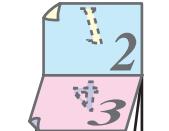
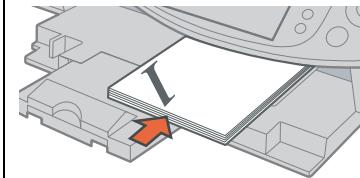
タブレット形式で印刷するときは、[タブレット形式] も選択してください。

メモ [両面印刷] を選択すると、[基本設定] タブの「印刷順序」で [最後のページから] が自動的に選択されます。

☞[基本設定] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE)

4 必要に応じてその他の印刷設定を行い、[OK] ボタンをクリックする

5 印刷を実行する

印刷を実行すると、奇数ページが最初に印刷されます。このとき、画面に「両面印刷手順」ウィンドウが表示されます。

☞ 両面印刷について（続き）

両面印刷について（続き）

6 **奇数ページがすべて印刷されたら、印刷された面を上向きにし、画面の指示に従って用紙をセットし直す**

目的の印刷結果によって、右の表のように用紙をセットし直してください。

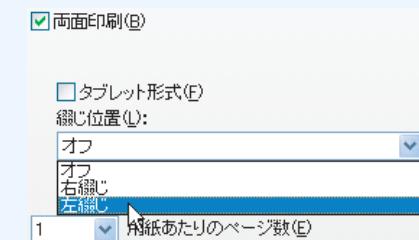
7 **「両面印刷手順」ウィンドウの [継続] ボタンをクリックする**

偶数ページが印刷されます。

偶数ページ印刷時の用紙のセット方向

印刷結果	用紙のセット方向
例：A4 縦（ブックレット形式）	用紙の上部が奥側になるようにセットします。
例：A4 横（ブックレット形式）	用紙の上部が左側になるようにセットします。
例：A4 縦（タブレット形式）	用紙の上部が手前側になるようにセットします。
例：A4 横（タブレット形式）	用紙の上部が右側になるようにセットします。

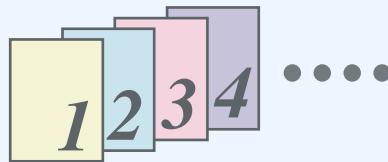
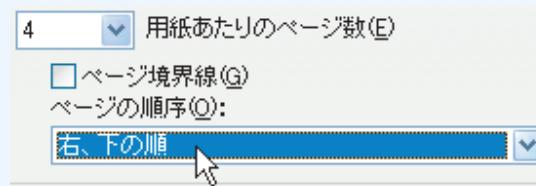
[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 4)

綴じ位置について

印刷された用紙を中央で二つ折りにすると中とじ状の冊子になるように、1 枚の用紙のうらおもてにそれぞれ 2 ページ分ずつ両面印刷（1 枚の用紙に計 4 ページ分の印刷）します。
印刷物をパンフレットのように製本して仕上げるときに便利です。
この機能を使用するには、[両面印刷] を選択し、「綴じ位置」で [左綴じ] または [右綴じ] を選択してください。
たとえば 8 ページ分のデータを中とじ印刷すると次に示すような印刷結果になります。
印刷のしかたについては、「両面印刷について」を参照してください。

印刷データ	印刷結果	
	左綴じ	右綴じ

- 4 ページ分を 1 枚の用紙に印刷するため、印刷データの合計ページ数が 4 の倍数でないときは、自動的に最終ページ側に端数の白紙ページを設けて印刷します。
- 印刷データは縮小され、指定した用紙サイズに印刷されます。
- [片面印刷] にチェックマークを付けると、左綴じの場合は右側のページにのみ、右綴じの場合は左側のページにのみ印刷されます。
- レイアウトイメージは、プリンタドライバ設定画面の印刷イメージで確認できます。

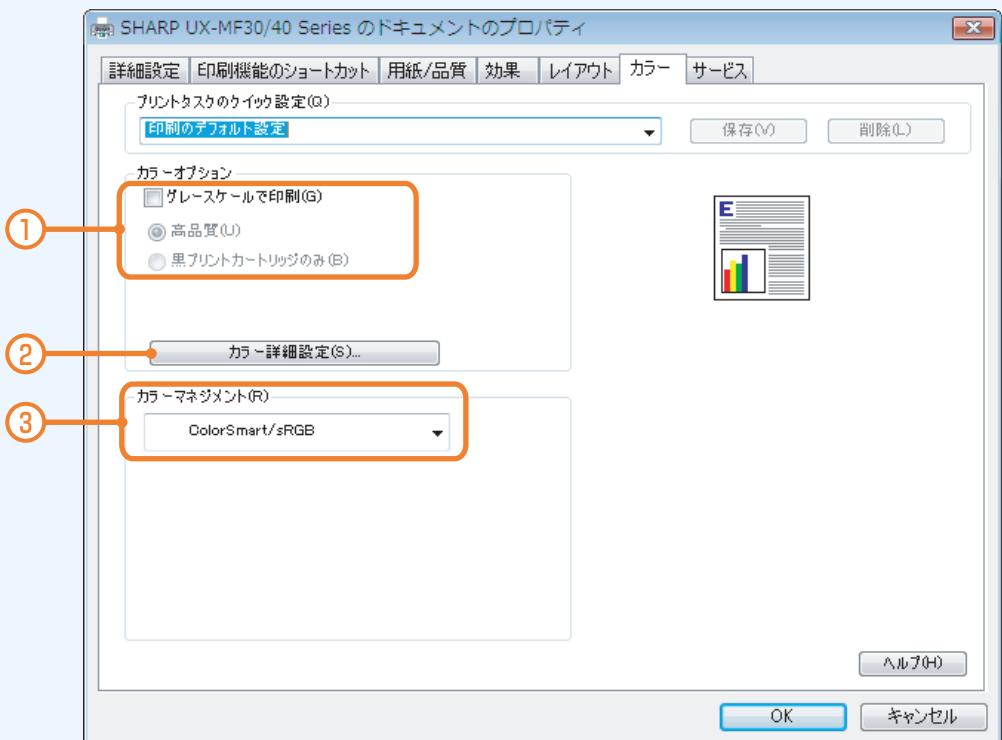
☞プリンタドライバ設定画面の操作方法

[レイアウト] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 5)

1 枚の用紙に複数のページを印刷する

2、4、6、8、9、16 ページの連続した印刷データを縮小して 1 ページに割り付けて印刷します。
この機能を使用するには、「用紙あたりのページ数」から、1 ページに割り付けるページ数（2、4、6、8、9、16）を選びます。
割り付ける順番は、「ページの順序」メニューで変更することができます。
たとえば、[2] または [4] を選択した場合、選択した「ページの順序」メニューによって次に示すような印刷結果になります。

用紙あたりのページ数	右、下の順	左、下の順
[2]	1 2 3 4	2 1 4 3

用紙あたりのページ数	右、下の順	下、右の順	左、下の順	下、左の順
[4]	1 2 / 3 4	1 3 / 2 4	2 1 / 4 3	3 1 / 4 2

[ページ境界線] チェックボックスをチェックすると、各ページの境界線が印刷されます。

- ここでは、「用紙あたりのページ数」で [2] と [4] を選択した場合を例にしています。[6]、[8]、[9]、[16] を選択した場合の印刷順序は、[4] を選択した場合と同様です。
- 割り付け順序は、プリンタドライバ設定画面の印刷イメージで確認できます。
  ☞プリンタドライバ設定画面の操作方法

[カラー] タブの設定 (Windows Vista) (part 1)

この画面では、写真などカラー画像を印刷するときのカラー設定や色調の補正ができます。

① **グレースケールで印刷**
カラーの印刷データをグレーの濃淡で印刷するときにチェックします。グレースケールでの印刷は、[高品質] または [黒プリントカートリッジのみ] のいずれかを選択することができます。

[高品質]
写真やイラストなどをグレーの濃淡で印刷するのに適しています。カラーインクも使用されます。

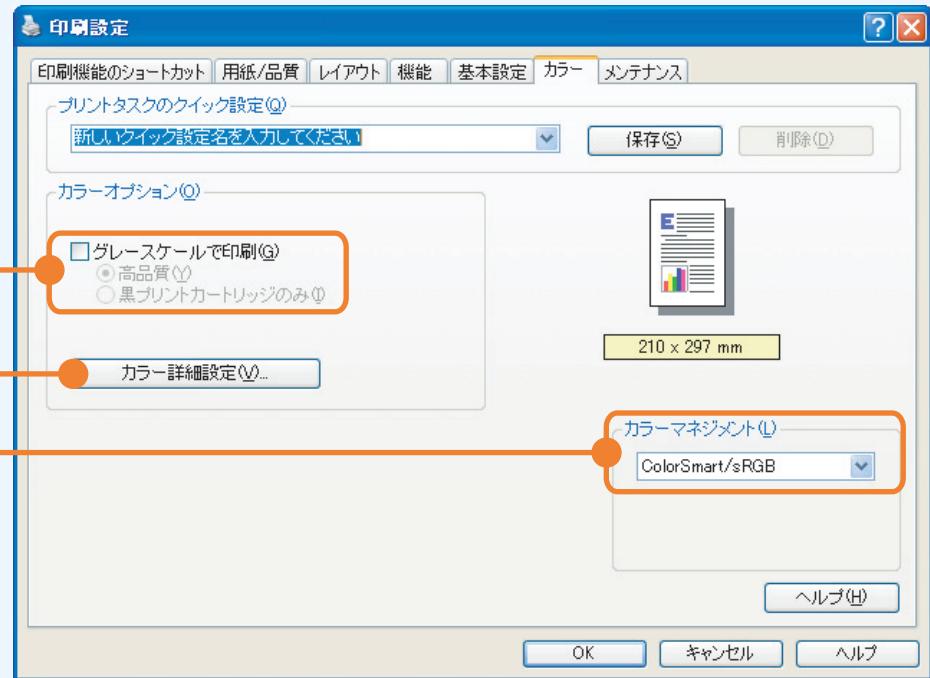
- **[黒プリントカートリッジのみ]**
  文書などをグレーの濃淡で印刷するのに適しています。カラーインクは使用されません。

② **[カラー詳細設定] ボタン**
カラー画像を印刷する際に色調補正を行うことができます。
☞「カラー詳細設定」ダイアログボックスの設定

③ **カラーマネジメント**
印刷できるカラーの範囲を定義します。プリンタドライバによって、印刷データのカラーを現在のカラースペースから選択したカラースペースに変換します。
通常は [ColorSmart/sRGB] を選択してください。カラーイメージ、グラフィックス、テキストで AdobeRGB が使用されている場合は、[AdobeRGB] を選択してください。(sRGB よりもカラーレンダリング機能が向上しています。)
[アプリケーションによる管理] を選択した場合は、印刷を実行するアプリケーションで設定されたカラーマネジメントが使用されます。[ICM] を選択した場合は、OS の持つ Windows ICM (Image Color Management) を使用してカラーマネジメントを行います。

印刷データで AdobeRGB が使用されていない場合に [AdobeRGB] を選択すると、色がより鮮やかに印刷されることがあります。

[カラー] タブの設定 (Windows Vista)　(part 2)

「カラー詳細設定」ダイアログボックスの設定

[カラー] タブの [カラー詳細設定] ボタンをクリックすると表示される「カラー詳細設定」ダイアログボックスでは、印刷データの色調補正が行えます。
それぞれの項目の入力欄に -50 ～ 50 の数値を入力するか、スライダーを左右にドラッグして調整してください。「プレビュー」では、この画面で調整した結果を確認することができます。
設定後は [OK] ボタンをクリックしてください。

[カラー] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

この画面では、写真などカラー画像を印刷するときのカラー設定や色調の補正ができます。

① グレースケールで印刷

カラーの印刷データをグレーの濃淡で印刷するときにチェックします。グレースケールでの印刷は、[高品質] または [黒プリントカートリッジのみ] のいずれかを選択することができます。

- **[高品質]**
  写真やイラストなどをグレーの濃淡で印刷するのに適しています。カラーインクも使用されます。
- **[黒プリントカートリッジのみ]**
  文書などをグレーの濃淡で印刷するのに適しています。カラーインクは使用されません。

② [カラー詳細設定] ボタン

カラー画像を印刷する際に色調補正を行うことができます。

☞「カラー詳細設定」ダイアログボックスの設定

③ カラーマネジメント

印刷できるカラーの範囲を定義します。プリンタドライバによって、印刷データのカラーを現在のカラースペースから選択したカラースペースに変換します。

通常は [ColorSmart/sRGB] を選択してください。カラーイメージ、グラフィックス、テキストで AdobeRGB が使用されている場合は、[AdobeRGB] を選択してください。(sRGB よりもカラーレンダリング機能が向上しています。)

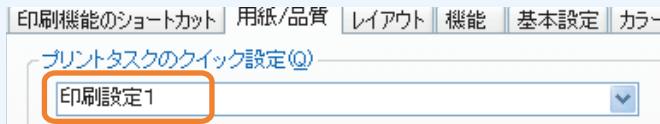
[アプリケーションによる管理] を選択した場合は、印刷を実行するアプリケーションで設定されたカラーマネジメントが使用されます。

印刷データで AdobeRGB が使用されていない場合に [AdobeRGB] を選択すると、色がより鮮やかに印刷されることがあります。

[カラー] タブの設定 (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

「カラー詳細設定」ダイアログボックスの設定

[カラー] タブの [カラー詳細設定] ボタンをクリックすると表示される「カラー詳細設定」ダイアログボックスでは、印刷データの色調補正が行えます。
それぞれの項目の入力欄に -50 ～ 50 の数値を入力するか、スライダーを左右にドラッグして調整してください。「プレビュー」では、この画面で調整した結果を確認することができます。
設定後は [OK] ボタンをクリックしてください。

よく使う印刷設定を保存する (Windows Vista)

[用紙 / 品質]、[効果]、[レイアウト]、[カラー] のタブで変更した印刷設定は、名前を付けて保存することができます。保存した印刷設定はそれぞれのタブに表示される「プリントタスクのクイック設定」で選択できるので、よく使う印刷設定などを保存しておくと便利です。

1 それぞれのタブで印刷設定を行う

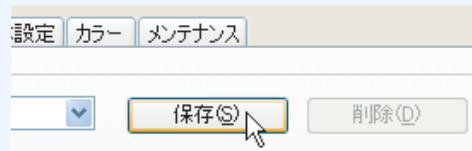
2 「プリントタスクのクイック設定」に設定の名前を入力する

印刷機能のショートカット | 用紙/品質 | レイアウト | 機能 | 基本設定 | カラー
プリントタスクのクイック設定(Q)
印刷設定1

3 [保存] ボタンをクリックする

保存した印刷設定を削除するには

「プリントタスクのクイック設定」で削除する印刷設定を選択し、[削除] ボタンをクリックします。
「印刷のデフォルト設定」は削除できません。

よく使う印刷設定を保存する (Windows XP/2000/Me/98SE)

[用紙 / 品質]、[レイアウト]、[機能]、[基本設定]、[カラー] のタブで変更した印刷設定は、名前を付けて保存することができます。保存した印刷設定はそれぞれのタブに表示される [プリントタスクのクイック設定] で選択できるので、よく使う印刷設定などを保存しておくと便利です。

1 それぞれのタブで印刷設定を行う

2 「プリントタスクのクイック設定」に設定の名前を入力する

3 [保存] ボタンをクリックする

保存した印刷設定を削除するには

「プリントタスクのクイック設定」で削除する印刷設定を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

[サービス] タブについて (Windows Vista)　(part 1)

プリンタドライバ設定画面 [サービス] タブの [このプリンタのサービス] ボタン（ ）をクリックすると、ツールボックス画面（メンテナンス画面）が表示されます。

メモ　以前までの [メンテナンス] タブは、この [サービス] タブに仕様変更されています。

[プリンタサービス] タブ

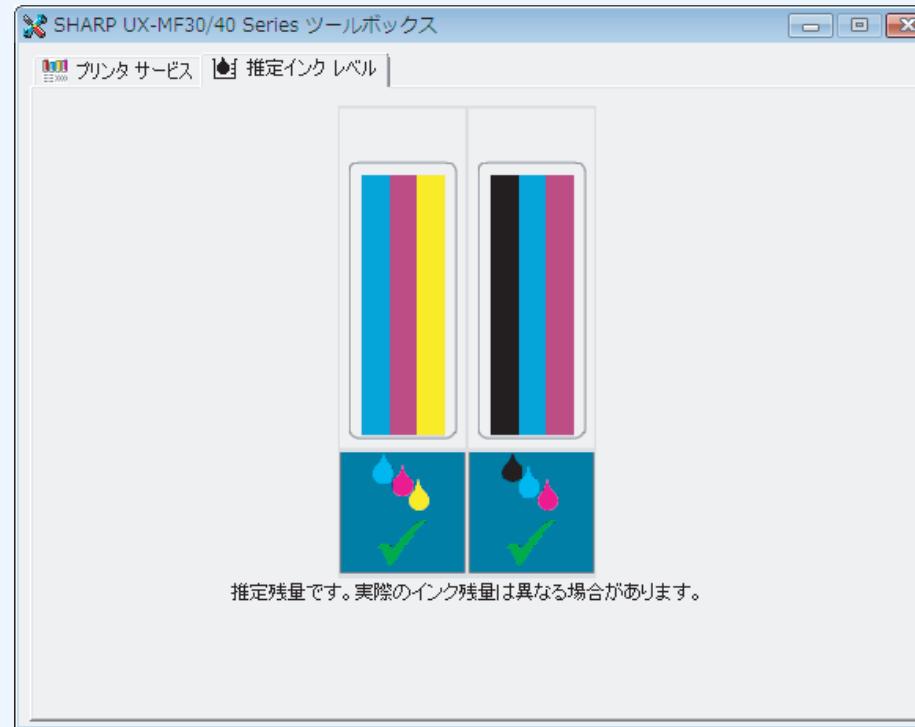
ツールボックスの [プリンタサービス] タブでは、印刷の調整やインクカートリッジのクリーニングが行えます。A4 の普通紙を 1 枚使用します。本機に用紙をセットし、各ボタンをクリックして画面の指示にしたがってください。

① プリントカートリッジの調整（インクカートリッジの調整）
インクカートリッジの調整ができます。

② プリントカートリッジのクリーニング（インクカートリッジのクリーニング）
印刷されたページの画像が欠けたりインクがかすれるときに行います。

③ 診断ページを印刷
診断ページを印刷し、インクカートリッジのノズルの状態が確認できます。

④ カラー調整（USB 接続時のみ／フォトインクカートリッジ使用時のみ）
フォトインクカートリッジで印刷した写真の色が正しく表示されない場合に行います。
カラー調整を行う前に、プリンタの調整を行い、写真をもう一度印刷してみてください。それでも色が正しく表示されない場合は、カラー調整を行ってください。

⑤ テストページの印刷
テストページを印刷できます。

⑥ 印刷品質の調整
カラーインクカートリッジと黒インクカートリッジを使って印刷したときに、薄いまたは濃い横線が入る場合に行います。
印刷品質の調整を行う前に、インクカートリッジをクリーニングして、文書をもう一度印刷してみてください。それでも横線が入る場合は、印刷品質の調整を行ってください。

[サービス] タブについて (Windows Vista) (part 2)

[推定インクレベル] タブ（USB 接続時のみ）

ツールボックス（サービス）の [推定インクレベル] タブでは、各インクカートリッジのおおよそのインク残量をイラストで表示します。

LAN 接続時は、ネットワークツールの「ネットワークプリンタ状態」でおおよそのインク残量を確認できます。

☞「ネットワークプリンタ状態」画面について

[メンテナンス] タブについて (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

プリンタドライバ設定画面 [メンテナンス] タブの [このデバイスをメンテナンスします] ボタン( )をクリックすると、Toolbox 画面（メンテナンス画面）が表示されます。

[プリンタサービス] タブ

Toolbox（メンテナンス）の [プリンタサービス] タブでは、印刷の調整やインクカートリッジのクリーニングが行えます。A4 の普通紙を 1 枚使用します。本機に用紙をセットし、各ボタンをクリックして画面の指示にしたがってください。

① **プリンタの調整**
インクカートリッジの調整ができます。

② **カラー調整（USB 接続時のみ／フォトインクカートリッジ使用時のみ）**
フォトインクカートリッジで印刷した写真の色が正しく表示されない場合に行います。
カラー調整を行う前に、プリンタの調整を行い、写真をもう一度印刷してみてください。それでも色が正しく表示されない場合は、カラー調整を行ってください。

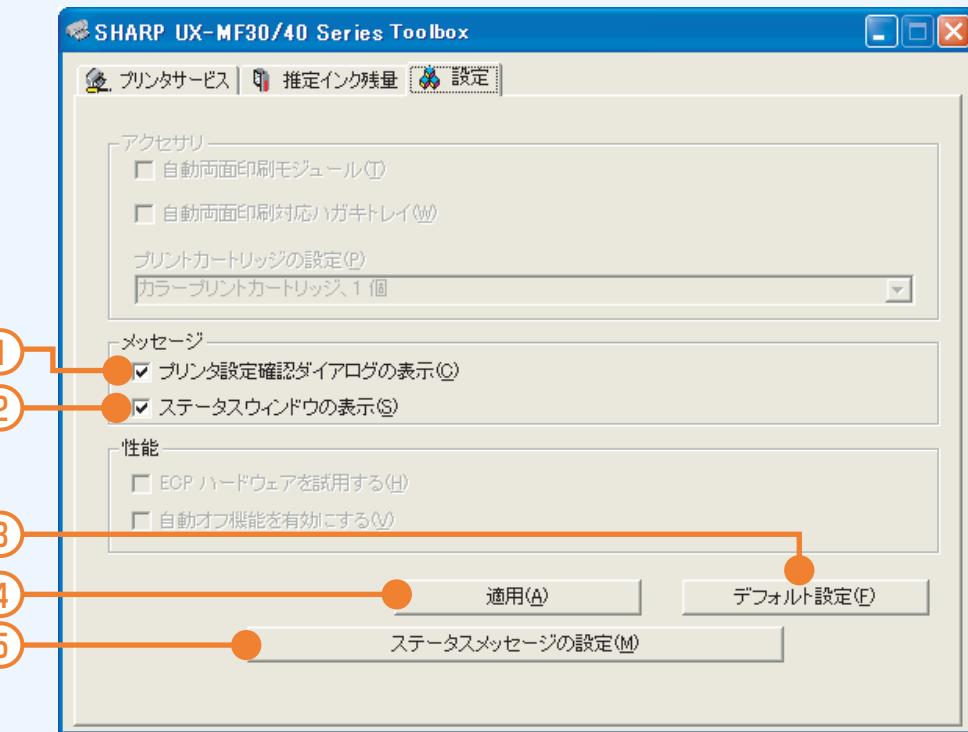
③ **プリントカートリッジのクリーニング（インクカートリッジのクリーニング）**
印刷されたページの行や点が抜けたりインクがかすれるときに行います。

④ **テスト印刷**
テストページを印刷できます。

⑤ **印刷品質の調整**
カラーインクカートリッジと黒インクカートリッジを使って印刷したときに、薄いまたは濃い横線が入る場合に行います。
印刷品質の調整を行う前に、インクカートリッジをクリーニングして、文書をもう一度印刷してみてください。それでも横線が入る場合は、印刷品質の調整を行ってください。

⑥ **診断ページを印刷**
診断ページを印刷し、インクカートリッジのノズルの状態が確認できます。
インクカートリッジのクリーニング方法については、付属の取扱説明書をご覧ください。

[メンテナンス] タブについて (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

[推定インク残量] タブ（USB 接続時のみ）

Toolbox（メンテナンス）の [推定インク残量] タブでは、各インクカートリッジのおおよそのインク残量をイラストで表示します。

[メンテナンス] タブについて (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 3)

[設定] タブ

Toolbox（メンテナンス）の [設定] タブでは、印刷時に表示されるメッセージの種類や「デバイスのステータス」ウィンドウの表示についての設定が行えます。

① **プリンタ設定確認ダイアログの表示**
チェックマークを付けると、プリンタドライバ設定画面の設定を変更した際に確認メッセージを表示します。

② **ステータスウィンドウの表示（Windows 98SE/Me)**
チェックマークを付けると、印刷実行時に「デバイスのステータス」ウィンドウを表示します。
☞「デバイスのステータス」ウィンドウについて（Windows 98SE/Me のみ）

③ **[デフォルト設定] ボタン**
クリックすると、[設定] タブの内容が初期状態に戻ります。

④ **[適用] ボタン**
クリックすると、変更した設定内容が適用されます。

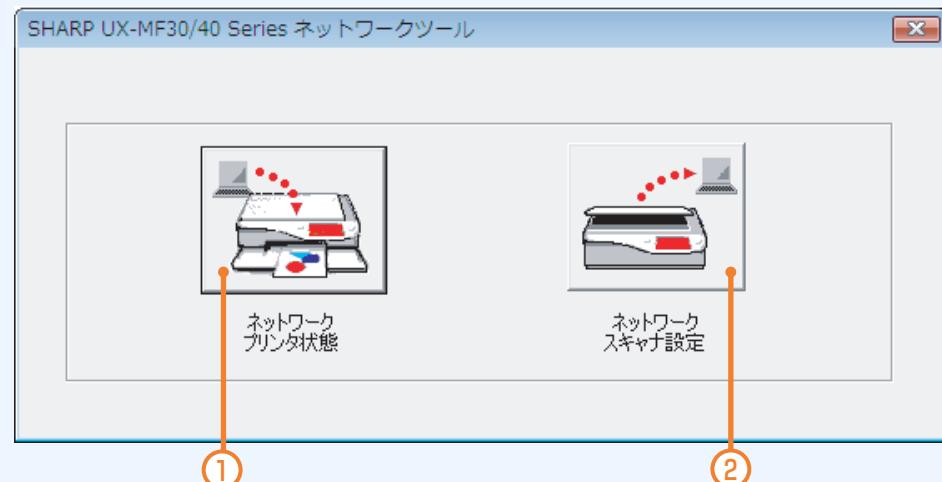
⑤ **[ステータスメッセージの設定] ボタン**
このボタンをクリックするとダイアログボックスが表示されます。印刷時に表示されるステータスメッセージを表示しないように設定できます。

ネットワークツールについて（LAN 接続時のみ）(part 1)

ネットワークツールとは

LAN 接続でプリンタドライバをインストールすると、「ネットワークツール」が自動的にインストールされます。ネットワークツールは本機の状態を監視し、エラーなどが発生するとお知らせするユーティリティソフトです。また、LAN 接続で本機からパソコンへスキャンデータを送るために必要です。

ネットワークツールのアイコンは、画面右下のタスクバーに常駐します。

アイコンの表示は、下記の３種類です。

: ネットワークツールは起動しています。
: ネットワークツールは停止しています。
: 本機とパソコンが接続されていません。

アイコンが表示されていない場合は、ネットワークツールが起動していない可能性があります。
起動するときは [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]※→[SHARP UX-MF30_40]→[LAN]→[Network tool] を選択してください。

※ Windows 2000 をお使いの場合は [プログラム]

ネットワークツールのアイコンをダブルクリックすると、下記のメニュー画面が表示されます。

① [ネットワークプリンタ状態] ボタン
クリックすると、本機の状態を確認することができます。
☞「ネットワークプリンタ状態」画面について

② [ネットワークスキャナ設定] ボタン
クリックすると、本機からパソコンへスキャンデータを送るための設定ができます。
☞「ネットワークスキャナ設定」画面について

☞ ネットワークツールとは（続き）

ネットワークツールについて（LAN 接続時のみ）(part 2)

ネットワークツールとは（続き）

また、ネットワークツールのアイコンを右クリックすると、下記のメニューが表示されます。

① 状態
クリックすると、本機の状態を確認することができます。
☞「ネットワークプリンタ状態」画面について

② 起動
ネットワークツールを起動します（停止中のみ有効です）。

③ 停止
ネットワークツールを停止します（起動中のみ有効です）。

④ 開く
クリックすると、ネットワークツールのメニュー画面を表示します。

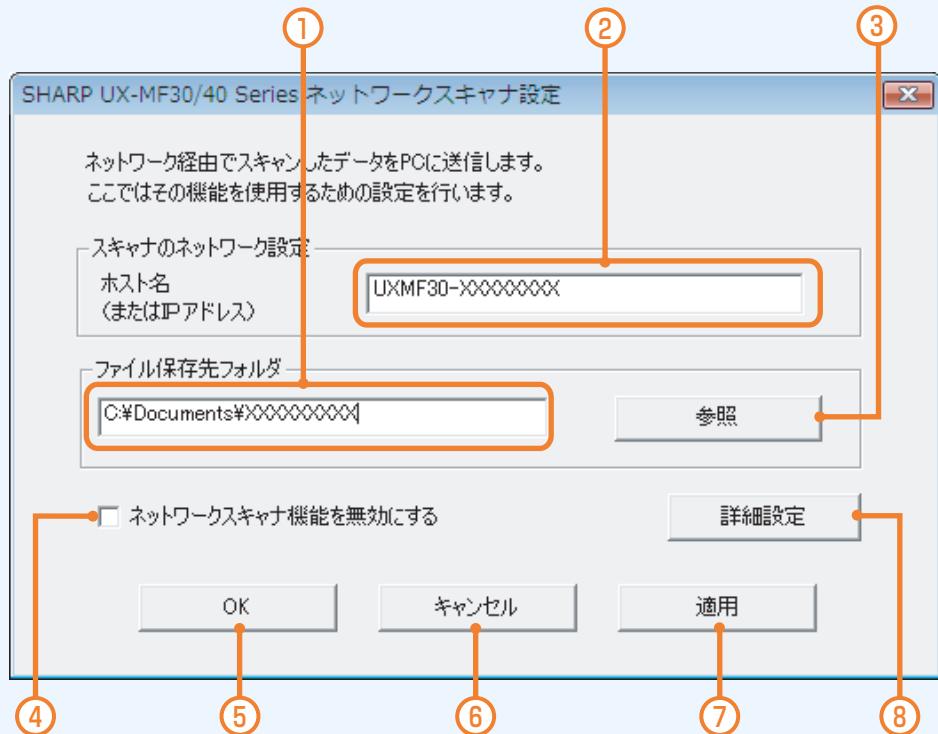
⑤ バージョン情報
ネットワークツールのバージョン情報を表示します。

⑥ 終了
ネットワークツールを終了します。起動するときは [スタート] メニューなどから「Network tool」を選択してください。

「ネットワークプリンタ状態」画面について

「ネットワークプリンタ状態」画面では、本機の接続状態およびインクカートリッジの状態を確認できます。

① 本機の接続状態
本機とパソコンの接続状態を表示します。

② [OK] ボタン
クリックすると、この画面を閉じます。

③ インク残量
本機に取り付けているインクの種類とおおよその残量を表示します。

インクの種類	カラー：　黒：　フォト：
インクの残量	(多い) → (少ない)

「ネットワークスキャナ設定」画面について

「ネットワークスキャナ設定」画面では、本機からパソコンへスキャンデータを送るための設定ができます。

① **ファイル保存先フォルダ**
本機の「スキャン」メニューから「ネットワーク PC へ送る」操作をしたときに、スキャンしたデータが保存されるフォルダが表示されます。

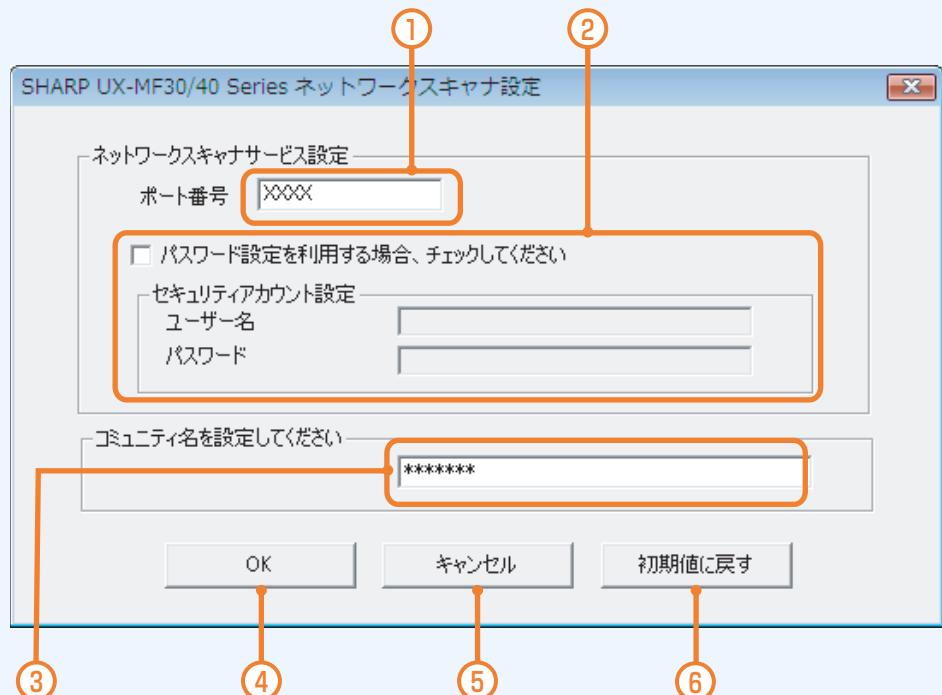
② **ホスト名（または IP アドレス）**
ホスト名として本機のアドレスが表示されます。

③ **[参照] ボタン**
クリックすると、「ファイル保存先フォルダ」を変更できます。

④ **ネットワークスキャナ機能を無効にする**
ここにチェックすると、本機からパソコンへスキャンデータを送れなくなります（エラー発生時のお知らせは行います）。

⑤ **[OK] ボタン**
クリックすると、この画面を閉じます。設定を変更したときは、変更した内容を反映して閉じます。

⑥ **[キャンセル] ボタン**
クリックすると、この画面を閉じます。設定を変更していても、変更は反映されません。

⑦ **[適用] ボタン**
クリックすると、設定した内容を反映します。

⑧ **[詳細設定] ボタン**
クリックすると、ネットワークスキャナの詳細設定画面を表示します。
☞詳細設定画面について

詳細設定画面について

ネットワークスキャナの詳細設定画面では、本機からパソコンへスキャンデータを送る際の詳細な設定ができます。

① **ポート番号**
通常は自動的に入力されています。必要な場合は、手動で入力してください。

② **パスワード設定**
Web 画面で Anonymous 接続をしない設定にしたときは、「パスワード設定を利用する場合、チェックしてください」の左側のチェックボックス（☐）をクリックし、Web 画面で設定したユーザー名とパスワードを入力してください。同様に、ポート番号も、Web 画面で設定した番号を入力してください。
正しく入力されていないと、本機で読み取ったデータをパソコンに送れなくなります。
☞FTP 送信先を登録する

③ **コミュニティ名**
通常は自動的に入力されています。必要な場合は、手動で Web 画面のネットワーク設定ページと同じコミュニティ名を入力してください。
☞ネットワーク設定ページについて

④ **[OK] ボタン**
クリックすると、この画面を閉じます。設定を変更したときは、変更した内容を反映して閉じます。

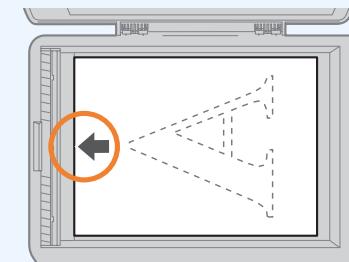
⑤ **[キャンセル] ボタン**
クリックすると、この画面を閉じます。設定を変更していても、変更は反映されません。

⑥ **[初期値に戻す] ボタン**
クリックすると、設定内容を初期値に戻します。

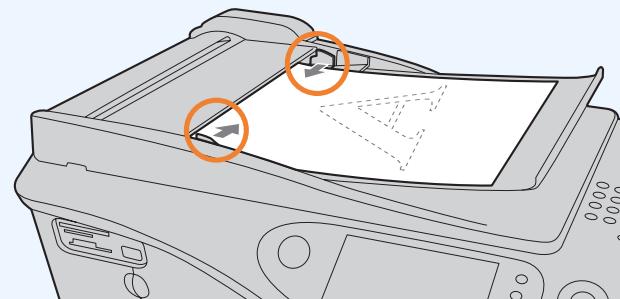
スキャンの準備

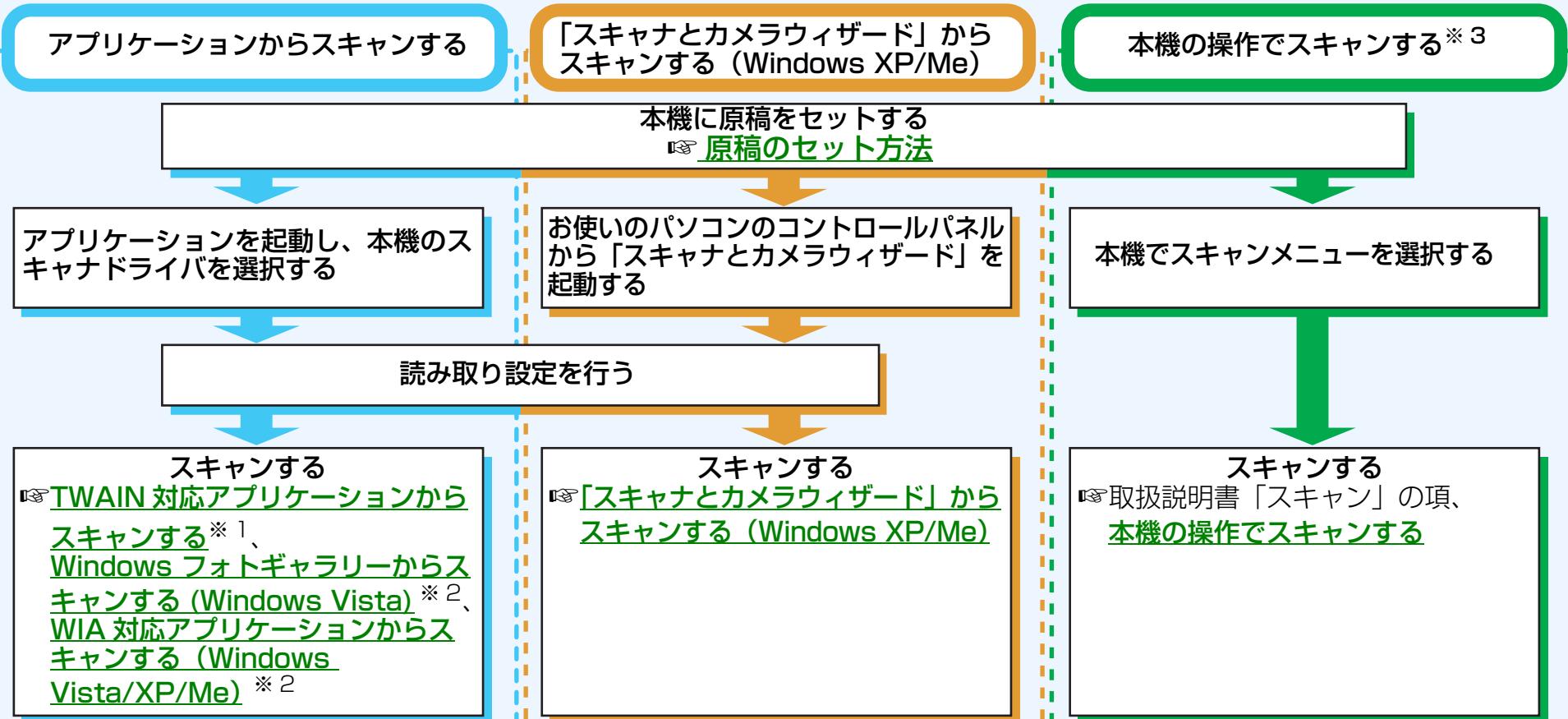
スキャナドライバのインストール

本機をスキャナとして使用するには、付属のCD-ROMからUSB接続でスキャナドライバをインストールする必要があります（LAN 接続の場合はパソコンからのスキャンはできません。本機の操作でのみスキャンできます）。
スキャナドライバのインストール方法は、見楽るサポートページに掲載されているインストール手順書をご覧ください。

ケーブルの接続

スキャナドライバをインストールする際に、本機とお使いのパソコンを USB ケーブルで接続します。
ケーブルの接続方法は、付属の取扱説明書の「インストール」の項の「USB 接続でお使いになるとき」をご覧ください（ケーブルの接続は、必ず画面の指示にしたがって行ってください）。
スキャンする前にもう一度、本機側とパソコン側でケーブルが正しく接続されているか確認してください。

原稿のセット方法

原稿台へのセット（UX-MF30/40 シリーズ共通）

原稿カバーを開き、原稿を裏向きにセットします。原稿は、原稿台の左中央に合わせてセットしてください。

メモ　スキャンを行うときは、必ず原稿カバーを閉じてください。

ADF へのセット（UX-MF40 シリーズのみ）

原稿トレイを開き、ADF に原稿を裏向きにセットして、原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。

スキャンの流れ

原稿をスキャンして画像を取り込むためのおおまかな流れは以下のようになります。

アプリケーションからスキャンする

「スキャナとカメラウィザード」から スキャンする（Windows XP/Me）

本機の操作でスキャンする※ 3

本機に原稿をセットする
☞ 原稿のセット方法

アプリケーションからスキャンする	「スキャナとカメラウィザード」からスキャンする（Windows XP/Me）	本機の操作でスキャンする※ 3
アプリケーションを起動し、本機のスキャナドライバを選択する	お使いのパソコンのコントロールパネルから「スキャナとカメラウィザード」を起動する	本機でスキャンメニューを選択する
読み取り設定を行う	読み取り設定を行う	
スキャンする ☞TWAIN 対応アプリケーションからスキャンする※ 1、Windows フォトギャラリーからスキャンする (Windows Vista) ※ 2、WIA 対応アプリケーションからスキャンする（Windows Vista/XP/Me） ※ 2	スキャンする ☞「スキャナとカメラウィザード」からスキャンする（Windows XP/Me）	スキャンする ☞取扱説明書「スキャン」の項、本機の操作でスキャンする

※ 1 TWAIN とは、スキャナなどのイメージデータ入力機器で使用されるインタフェース規格の 1 つです。TWAIN ドライバをパソコンにインストールすると、TWAIN 規格に応じたアプリケーションであれば、各アプリケーション上からイメージデータを読み取ることが可能になります。
※ 2 WIA（Windows Imaging Acquisition）は、スキャナやデジタルカメラなどのイメージングデバイスが画像処理アプリケーションと相互に通信することを可能にする Windows の機能です。本機の WIA ドライバは、Windows Vista、Windows XP および Windows Me にのみ対応しています。
※ 3 本機の操作でスキャンするには、スキャナドライバをインストールしたあとスキャナドライバのプロパティで設定を行う必要があります。

TWAIN 対応アプリケーションからスキャンする (part 1)

SHARP スキャナドライバは世界標準規格「TWAIN」に準拠しており、多くの TWAIN 規格対応のアプリケーションで使用することができます。

スキャナの選択操作や画像の取り込み操作はお使いのアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションに付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。

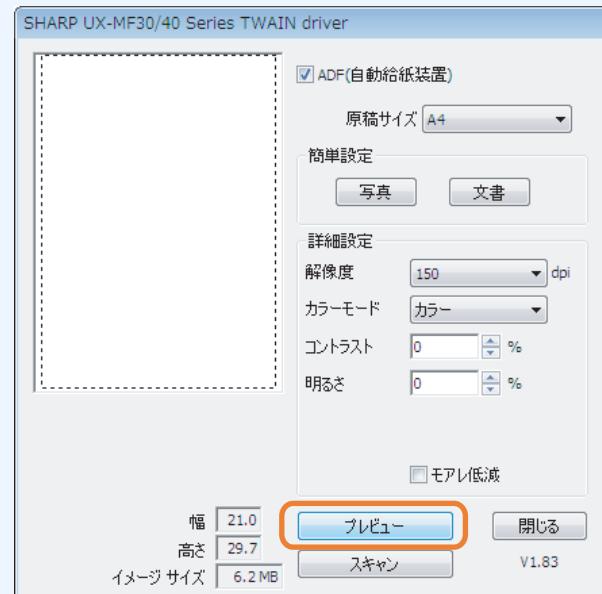
1 原稿をセットする

☞原稿のセット方法

2 TWAIN 対応のアプリケーションを起動し、[スキャナの選択] で [SHARP MFP TWAIN L] を選択する

メモ Windows Vista/XP/Me をお使いの場合は、WIA 対応アプリケーションで [WIA-SHARP UX-MF30/40 Series] を選択すると、WIA ドライバを使ってスキャンすることができます。

☞Windows フォトギャラリーからスキャンする (Windows Vista)
☞WIA 対応アプリケーションからスキャンする (Windows Vista/XP/Me)

3 アプリケーションで [画像取り込み] を選択する

スキャナドライバの設定画面が表示されます。

☞スキャナドライバの設定

4 [プレビュー] ボタンをクリックする

原稿のイメージがプレビュー画面に表示されます。

メモ プレビュー画像が正しい向きで表示されていないときや、斜めに表示されるときは、原稿を正しくセットしなおして、もう一度[プレビュー]ボタンをクリックしてください。

TWAIN 対応アプリケーションからスキャンする (part 2)

5 スキャン範囲を指定し、スキャン時の設定を行う

スキャン範囲の指定方法やスキャン時の設定については、「スキャナドライバの設定」をご覧ください。

ご注意

フルカラー、高解像度の設定で広範囲をスキャンすると、データ容量が大きくなり読み取り時間が長くなります。スキャン設定は、原稿の種類（テキスト、写真、モノクロなど）に合わせて設定することをお勧めします。

6 設定が完了したら、[スキャン] ボタンをクリックする

スキャンが始まり、お使いのアプリケーションに画像が取り込まれます。
アプリケーションでファイル名を付けて保存してください。

メモ

[スキャン] ボタンをクリックしたあと、スキャン途中に中止する場合は、[中止] ボタンをクリックしてください。

スキャナドライバの設定

① ADF（自動給紙装置）（UX-MF40 シリーズのみ）

ADF に原稿をセットするときは、チェックボックスにチェックしてください。

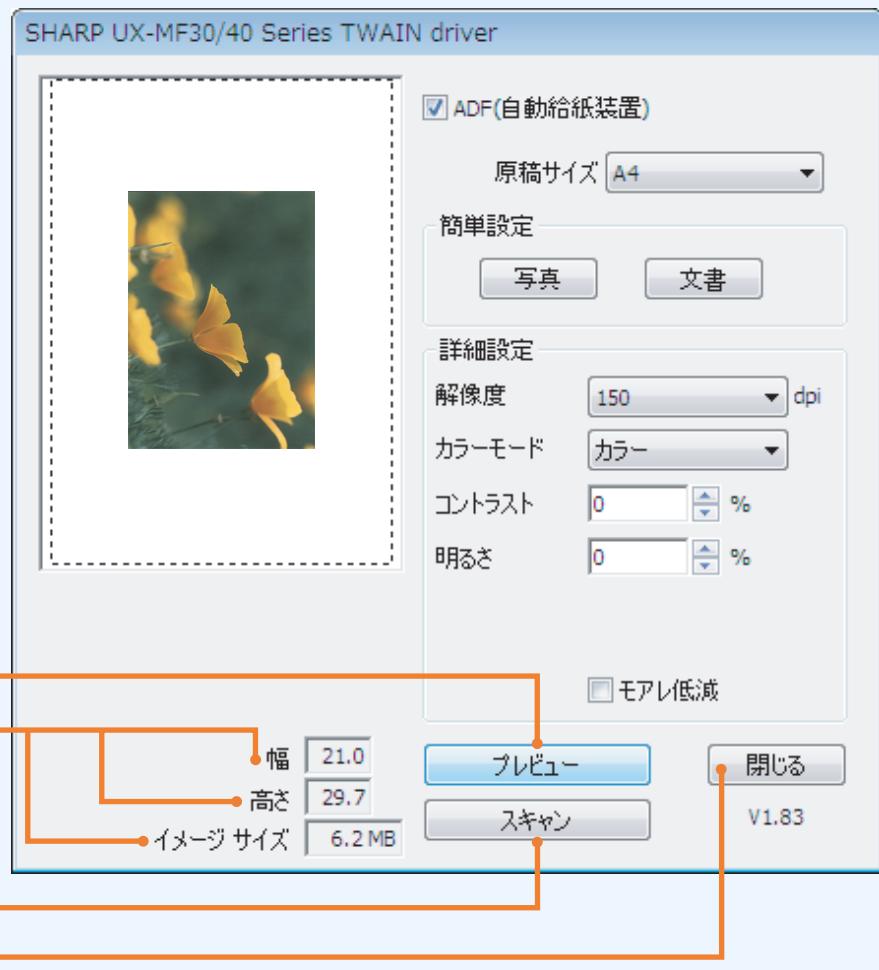
② 原稿サイズ

スキャンする原稿のサイズを指定できます。指定した原稿サイズが読み取り範囲となります。

③ 簡単設定

原稿の種類に応じて読み取り設定を簡単に行うことができます。
- [写真] ボタン：写真などのカラー画像を含む原稿をスキャンするときにクリックします。
- [文書] ボタン：文字のみの原稿をスキャンするときにクリックします。

④ 詳細設定

「解像度」、「カラーモード」、「モアレ低減」を手動で設定でき、読み取り設定を詳細に行うことができます。
また、「カラーモード」で「モノクロ」を選択したときは「しきい値」を、「カラー」または「グレースケール」を選択したときは「コントラスト」と「明るさ」を設定できます。

⑤ プレビューウィンドウ

設定画面の [プレビュー] ボタンをクリックして読み取った画像が表示されます。ウィンドウ内をドラッグすると、スキャンする範囲を指定することができます。この場合、選択範囲に現れる破線の囲み内がスキャン範囲となります。選択範囲の外側をクリックすると、スキャン範囲の指定を解除することができます。

☞ スキャナドライバの設定（続き）

スキャナドライバの設定（続き）

⑥ [プレビュー] ボタン

原稿をプレビューします。

メモ　このボタンをクリックしたあと [中止] ボタンをクリックした場合、プレビュー画面には何も表示されません。

⑦ 幅・高さ・イメージサイズ

「幅」、「高さ」にはスキャン範囲のサイズが表示されます。（数値の単位は cm です。）イメージサイズには、現在の設定でスキャンした場合のおおよそのファイルサイズが表示されます。

⑧ [スキャン] ボタン

設定内容に従って原稿をスキャンします。[スキャン] ボタンをクリックする前に、スキャン設定が正しく行われているか確認してください。

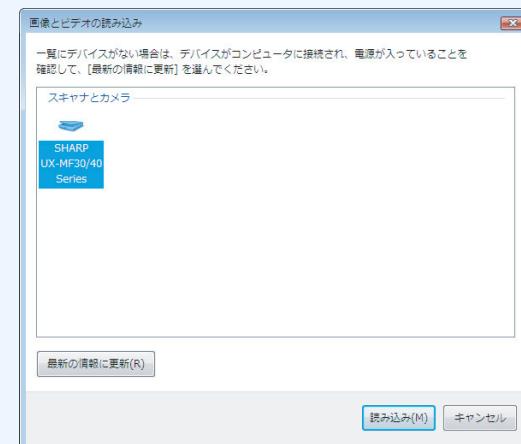
メモ　[スキャン] ボタンをクリックしたあと、スキャンを途中で中止する場合は [中止] ボタンをクリックしてください。

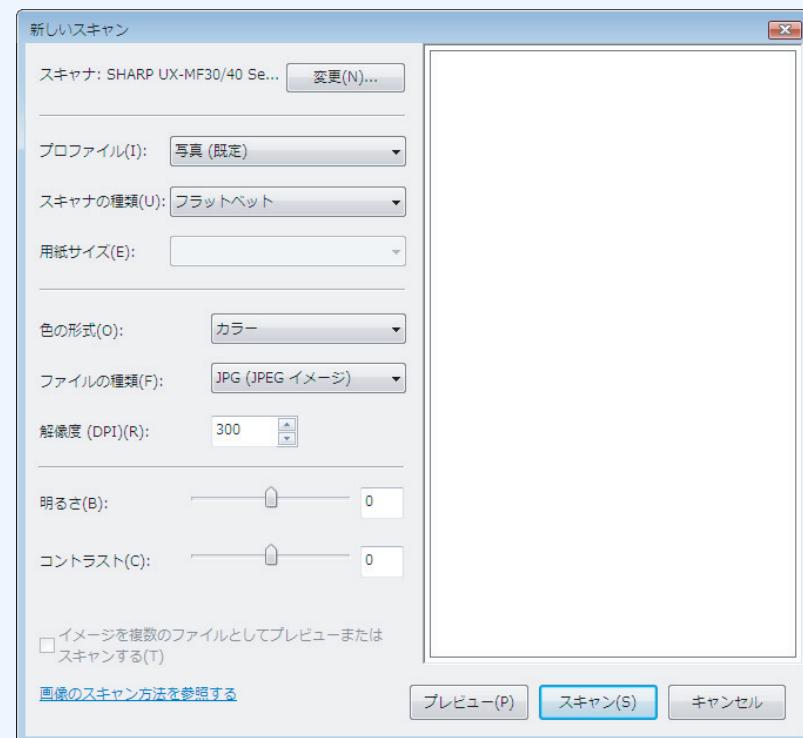
⑨ [閉じる] ボタン

スキャナドライバ設定画面を閉じるときにクリックします。

Windows フォトギャラリーからスキャンする (Windows Vista) (part 1)

1 原稿をセットする

☞原稿のセット方法

2 Windows フォトギャラリーを起動し、[ファイル] メニューから [カメラまたはスキャナからの読み込み] を選択する

3 WIA ドライバの選択画面が表示されるので、[SHARP UX-MF30/40 Series] を選択して [読み込み] ボタンをクリックする

Windows フォトギャラリーからスキャンする (Windows Vista)　(part 2)

4 [プレビュー] ボタンをクリックする

プレビュー画像が表示されます。この手順は省略できます。プレビューを確認しないときは、手順 6 へ進んでください。破線の枠の、辺や角をドラッグし、スキャンする範囲を変更することができます（破線は、一度プレビューを実行しないと表示されません）。

※プレビュー画像が表示されないときは、本機が待受状態であることを確認してください。

プレビュー画像が正しい向きで表示されないときや、ななめに表示されるときは、原稿をセットし直して、もう一度 [プレビュー] ボタンをクリックしてください。

5 プレビュー画面を確認し、スキャンの設定を行う

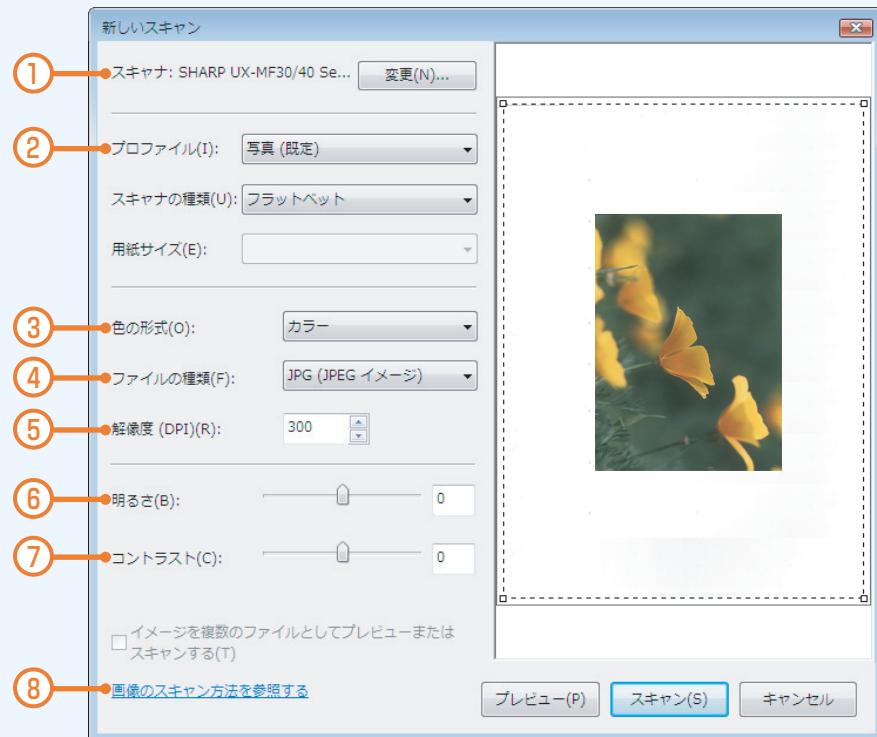
☞Windows フォトギャラリーのスキャナ設定

設定を変更しないときは、手順 7 へ進んでください。

6 [スキャン] ボタンをクリックする

Windows フォトギャラリーに画像が取り込まれます。取り込まれた画像には、「タグ名 + 番号」のファイル名と、ファイルの種類に合わせた拡張子が自動的に付けられます。

[スキャン] ボタンをクリックしたあとにスキャンを中止する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

※スキャンが実行されないときは、本機が待受状態であることを確認してください。

7 タグ名を付けて保存する（タグ名は省略できます）

この手順は省略できます。

Windows フォトギャラリーのスキャナ設定

① **スキャナ**
別の WIA ドライバを使用するときは、ここで変更します。

② **プロファイル**
スキャナ設定の組み合わせを変更することができます。
初期状態で登録されているプロファイルから選択してください。新規に作成したプロファイルは、使用することができません。

③ **色の形式**
原稿に合わせて、カラー／グレースケール／白黒を選択します。

④ **ファイルの種類**
保存する画像の種類を、BMP/JPG/PNG/TIF から選択します。

⑤ **解像度**
解像度を選択します。

⑥ **明るさ**
明るさを設定します。

⑦ **コントラスト**
コントラストを設定します。

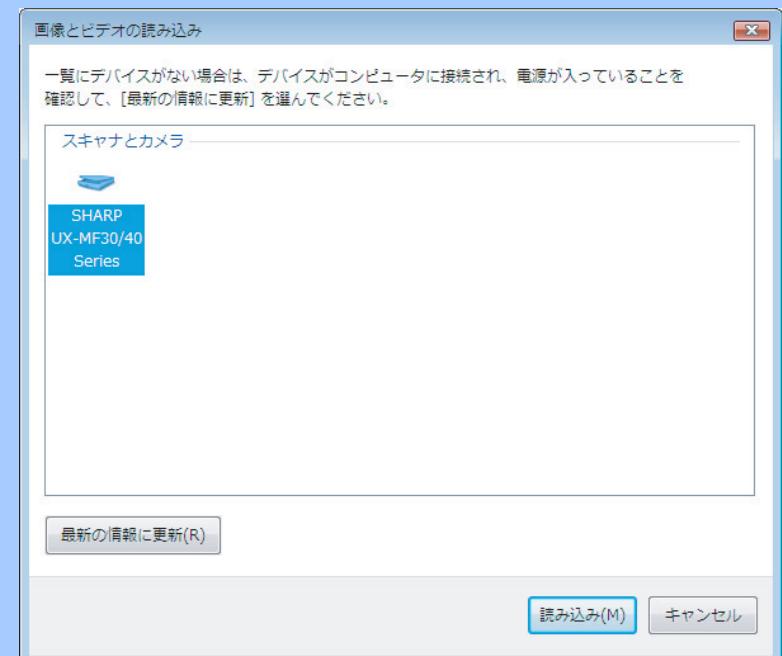
⑧ **画像のスキャン方法を参照する**
Windows フォトギャラリーで画像をスキャンする方法を、確認することができます。

ご注意 「スキャナの種類」、「用紙サイズ」、「イメージを複数のファイルとしてプレビューまたはスキャンする」は、本機ではご使用になれません。

WIA 対応アプリケーションからスキャンする (Windows Vista/XP/Me) （part 1）

Windows Vista/XP/Me をお使いの場合は、WIA ドライバを使用してペイントや他の WIA 対応アプリケーションからスキャンすることができます。ここでは、ペイントを使用してスキャンする方法を説明します。

1 原稿をセットする

☞原稿のセット方法

UX-MF40CL/UX-MF40CW をお使いの場合、WIA 対応アプリケーションでは、ADF（オートドキュメントフィーダ）は利用できません。

2 ペイントを起動し、[ファイル]メニューから[カメラまたはスキャナから取り込み] を選択する

WIA ドライバのスキャン画面が表示されます。

お使いのパソコンに他の機器の WIA ドライバがインストールされている場合は、[デバイスの選択] 画面が表示されます。[SHARP UX-MF30/40 Series] を選択して [読み込み] ボタン（Windows XP/Me をご利用のときは [OK] ボタン）をクリックしてください。

WIA 対応アプリケーションからスキャンする (Windows Vista/XP/Me) (part 2)

3 画像の種類を選択し、[プレビュー] ボタンをクリックする

プレビュー画像が表示されます。
ウィンドウ内をドラッグすると、スキャンする範囲を指定することができます（破線の枠内がスキャンする範囲です）。あらかじめ表示されている破線の枠の、辺や角をドラッグし、スキャンする範囲を変更することもできます。

メモ

Windows XP/Me をご利用のときは、ダイアログボックス右上の ? ボタンをクリックしたあと設定項目をクリックすると、その設定項目に対するヘルプをご覧になれます。
Windows Vista をご利用のときは、ヘルプは使用できません。

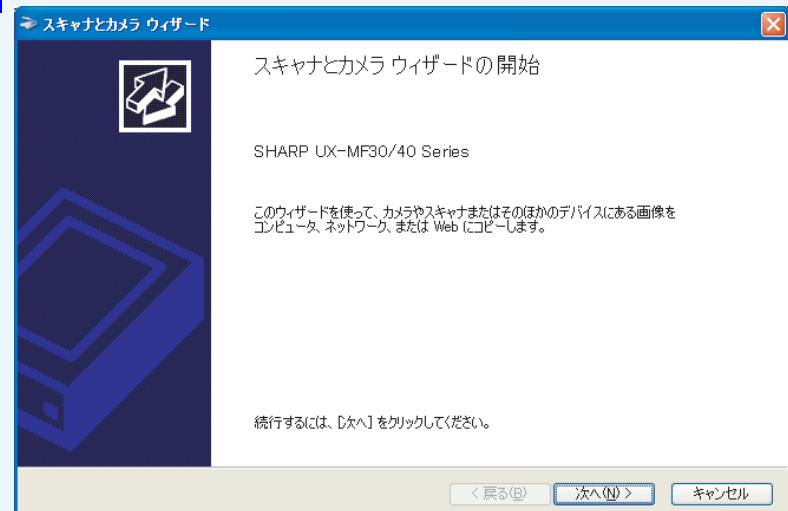
4 [スキャン] ボタンをクリックする

スキャンが実行され画像がペイントに取り込まれます。

パソコンや本機からスキャンする（USB 接続時のみ）

「スキャナとカメラウィザード」からスキャンする (Windows XP/Me)（part 1）

ここでは、Windows XP/Me の「スキャナとカメラウィザード」を使用したスキャン方法を説明します。「スキャナとカメラウィザード」を使用すれば、TWAIN や WIA に対応したアプリケーションを使用せずに画像をスキャンすることができます。

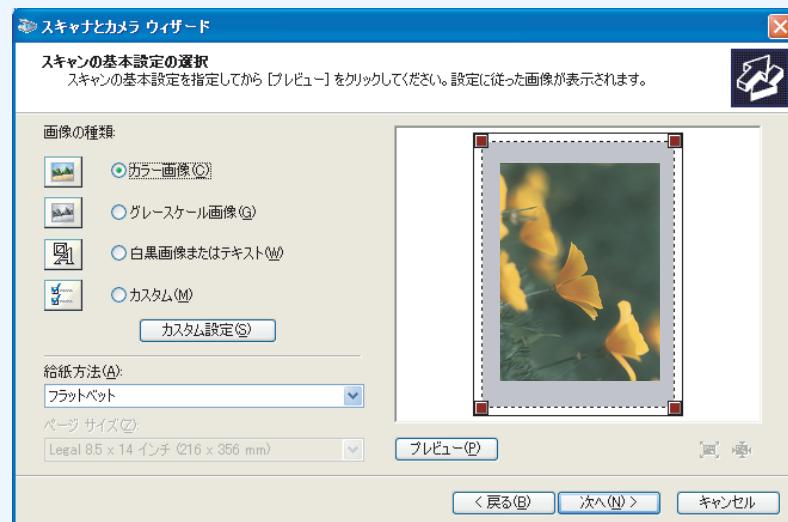
ご注意　Windows Vista では、「スキャナとカメラウィザード」のご使用はできません（動作サポート対象外です）。

1　原稿をセットする

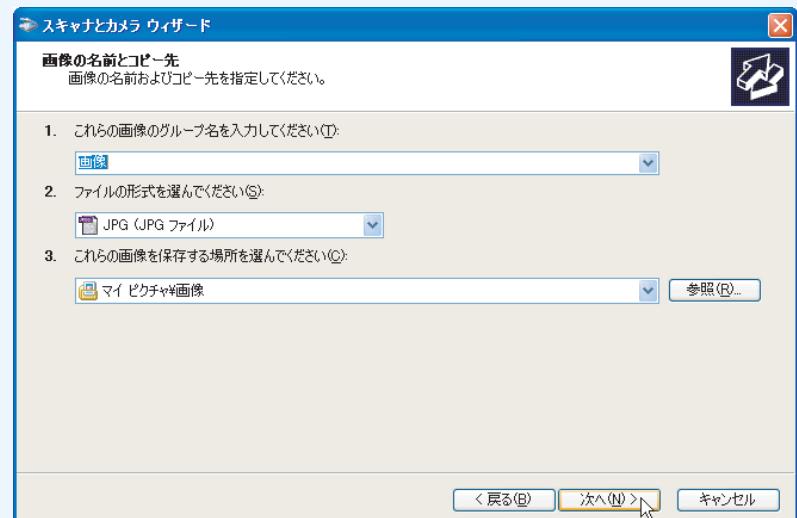
☞原稿のセット方法

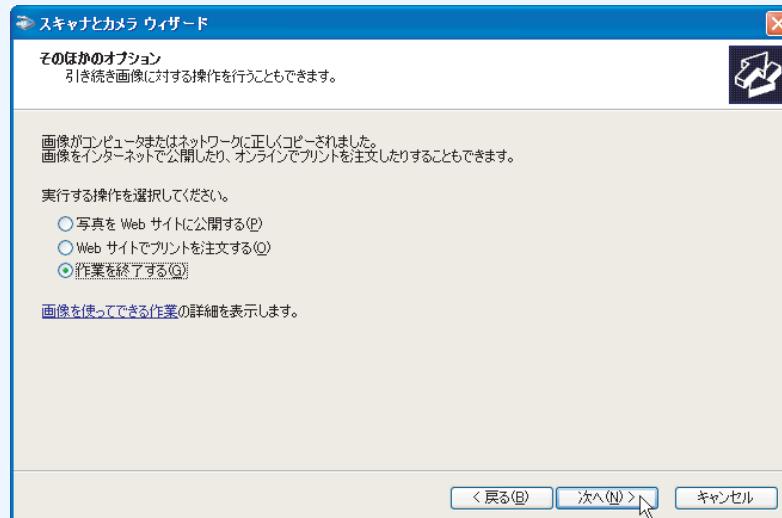
2　[スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[スキャナとカメラ]をクリックする

3　「SHARP UX-MF30/40 Series」アイコンをクリックし、[イメージング タスク]の[画像を取得する]をクリックする

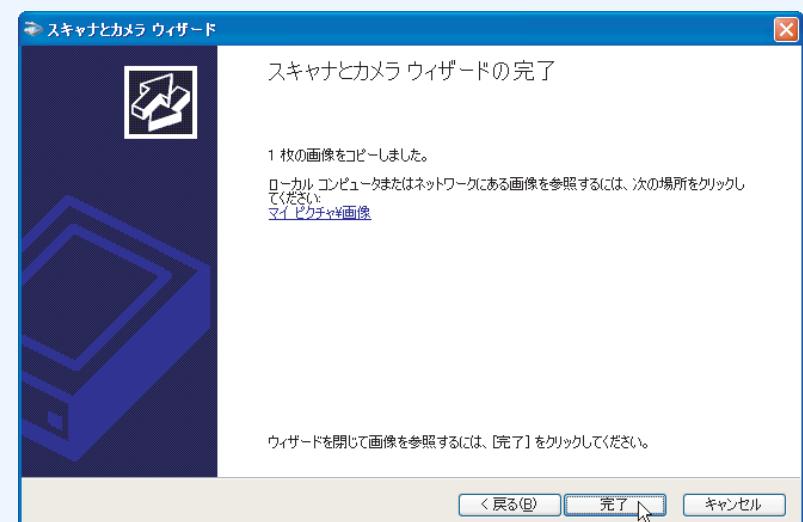
「スキャナとカメラウィザード」が表示されます。

4　[次へ]ボタンをクリックする

5 「画像の種類」を選択し、[次へ] ボタンをクリックする

[プレビュー] ボタンをクリックすると、プレビュー画像を表示します。
ウィンドウ内をドラッグすると、スキャンする範囲を指定することができます（破線の枠内がスキャンする範囲です）。あらかじめ表示されている破線の枠の、辺や角をドラッグし、スキャンする範囲を変更することもできます。

メモ　解像度、画像の種類、明るさ、コントラストの設定を変更するときは、[カスタム設定] ボタンをクリックします。

6 スキャンする画像のグループ名、保存形式、保存場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックする

保存形式は、JPG、BMP、TIF、PNG から選択できます。[次へ] ボタンをクリックすると、スキャンを開始します。

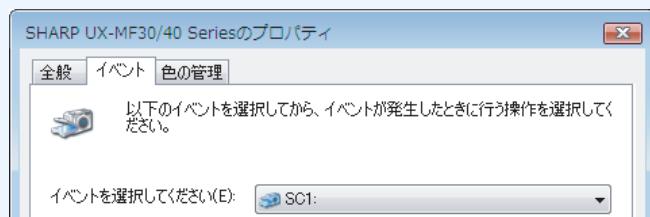
「スキャナとカメラウィザード」からスキャンする (Windows XP/Me)　(part 3)

7 スキャンが完了すると以下の画面が表示されるので、次に行う操作を選択して ［ 次へ ］ ボタンをクリックする

作業を終了するときは、[作業を終了する] をクリックします。

8 [完了] ボタンをクリックする

「スキャナとカメラウィザード」が終了し、指定した場所にスキャンした画像が保存されます。

パソコンや本機からスキャンする（USB 接続時のみ）

本機の操作でスキャンする

画像を取り込むアプリケーション（TWAIN 対応）をスキャナのプロパティで設定することにより、本機の操作でお使いのパソコンに画像を取り込むことができます。スキャナドライバをインストールしたあと次の設定を行ってください。スキャンのしかたについては、取扱説明書の「スキャン」の項の「読み取ったデータをパソコンに送る (USB 接続時)」をご覧ください。
LAN 接続時は、取扱説明書の「スキャン」の項の「読み取ったデータをパソコンに送る (LAN 接続時)」をご覧ください。

1 [スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [スキャナとカメラ] をクリックする

2 「SHARP UX-MF30/40 Series」アイコンをクリックし、[プロパティ] ボタンをクリックする

3 プロパティ画面の [イベント] タブをクリックする

4 「イベントを選択してください」のドロップダウンリストから [SC1] を選択する

5 [指定したプログラムを起動する] を選択し、メニューから TWAIN に対応したアプリケーションを選択する

- 付属のアプリケーション「ボタンマネージャ」を選択すると、ボタンを 1 回押すだけで画像を取り込むことができます。
  ただし、Windows Vista では使用できません（動作サポート対象外です）。
- 「スキャナとカメラウィザード」を選択した場合は、本機の操作をしたあとで、パソコンからスキャンを実行してください。
  ただし、Windows Vista では使用できません。

6 [適用] ボタンをクリックする

Windows Vista をご利用のときは、この操作は必要ありません。そのまま手順 7 へお進みください。

7 手順4～6を繰り返し、[SC2] から [SC6] で使用するアプリケーションを指定する

設定が完了したら [OK] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

ボタンマネージャについて (Windows XP/2000/Me/98SE)

ボタンマネージャは、本機でスキャンした画像を、パソコンのアプリケーションへ中継するユーティリティソフトです。USB 接続でドライバをインストールしたときのみお使いになれます。LAN 接続のときはお使いになれません。
ボタンマネージャを使用すると、本機の「スキャン」メニューの「ローカル PC へ送る」で表示される、「SC1」～「SC6」の6項目に、スキャンした画像を送るアプリケーションを割り当てることができます。ここではその設定方法を説明します。
ボタンマネージャは、ドライバとは別にインストールが必要です。付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットし、「ユーティリティソフト」→「ボタンマネージャ」とクリックしたあと、画面の指示に従ってインストールしてください。

ご注意 ボタンマネージャや Sharpdesk は、Windows Vista ではインストールできません（動作サポート対象外です）。

ボタンマネージャでは、「SC1」～「SC6」の6項目に、スキャンした画像を送るアプリケーションを割り当てられます。初期設定では、各項目に下記のアプリケーションが割り当てられています。割り当てるアプリケーションは6種類の中から選べます。
割り当てた項目に対応するアプリケーションがない場合は利用できません。

項目名	アプリケーション	動作の内容
SC1	Sharpdesk	デスクトップ文書管理ユーティリティ「Sharpdesk」にスキャンした画像を送ります。Sharpdesk のインストール方法および使いかたについては、付属の CD-ROM 内の「電子マニュアル」→「SHARPDESK マニュアル」をご覧ください。
SC2	E-mail	電子メールソフトにスキャンした画像を送ります。MAPI 対応の電子メールソフトは別途ご用意ください。
SC3	FAX	PC-FAX ソフトにスキャンした画像を送ります。PC-FAX ソフトは付属の PC-FAX ユーティリティをお使いいただくか、別途ご用意ください。
SC4	OCR	OCR ソフトにスキャンした画像を送ります。OCR ソフトは別途ご用意ください。
SC5	Microsoft Word	Microsoft Word にスキャンした画像を送ります。Microsoft Word は別途ご用意ください。
SC6	Filing	スキャンした画像を指定の場所に保存します。

ボタンマネージャの起動設定をする (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

ボタンマネージャを使うには、本機でスキャンの操作がされたときに、パソコンでボタンマネージャが起動するように設定しておく必要があります。

ボタンマネージャの起動設定をする（Windows XP の場合）

Windows XP をお使いの方は、下記の操作で設定してください。

1 [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]をクリックする

2 [スキャナとカメラ] をクリックする

3 [SHARP UX-MF30/40 Series] スキャナドライバアイコンをクリックし、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択する

4 [イベント] タブをクリックし、「イベントを選択してください」のメニューで [SC1] ～ [SC6] のいずれかを選択する

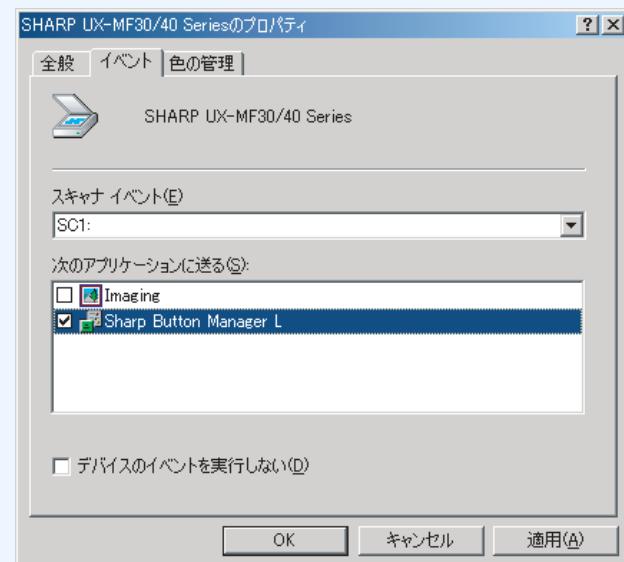
5 「指定したプログラムを起動する」にチェックし、右側のボックスで「Sharp Button Manager L」を選択する

6 4～5の操作をくり返して、[SC1] ～ [SC6] のすべてに「Sharp Button Manager L」を設定する

7 [OK] ボタンをクリックする

ボタンマネージャの起動設定をする (Windows 98SE/2000 の場合)

Windows 98SE/2000 をお使いの方は、下記の操作で設定してください（画面は Windows 2000 のものです）。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [コントロールパネル] と選択する

2 [スキャナとカメラ] をダブルクリックする

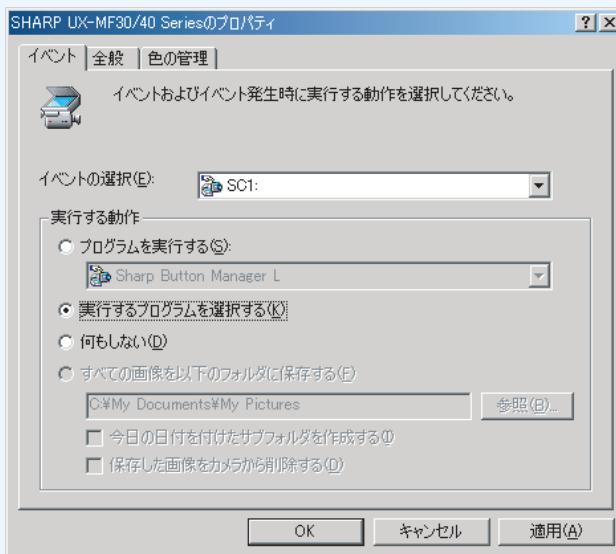
3 [SHARP UX-MF30/40 Series] スキャナドライバアイコンをクリックし、[プロパティ] ボタンをクリックする

4 [イベント] タブをクリックし、「スキャナイベント」欄から [SC1] ～ [SC6] のいずれかを選択する

5 「次のアプリケーションに送る」欄で「Sharp Button Manager L」にのみチェックする

6 4～5の操作をくり返して、[SC1] ～ [SC6] のすべてに「Sharp Button Manager L」を設定する

7 [OK] ボタンをクリックする

Windows 2000 をお使いの場合は、設定完了後、パソコンを再起動してください。

ボタンマネージャの起動設定をする（Windows Me の場合）

Windows Meをお使いの方は、下記の操作で設定してください。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [コントロールパネル] をクリックする

2 [スキャナとカメラ] をダブルクリックする

3 [SHARP UX-MF30/40 Series] スキャナドライバアイコンをクリックし、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択する

4 [イベント] タブをクリックし、「イベントを選択してください」のメニューで [SC1] 〜 [SC6] のいずれかを選択する

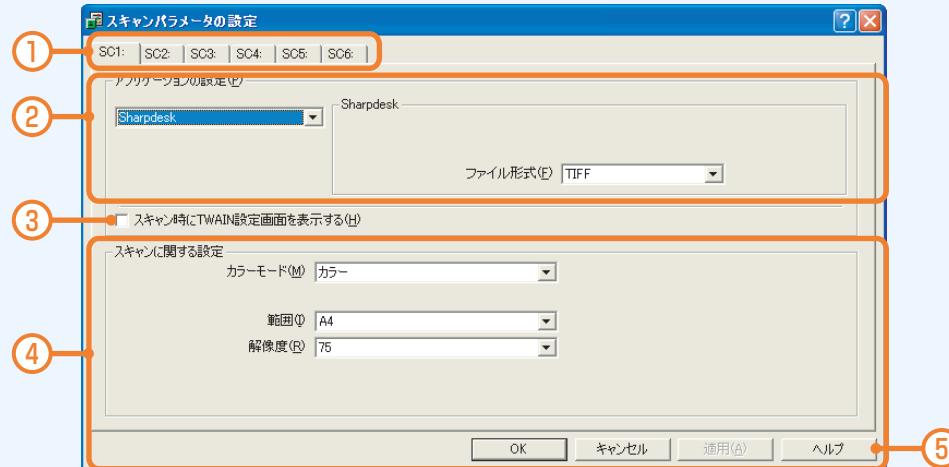
5 「実行するプログラムを選択する」にチェックする

6 [適用] ボタンをクリックする

7 4〜6の操作をくり返して、[SC1] 〜 [SC6] のすべてに設定する

☞ ボタンマネージャの起動設定をする（Windows Me の場合）（続き）

ボタンマネージャの起動設定をする（Windows Me の場合）（続き）

8 [OK] ボタンをクリックする

9 本機の「スキャン」メニューから「ローカル PC へ送る」の操作を行う

10 下記の画面が表示されたら、上のボックスで「Sharp Button Manager L」を選択し、「この動作には常にこのプログラムを使う」にチェックする

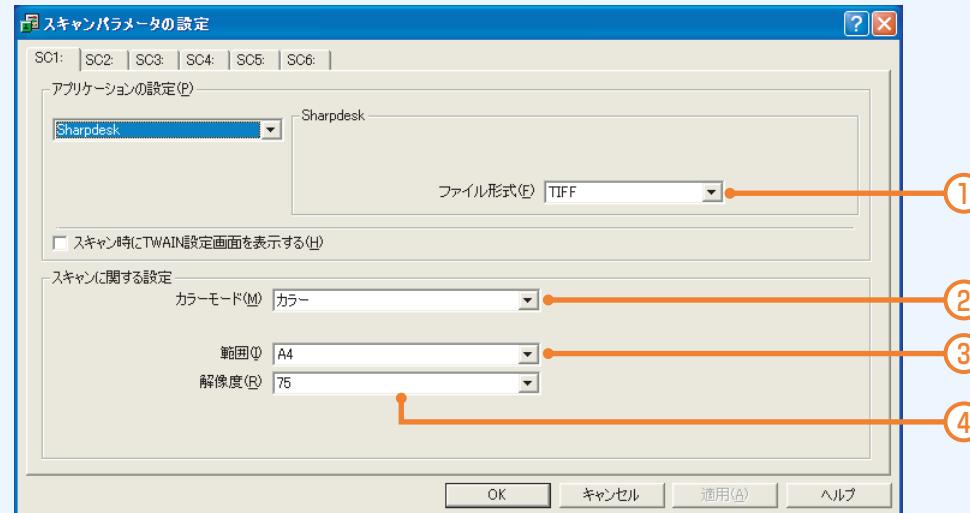
ボタンマネージャの詳細設定をする (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 1)

[SC1] ～ [SC6] の項目に割り当てる各アプリケーションに対して、ファイル形式やカラーモードなどの設定ができます。
ボタンマネージャを起動すると、タスクバーにボタンマネージャアイコン（ ）が表示されます。そのアイコンを右クリックし、「設定」をクリックすると、設定画面が表示されます。

① **タブ**
各タブが、本機の「スキャン」メニューの「ローカル PC へ送る」で表示される項目に対応しています。タブを選んだあと、割り当てるアプリケーションなどの設定をします。

② **アプリケーション設定**
タブに割り当てるアプリケーションを選択できます。右側に表示される内容は、アプリケーションによって変わります。

☞「Sharpdesk」の設定ページについて
☞「Email」の設定ページについて
☞「FAX」の設定ページについて
☞「OCR」の設定ページについて
☞「Microsoft Word」の設定ページについて
☞「Filing」の設定ページについて

③ **スキャン時に TWAIN 設定画面を表示する**
ここにチェックすると、スキャン時に TWAIN 設定画面が表示され、スキャン設定を変更することができます。

④ **[スキャンに関する設定] エリア**
読み取りに関する設定ができます。

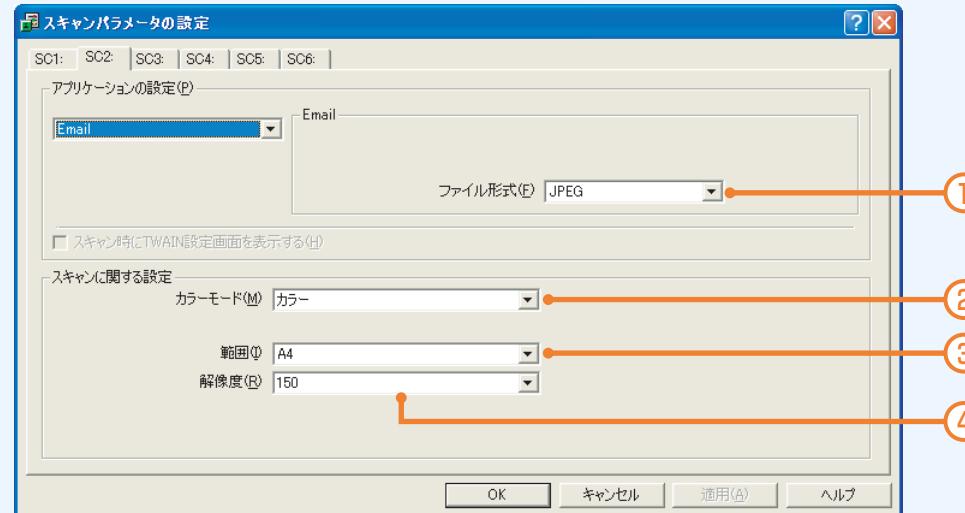
⑤ **[ヘルプ] ボタン**
クリックすると、ボタンマネージャのヘルプが表示されます。各項目のくわしい内容などはこちらをご覧ください。

ボタンマネージャの詳細設定をする (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 2)

「Sharpdesk」の設定ページについて

① **ファイル形式**
スキャンする画像のファイル形式を選択できます。「BMP」「TIFF」「JPEG」「TIFF（マルチページ）」の中から選択してください。

② **カラーモード**
スキャンする画像のカラーモードを選択できます。「モノクロ」「グレースケール」「カラー」の中から選択してください。

③ **範囲**
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

④ **解像度**
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」「600」の中から選択してください。

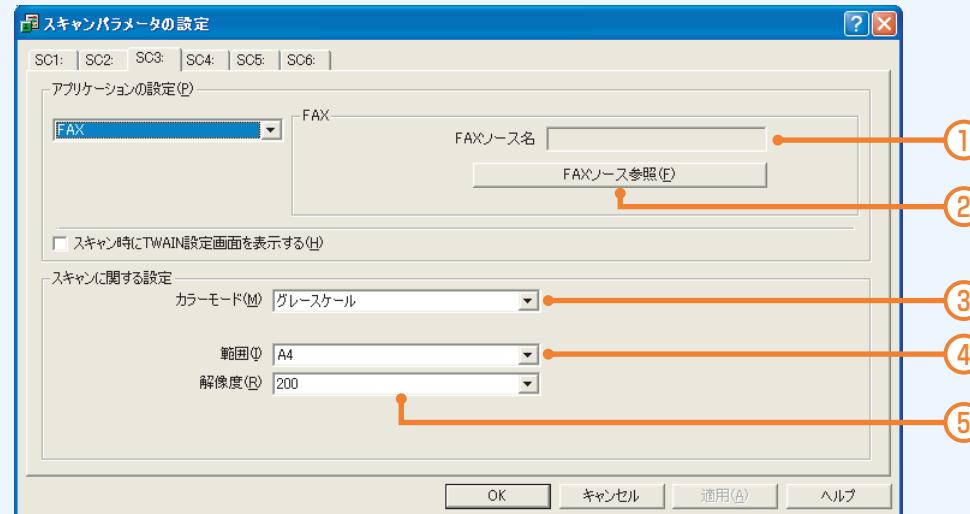
「Email」の設定ページについて

① **ファイル形式**
スキャンする画像のファイル形式を選択できます。「BMP」「TIFF」「JPEG」「TIFF（マルチページ）」の中から選択してください。

② **カラーモード**
スキャンする画像のカラーモードを選択できます。「モノクロ」「グレースケール」「カラー」の中から選択してください。ファイル形式が「JPEG」のときは、「モノクロ」を選択することはできません。

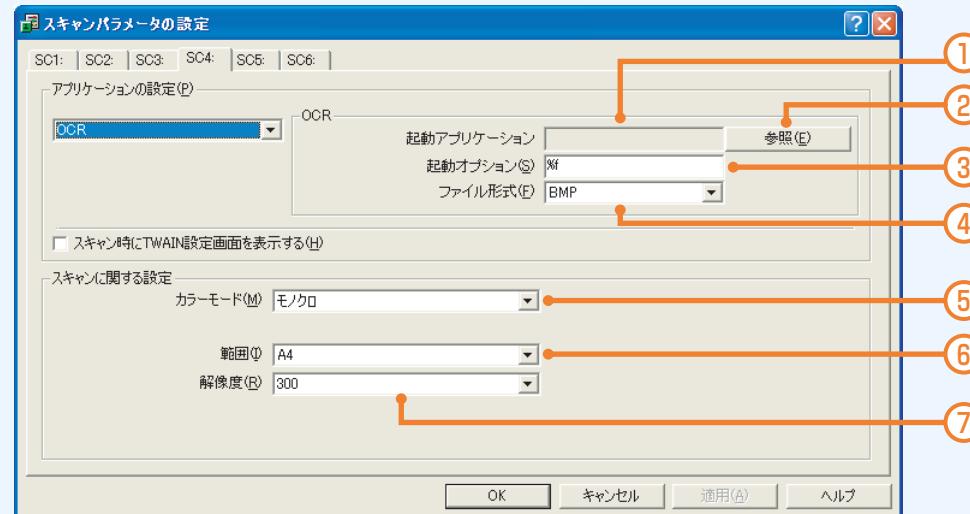
③ **範囲**
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

④ **解像度**
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」「600」の中から選択してください。

ボタンマネージャの詳細設定をする (Windows XP/2000/Me/98SE) (part 4)

「FAX」の設定ページについて

① FAX ソース名
[FAX ソース参照] ボタン（②）をクリックして選択した FAX ソース名が表示されます。

② [FAX ソース参照] ボタン
クリックすると、お使いのパソコンにインストールされているプリンタ／ファクスドライバの一覧が表示されます。一覧からファクスドライバとして使用するものを選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

③ カラーモード
スキャンする画像のカラーモードを選択できます。「モノクロ」「グレースケール」「カラー」の中から選択してください。

④ 範囲
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

⑤ 解像度
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」の中から選択してください。

ボタンマネージャの詳細設定をする (Windows XP/2000/Me/98SE)（part 5）

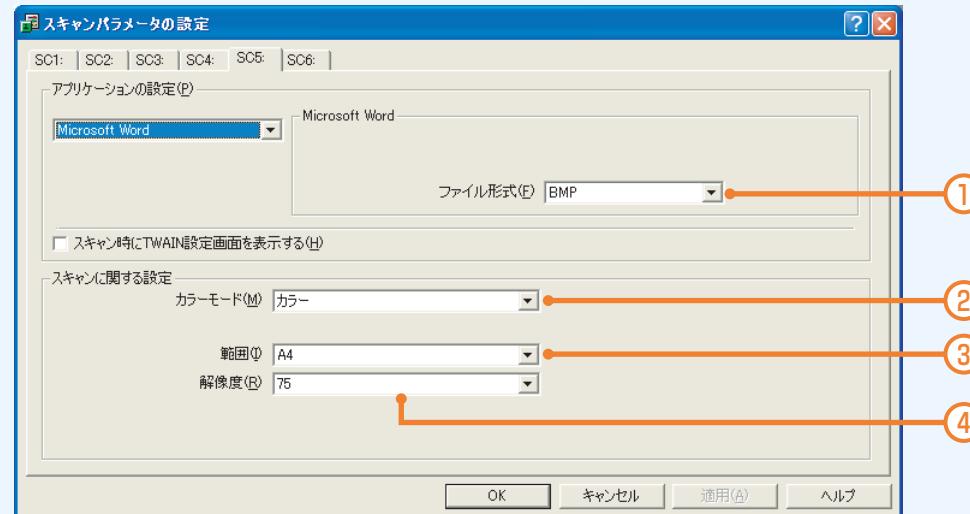
「OCR」の設定ページについて

① **起動アプリケーション**
[参照] ボタン（②）をクリックして選択したアプリケーション名が表示されます。

② **[参照] ボタン**
クリックすると、お使いのパソコンにインストールされているアプリケーションの一覧が表示されます。OCR ソフトを選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

③ **起動オプション**
選択したアプリケーションによって自動的に変わります。任意に変更はできません。

④ **ファイル形式**
スキャンする画像のファイル形式を選択できます。「BMP」「TIFF」「TIFF（マルチページ）」の中から選択してください。

⑤ **カラーモード**
スキャンする画像のカラーモードです。「モノクロ」に固定されています。

⑥ **範囲**
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

⑦ **解像度**
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」「600」の中から選択してください。

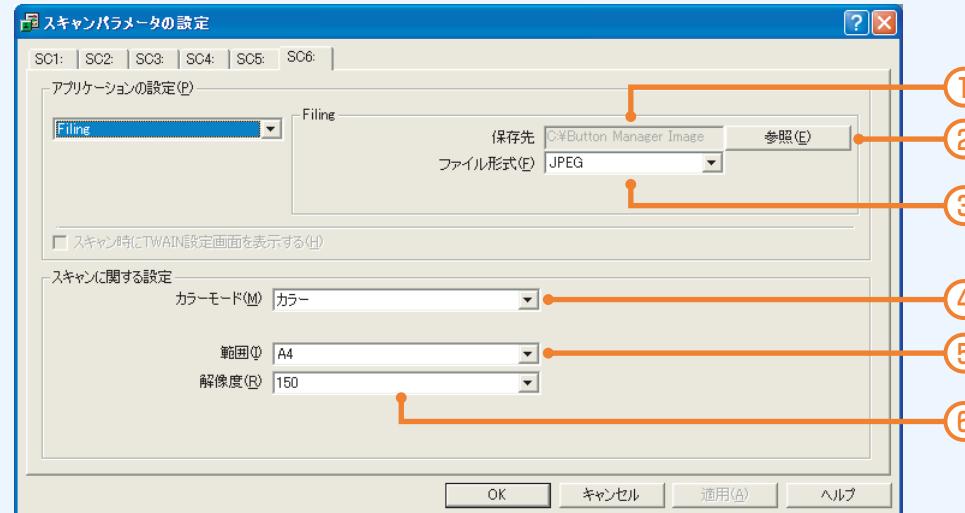
「Microsoft Word」の設定ページについて

① **ファイル形式**
スキャンする画像のファイル形式を選択できます。「BMP」「TIFF」「TIFF（マルチページ）」の中から選択してください。

② **カラーモード**
スキャンする画像のカラーモードを選択できます。「モノクロ」「グレースケール」「カラー」の中から選択してください。

③ **範囲**
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

④ **解像度**
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」「600」の中から選択してください。

ボタンマネージャの詳細設定をする (Windows XP/2000/ME)（part 7）

「Filing」の設定ページについて

① **保存先**
[参照] ボタン（②）をクリックして選択した保存先が表示されます。

② **[参照] ボタン**
クリックすると、保存先を選択する画面になります。保存先のフォルダを選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

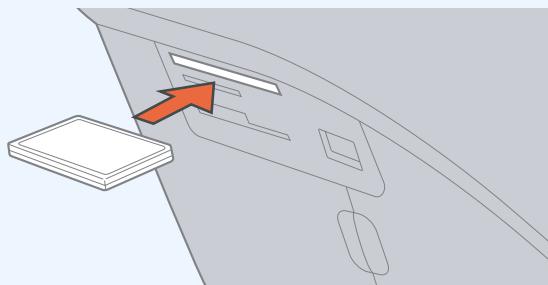
③ **ファイル形式**
スキャンする画像のファイル形式を選択できます。「BMP」「TIFF」「JPEG」「TIFF（マルチページ）」の中から選択してください。

④ **カラーモード**
スキャンする画像のカラーモードを選択できます。「モノクロ」「グレースケール」「カラー」の中から選択してください。ファイル形式が「JPEG」のときは、「モノクロ」を選択することはできません。

⑤ **範囲**
スキャンする画像のサイズを選択できます。「A4」「B5」「レター」の中から選択してください。

⑥ **解像度**
スキャンする画像の解像度を選択できます。「75」「100」「150」「200」「300」「600」の中から選択してください。

本機をパソコンのリムーバブルディスクとして使用する (part 1)

本機のメモリカードスロットにセットしたメモリーカードを､パソコン上でリムーバブルディスクとして使用することができます。本機では、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、SD メモリーカード、マルチメディアカードなどが使用できます。使用できるメモリーカードの詳細については、取扱説明書の「推奨メモリーカードについて」をご覧ください。

- デジタルカメラなど他の機器と共有して使用するメモリーカードは、必ず使用する機器でフォーマットしてください。
- 本機でメモリーカードを使用すると、パソコンからメモリーカードが見えなくなります（取り外された状態と同じ）。こんなときは、いったんメモリーカードを本機から抜き取って、もう一度挿入してください。

パソコンでメモリーカードを使用する

1 メモリーカードを本機のメモリカードスロットに挿入する

メモリーカードを種類の異なるスロットに挿入しないよう注意してください。各メモリーカードの挿入方法については、付属の取扱説明書の「フォトプリント」の項の「メモリーカードを取り付ける」をご覧ください。

2 USB 接続の場合は､[コンピュータ] を開き､[リムーバブルディスク] アイコンをダブルクリックする
LAN 接続の場合は、パソコンのデスクトップにある をダブルクリックする

メモリーカードの内容が表示され､ファイルの移動やコピー、削除が行えます。
Windows Vista をご利用のときは、メモリーカードの内容が Internet Explorer で表示されます。エクスプローラで表示したいときは､[ページ] → [エクスプローラで FTP サイトを開く] をクリックしてください。

- LAN 接続の場合､USB メモリーもリムーバブルディスクとして使用することができます。
  USB メモリーは、本機の外部メモリー接続端子にセットしてください。

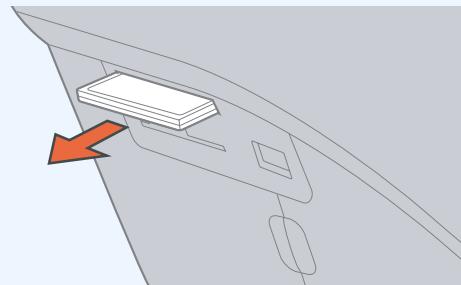
☞ パソコンでメモリーカードを使用する（続き）

本機をパソコンのリムーバブルディスクとして使用する (part 2)

パソコンでメモリーカードを使用する（続き）

- 接続方法に合わせて、本機の「外部メモリーアクセス設定」を切り替えてください。
  くわしくは、付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機の「外部メモリー書き込み設定」が「書き込み禁止」に設定されていると、ファイルの移動や削除ができません。付属の取扱説明書をご覧ください。
- SD メモリーカードには、データの誤消去を防止するために「書き込み禁止スイッチ」がついています。データを移動したり削除するときは、「LOCK」が解除されていることを確認してから使用してください。
- Windows 2000 SP4以上/XP/Vistaでのみ使用できます。
- LAN 接続の場合、Web ブラウザのアドレス入力欄に本機のホスト名を入力しても、メモリーカードの内容を表示させることができます。
  入力例：ftp://UXMFXX-XXXXXXXX
  （XX-XXXXXXXX の部分は、製品ごとに異なります。）
  ホスト名は、本機の「ネットワーク情報表示」の設定で確認できます。くわしくは付属の取扱説明書をご覧下さい。
- 本機の「ネットワークアクセス制限」の設定によっては、メモリーカードの内容を表示できないことがあります。くわしくは付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機の「FAX 設定」の「受信メモリー選択」を「外部メモリー」に設定しているときは、この機能は使用できません。くわしくは付属の取扱説明書をご覧ください。

パソコンで使用したメモリーカードを取り出す

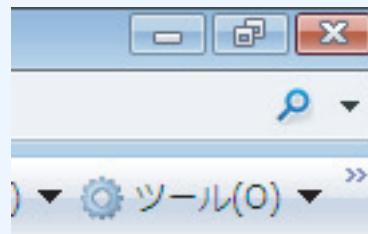
1 メモリーカードの内容を表示しているウィンドウをすべて閉じる

2 本機のカードアイコンで、メモリカードにアクセスしていないことを確認し、メモリーカードを本機から取り外す

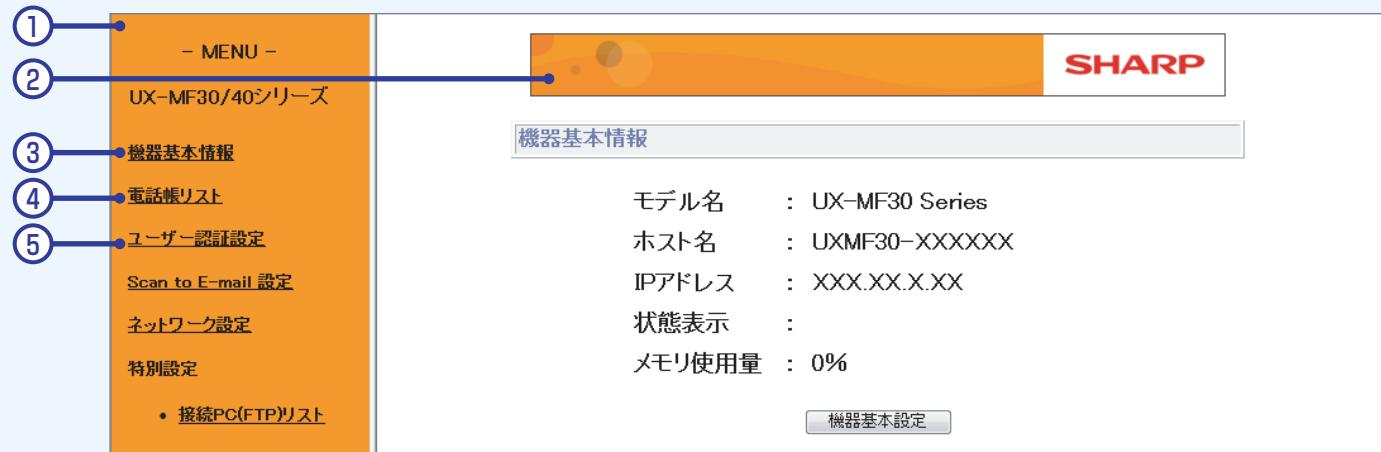
[カードアイコンの表示例]
アクセスしている：CF ／アクセスしていない：CF

メモリーカードの取り外しかたについては、取扱説明書の「フォトプリント」の項の「メモリーカードを取り外す」をご覧ください。

ご注意
本機の液晶画面に、外部メモリーを抜かないようにお知らせするメッセージを表示しているとき、またはアクセス中の表示（上記参照）が出ているときは、メモリーカードを取り出さないでください。ファイルが開けなくなったり、メモリーカードが破損するおそれがあります。

Web 画面の表示方法（LAN 接続時のみ）

本機には Web サーバーが組み込まれています。Web サーバーにパソコンの Web ブラウザを使ってアクセスし、本機の状態の確認や、設定の変更ができる Web 画面を表示することができます。
Web ブラウザは、Internet Explorer 6.0 以上をお使いください。
Web 画面では、スキャンしたデータを電子メールで送るための設定をすることもできます。
この機能は、LAN 接続でドライバをインストールしたときのみお使いになれます。USB 接続の方はお使いになれません。

1 ドライバ（LAN 接続用）のインストール後に、デスクトップに作成される下記のアイコンをダブルクリックする

2 設定を終了し、Web 画面を閉じるときは、画面右上の ✕ をクリックする

- Web ブラウザのアドレス入力欄に、本機の IP アドレスまたはホスト名を入力して Web 画面を表示することもできます。
  IP アドレスまたはホスト名は、本機の「ネットワーク情報表示」の設定で確認できます。くわしくは付属の取扱説明書をご覧ください。
  ホスト名を入力する場合の例：
  http://UXMFXX-XXXXXXXX
  （XX-XXXXXXXX の部分は、製品ごとに異なります。）

Web 画面について (part 1)

Web 画面では、画面左側のメニューフレームに表示される項目をクリックすると、右側に詳細ページが表示されます。

① **メニューフレーム**
ここに表示されているメニューをクリックして、設定や登録を行います。

② **「見楽るホームページ」へのリンク**
クリックすると、インターネットに接続し、本機のホームページを表示します。

③ **機器基本情報**
モデル名や現在の本機の状態を表示します。
発信元番号・発信元名を登録することもできます。
☞機器基本情報ページについて

④ **電話帳リスト**
親機で登録した電話帳の内容を表示します。
あらたに登録したり、修正、削除することもできます。
☞電話帳リストページについて

⑤ **ユーザー認証設定**
Web 設定の内容や、親機に取り付けているメモリーカードの内容を保護するパスワードの設定などができます。
☞ユーザー認証設定ページについて

Web 画面について (part 2)

⑥ Scan to E-mail 設定

スキャンしたデータや受信したファクスを電子メールで送るための設定ができます。

☞Scan to E-mail 設定ページについて

⑦ ネットワーク設定

IP アドレスなどの設定ができます。

☞ネットワーク設定ページについて

⑧ 接続 PC（FTP）リスト

スキャンしたデータを FTP サーバーおよびパソコンへ送るための設定ができます。
パソコンへ送る場合は、送りたいパソコンに LAN 接続用のドライバをインストールしてください。

☞接続 PC（FTP）リストページについて

⑨「見楽るサポートページ」へのリンク

クリックすると、インターネットに接続し、本機のサポート情報ページを表示します。

機器基本情報ページについて

機器基本情報ページでは、「モデル名」「ホスト名」「IP アドレス」「親機の状態」「親機のメモリ使用量」が表示されます。また、発信元番号および発信元名の設定をすることもできます。

① **機器基本情報**
本機についての基本的な情報が表示されています。「状態表示」および「メモリ使用量」に表示されている情報は、親機の状態とメモリ使用量です。

② **[機器基本設定] ボタン**
クリックすると機器基本設定ページが表示され、発信元番号および発信元名の設定ができます。

発信元番号および発信元名を設定する

1 [機器基本設定] ボタンをクリックし、機器基本設定ページを表示する

2 「発信元番号」および「発信元名」に番号や名前を入力し、[決定] ボタンをクリックする

電話帳リストページについて (part 1)

電話帳リストページでは、登録済みの電話帳データが一覧表示されます（最大 200 件まで）。
あらたに登録したり、登録済みのデータの修正や削除をすることもできます。

① [新規登録] ボタン
クリックすると電話帳設定ページが表示され、電話帳の新規登録ができます。

② [編集] ボタン
登録内容を修正したいデータのチェック欄（④）をチェックしてから、このボタンをクリックすると、電話帳設定ページが表示され、データを修正できます。

③ [削除] ボタン
削除したいデータのチェック欄（④）をチェックしてから、このボタンをクリックすると、削除確認のページが表示されます。

④ チェック欄
修正や削除を行うデータを選ぶときに、ここをクリックします。クリックすると、そのデータがチェックされた状態になります。

電話帳データを登録する

1 [新規登録] ボタンをクリックし、電話帳設定ページを表示する

2 各項目を入力し、[決定] ボタンをクリックする

「名前」および「読み」と、「電話番号」または「E-mail アドレス」を入力せずに登録することはできません。

電話帳リストページについて (part 2)

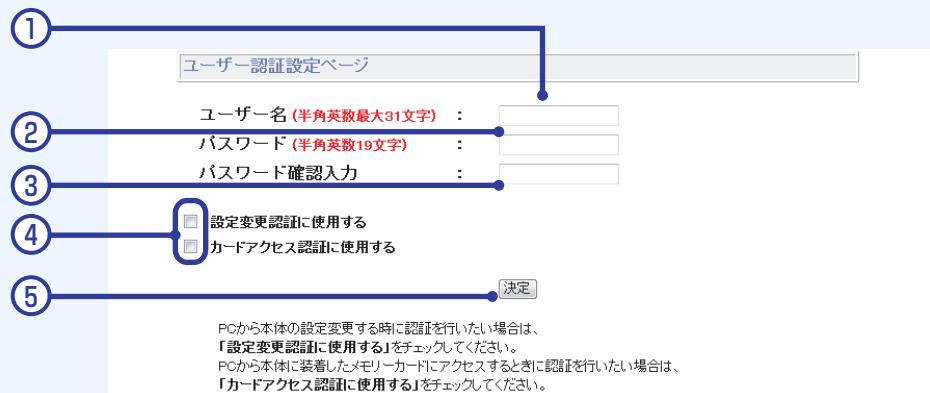
登録済みの電話帳データを修正する

1 修正したいデータのチェック欄（ ◎ ）をクリックしてチェックする

2 [編集] ボタンをクリックし、電話帳設定ページを表示する

3 各項目を修正し、[決定] ボタンをクリックする

「電話番号」または「E-mail アドレス」を入力せずに登録することはできません。

登録済みの電話帳データを削除する

1 削除したいデータのチェック欄（ ◎ ）をクリックしてチェックする

2 [削除] ボタンをクリックする

3 [はい] ボタンをクリックする

ユーザー認証設定ページについて (part 1)

ユーザー認証設定ページでは、ユーザー名およびパスワードの設定ができます。
パスワードを設定しておくと、「Web 画面で何らかの設定をするとき」および「親機に取り付けているメモリーカードへ接続するとき」に、パスワード入力画面を表示させて設定内容やデータを保護することができます。

① **ユーザー名**
ユーザー名を入力します。

② **パスワード**
半角英数字で、パスワード（19 文字以内）を入力します。

③ **パスワード確認入力**
②に入力したものと同じパスワードを再入力します。

④ **パスワード入力設定**
「設定変更認証に使用する」にチェックすると、Web 画面で何らかの設定をするときに、パスワード入力が必要な設定になります。
「カードアクセス認証に使用する」にチェックすると、親機に取り付けているメモリーカードへ接続するときに、パスワード入力が必要な設定になります。

メモリーカードへアクセスしようとするとエラーが表示されます。
Windows Vistaをご利用のときはウィンドウ内の白い部分で右クリックしたあと、メニュー内の「ログイン方法」を選択、Windows XP/2000 をご利用のときは [OK] ボタンをクリックしたあと、Web ブラウザの「ファイル」メニューから「ログイン方法」を選択して、設定したユーザー名およびパスワードを入力してください。

⑤ **[決定] ボタン**
設定した内容を確定します。

ユーザー名を設定する

1 **「ユーザー名」に名前を入力し、[決定] ボタンをクリックする**

ユーザー認証設定ページについて　(part 2)

パスワードを設定する

1 「パスワード」に任意のパスワード（半角英数字のみ／ 19 文字以内）を入力する

入力したパスワードは「●●●●●●●●●」のように表示されます。

2 「パスワード確認入力」にもう一度同じパスワードを入力する

入力したパスワードは「●●●●●●●●●」のように表示されます。

3 「設定変更認証に使用する」および「カードアクセス認証に使用する」の左側のチェックボックス（ □ ）をクリックしてチェックする

どちらか一方だけチェックすることもできます。

4 [決定] ボタンをクリックする

ご注意

- パスワードは、必ず控えを取るなどして覚えておいてください。
  もしも忘れてしまった場合は、本機の「パソコン関連設定」内の「ネットワーク設定の初期化」の操作で、パスワードを消去することができます。操作方法については、付属の取扱説明書をご覧ください。
  なお、「パソコン関連設定」内の他の設定も初期状態に戻りますので、必要な設定の内容は控えておいてください。

Scan to E-mail 設定ページについて (part 1)

スキャンしたデータを電子メールで送るための設定ができます。
実際の送信は、ここで必要な項目を設定したあと、親機の操作で行います。付属の取扱説明書の「読み取ったデータを電子メールで送る（LAN 接続時のみ）」をご覧ください。
各項目については、サービスプロバイダまたはネットワークの管理者にご確認ください。

SCAN TO E-mail 設定
- SMTP設定 -
①
SMTPサーバー名(半角英数字最大49文字) ※ :
ポート番号 (0～65535までの半角数字) ※ : XX
②
POP before smtp 設定を使用する場合は、「POP before smtp 設定する」をチェックして必要な設定をしてください
POP before smtp 設定する
POPサーバー名 (半角英数字最大49文字) :
ポート番号 (0～65535までの半角数字) :
ユーザー名 (半角英数字最大31文字) :
パスワード (半角英数字19文字) :
パスワード確認入力 :
- 送信仕様設定 -
③
発信アドレス (半角英数字最大49文字)※ :
タイトル (最大79文字) : UX-MF30/40Seriesからの送信画像です
本文 (最大239文字) : 画像を添付します
メールの送信日付に本体機器の日付を利用する
(チェックがない場合はサーバーが付加する日付を利用します)
※は入力必須項目です。登録するときは必ず入力してください
④
決定

① SMTP 設定

電子メールを送信するために必要な、SMTP サーバー名とポート番号を入力します。

② POP before SMTP 設定

セキュリティとして POP before SMTP をお使いの場合は、「POP before SMTP 設定する」にチェックして、必要な情報を入力してください（POP は POP3 を意味しています）。

③ 送信仕様設定

発信元の電子メールアドレス、タイトル（件名）、本文の入力、送信日付の設定を行います。

④ [決定] ボタン

設定した内容を確定します。

Scan to E-mail 設定ページについて (part 2)

SMTP 設定をする

1 「SMTP サーバー名」および「ポート番号」を入力し、[決定] ボタンをクリックする

－ SMTP設定 －

SMTPサーバー名(半角英数字最大49文字) ※ ：

ポート番号 （0～65535までの半角数字） ※ ： 25

サービスプロバイダからの指定がない限り、ポート番号には「25」を入力してください。

POP before SMTP 設定をする

1 「POP before SMTP 設定する」の左側のチェックボックス（ ）をクリックしてチェックする

POPサーバー名 (半角英数字最大49文字) ：

ポート番号 （0～65535までの半角数字） ： XX

ユーザー名 （半角英数字最大31文字） ：

パスワード （半角英数字19文字） ：

パスワード確認入力 ：

2 各項目を入力し、[決定] ボタンをクリックする

サービスプロバイダからの指定がない限り、ポート番号には「110」を入力してください。

送信仕様設定をする

1 各項目を入力し、[決定] ボタンをクリックする

－ 送信仕様設定 －

発信アドレス （半角英数字最大49文字）※ ：

タイトル （最大49文字） ： UX-MF30/40Seriesからの送信画像です

本文 （最大239文字） ： 画像を添付します

メールの送信日付に本体機器の日付を利用する
（チェックがない場合はサーバーが付加する日付を利用します）

「発信アドレス」には、サービスプロバイダでご利用のメールアドレスを入力してください。

「タイトル」および「本文」には、あらかじめ下記の文章が入力されていますが、自由に変更することができます。

タイトル：UX-MF30/40 Seriesからの送信画像です
本文：画像を添付します

「メールの送信日付に本体機器の日付を利用する」の左側のチェックボックス（ ）をクリックしてチェックすると、本体側で設定されている日付が、メールの送信日付として使用されます。

ネットワーク設定ページについて

ネットワーク設定ページでは、ネットワーク接続の設定ができます。

① **IP アドレス設定**
IP アドレスなど、ネットワーク接続に必要な情報を入力します。

② **MAC アドレス**

③ **SNMP 設定**
SNMPのコミュニティ名を入力します。あらかじめ「private」が入力されています。

④ **［決定］ボタン**
設定した内容を確定します。

IP アドレス設定をする

通常、この設定には自動的に必要な情報が入力されます。ネットワーク情報をご自分で設定される場合や、DHCP サーバー機能を使用されない場合のみ、下記の操作で設定してください。

1　「DHCP 自動割当使用する」の左側のチェックボックス（☑）をクリックしてチェックを外す

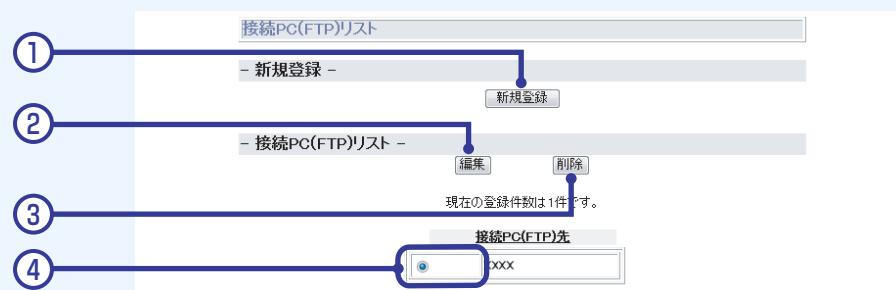
2　各項目を入力し、［決定］ボタンをクリックする

SNMP 設定をする

特定のパソコンでのみプリンタの状態を監視したい場合などは、下記の操作で設定してください。

1　「コミュニティ名」を入力し、［決定］ボタンをクリックする

コミュニティ名を変更した場合は、パソコン側のネットワークツールの設定画面でも同じコミュニティ名を入力してください。

☞ネットワークツールについて（LAN 接続時のみ）

接続 PC（FTP）リストページについて (part 1)

接続 PC（FTP）リストページでは、スキャンしたデータを FTP サーバーおよびパソコンへ送るための設定ができます。（ここでは設定のみ行います）。実際の操作については、付属の取扱説明書の「読み取ったデータをパソコンに送る（LAN 接続時）」をご覧ください。
パソコンへ送る場合は、送りたいパソコンへ LAN 接続用ドライバをインストールしてください。
登録した設定は、一覧で表示されます（最大 20 件まで）。

① **[新規登録] ボタン**
クリックすると接続 PC（FTP）設定ページが表示され、FTP 送信先の新規登録ができます。

② **[編集] ボタン**
登録内容を修正したい FTP 送信先のチェック欄（④）にチェックしてから、このボタンをクリックすると、接続 PC（FTP）設定ページが表示され、FTP 送信先を修正できます。

③ **[削除] ボタン**
削除したい FTP 送信先のチェック欄（④）にチェックしてから、このボタンをクリックすると、削除確認のページが表示されます。

④ **チェック欄**
修正や削除を行う FTP 送信先を選ぶときに、ここをクリックします。クリックすると、その FTP 送信先がチェックされた状態になります。

接続 PC（FTP）リストページについて (part 2)

FTP 送信先を登録する

1 ［新規登録］ボタンをクリックし、接続 PC（FTP）設定ページを表示する

接続PC(FTP)設定

ホスト名(IPアドレス)	(半角英数最大49文字) ※	:	
ポート番号	(0〜65535の半角数字)※	:	
ニックネーム	(全角最大10文字)	:	
ディレクトリ名	(半角英数最大89文字)	:	
モード		:	◉ active ○ passive

☑ Anonymous接続する

ユーザー名	(半角英数最大31文字)	:	
パスワード	(半角英数19文字)	:	
パスワード確認入力		:	

決定

- **※は入力必須項目です。**登録するときは必ず入力してください。
- **ニックネーム**はホスト名(IPアドレス)の別名です。ホスト名に好みの名前を付ける場合に使用します。
- **ディレクトリ名**は汎用のFTPサーバーを使用してファイルの保存場所を指定する場合に使用します。ドライバをインストールしたPCに送る場合はPC上のネットワークツール側で保存場所を指定できるため通常設定する必要がありません。

※ 使用しているOSによって、設定画面が一部変更されている場合があります。

2 各項目を入力し、［決定］ボタンをクリックする

ポート番号および Anonymous（匿名）接続しない場合の各項目については、FTP サーバーの管理者にご確認ください。

「ホスト名（IP アドレス）」および「ポート番号」を入力せずに登録することはできません。

Anonymous 接続をしないときは、「Anonymous 接続する」の左側のチェックボックス（）をクリックしてチェックを外したあと、各項目を入力してください。ポート番号、ユーザー名、パスワードの設定をネットワークツールの設定と併用することで、ユーザーの制限ができます。

メモ

- LAN 接続用ドライバインストール時に、自動的にお使いのパソコンが FTP 送信先として登録されます。「ホスト名（IP アドレス）」欄にはお使いのパソコンのコンピュータ名が表示されます。

接続 PC（FTP）リストページについて (part 3)

登録済みの FTP 送信先を修正する

1 修正したい FTP 送信先のチェック欄（ ）をクリックしてチェックする

2 [編集] ボタンをクリックし、接続 PC（FTP）設定ページを表示する

3 各項目を修正し、[決定] ボタンをクリックする

「ホスト名（IP アドレス）」および「ポート番号」を入力せずに登録することはできません。

登録済みの FTP 送信先を削除する

1 削除したい FTP 送信先のチェック欄（ ）をクリックしてチェックする

2 [削除] ボタンをクリックする

こんなときは

印刷やスキャンのトラブル対処方法について説明しています。
用紙切れや紙づまり、インクカートリッジの交換、プリンタエラーの解除方法や LAN 接続時のトラブルについては、付属の取扱説明書をご覧ください。

印刷やスキャンができない

- 接続の確認
- パソコン側の確認
- 本機側の確認
- ソフトウェアの削除方法

印刷のトラブル

- プリンタドライバの確認
- 印刷が遅い
- インクがにじんだり薄く印刷される
- 印刷が粗い
- 印刷がゆがむ
- 印刷が欠ける
- 白い横線が入ったり罫線がずれる
- 罫線がずれる
- カラー印刷ができない

スキャンのトラブル

- スキャン結果の画質が悪い
- スキャン結果の位置がおかしい
- スキャンできない

印刷やスキャンができない

接続の確認

■ インタフェースケーブルがパソコンや本機に合っていない

本機で使用できるインタフェースケーブルは、USB ケーブルまたは LAN ケーブル（10BASE-T/100BASE-TX のストレートケーブル）です。お使いのパソコンが USB または LAN インタフェースをサポートしているか確認してください。USB ケーブルまたは LAN ケーブルは、市販のものをお使いください。

■ ケーブルがはずれている

本機側のコネクターと接続する機器のコネクターに、USB ケーブルまたは LAN ケーブルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。
接続方法については、取扱説明書の「USB 接続でお使いになるとき」または「LAN 接続でお使いになるとき」をご覧ください。

■ 他の USB 機器を使用している

ハブを使って本機とパソコンを USB 接続している場合、他の USB 機器を接続しないで印刷やスキャンができるか、または本機とパソコンを直接接続して印刷やスキャンができるか確かめてください。また、プリンタドライバをインストールしたときに接続したポートに USB ケーブルを接続し、印刷やスキャンができるか確かめてください。

■ ケーブルを抜いてしまったときは

本機を操作中に一度でも USB ケーブルまたは LAN ケーブルを抜いてしまった場合は、印刷やスキャンができなくなることがあります。そんなときは、ケーブルの接続を確かめて、お使いのパソコンを再起動してください。

パソコン側の確認

■ パソコンのメモリーやハードディスクの空き容量が不足している

本機を使用するためには、メモリーやハードディスクの空き容量を十分に確保しなければなりません。確保されていない場合は、不要なデータを削除し、ハードディスクの空き容量を増やしてください。また、メモリーが不足している場合は、必要でないアプリケーションをいったん終了させてください。

本機側の確認

■ 電源が入っていない

電源コードがしっかりと接続されているか確認してください。

ソフトウェアの削除方法

何らかの原因で印刷やスキャンができないときは、SHARP UX-MF30/40 シリーズソフトウェアを削除したあとインストールし直してください。
ソフトウェアの削除は、「プログラムのアンインストール」（Windows XP では「プログラムの追加と削除」、Windows 98/Me/2000 では「アプリケーションの追加と削除」）で行います。「SHARP UX-MF30/40」または「SHARP UX-MF 30/40(LAN)」を削除してください。
また、付属の CD-ROM から各インストールを選択することでも、ソフトウェアを削除できます。

プリンタドライバの確認

■ プリンタドライバが正しくインストールされていない

以下の手順でプリンタドライバがインストールされているか確認してください。

1 **[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[プリンタ]と、順にクリックする**
Windows XPをお使いの場合は、[スタート]ボタンをクリックし、[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows 2000/Me/98SEをお使いの場合は、[スタート]ボタンをクリックし、[設定]を選択して[プリンタ]をクリックします。

2 **「SHARP UX-MF30/40 Series」または「SHARP UX-MF30/40 Series(LAN)」プリンタアイコンがあるかどうか確認する**
本機のプリンタアイコンが表示されていないときは、プリンタドライバが正しくインストールされていません。取扱説明書をご覧になってプリンタドライバを正しくインストールしてください。

■ 印刷するアプリケーションで、本機を正しく指定していない

アプリケーションの「印刷」ダイアログボックスで、本機のプリンタドライバを選択してください。
プリンタドライバがアイコンで表示されているときは、使用するプリンタアイコンをクリックします。
プリンタドライバの選択欄がドロップダウンリストのときは、リストから使用するプリンタを選択します。
☞基本的な印刷のしかた

■ ポートが正しく設定されていない

他のプリンタドライバがすでにインストールされている場合などは、ポートが正しく設定されていない可能性があります。プリンタドライバの設定画面を開き、実際に使用しているポートを正しく設定してください。

何らかの原因でプリンタドライバが正常に動作しないときは、ソフトウェアを削除したあと、インストールし直してください。
☞ソフトウェアの削除方法

印刷が遅い

■ 同時に複数のアプリケーションを使用している

使用していないアプリケーションをすべて終了してから印刷を開始してください。

■ プリンタドライバの印刷品質の設定が適切でない

プリンタドライバ設定画面の [用紙 / 品質] タブの「印刷品質」設定が [高画質] または [最大 dpi] に設定されていると、印刷速度が遅くなります。印刷データに応じて適切な画質設定を行ってください。
☞[用紙/品質]タブの設定(Windows Vista)、
[用紙/品質]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

■ インクバックアップモードになっている
本機にインクカートリッジがいずれか1つしかセットされていない場合は、インクバックアップモードになります。インクバックアップモードで印刷すると、プリンタの動作が遅くなり、印刷結果の品質にも影響が出ます。インクバックアップモードを終了するには、本機にインクカートリッジを2つ取り付けてください。
☞インクカートリッジのセット

■ それでも改善しないときは（Windows XP/2000/Me/98SE）
[基本設定] タブの設定で「低メモリモード」に設定してみてください。
☞[基本設定]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

インクがにじんだり薄く印刷される

■ 適応していない用紙を使用している
仕様に合った用紙を使用しているか確認してください。適応している用紙については、取扱説明書の「セットできる用紙の枚数」をご覧ください。

■「用紙の種類」の設定が適切でない
用紙トレイにセットしている用紙が、「用紙の種類」で正しく設定されているかを確認してください。

■ 湿気を含んだ用紙を使用している
反りがなく湿気を含んでいない用紙など、状態の良い用紙を使用してください。

■ セットした用紙の表裏をまちがえている
用紙の種類によっては表裏がある場合があります。誤って用紙トレイにセットしてしまうとインクののりが悪くなり、きれいに印刷することができません。印刷面を裏向きにセットしてください。

■ 印刷面に凹凸がある用紙に印刷している
封筒の裏面に印刷する場合など、継ぎ目部分には正しく印刷できない場合があります。

■ インクの量が正しく調整されていない
プリンタドライバ設定画面 [詳細設定] タブの「インクの量」ダイアログボックス（Windows Vista）でインクの量をむやみに変更したり、プリンタドライバ設定画面 [基本設定] タブの「詳細設定」ダイアログボックス（Windows XP/2000/Me/98SE）でインクの量や乾燥時間をむやみに変更したりすると、インクがにじんだり薄く印刷される場合があります。適切な設定を行ってください。
☞[詳細設定]タブの設定(Windows Vista)、
[基本設定]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

■ 印刷品質を「はやい（最速)」に設定している
「はやい（最速)」にすると、インクの消費量を抑えて印刷を行うため、印刷結果は薄くなります。

印刷のトラブル (part 3)

印刷が粗い

■ プリンタドライバの設定が印刷データに合っていない

プリンタドライバ設定画面の [用紙 / 品質] タブで、印刷品質を選択することができます。写真などの画像データを印刷する場合は、[Real Life Digital Photography] ボタン、または [Digital Photography] ダイアログボックスをクリックして画像を補正することができます。印刷データに適した設定を行って印刷し直してください。

☞[用紙/品質]タブの設定(Windows Vista)、
[用紙/品質]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

ただし、Windows Vista をご利用の場合に、「Windows フォトギャラリー」をご使用のときは、画像の補正は無効になります。

印刷がゆがむ

■ 用紙が正しくセットされていない

傾いたり曲がって印刷されるときは、用紙トレイの用紙ガイドを用紙の側面にきっちり合わせ、もう一度印刷してください。用紙ガイドと用紙の間に隙間があると、ゆがんだ状態で印刷されることがあります。
用紙のセットのしかたについては、取扱説明書をご覧ください。

印刷が欠ける

■ アプリケーションのレイアウト設定で、余白を正しく設定していない

フチ無し印刷を設定しているとき以外は、用紙の端から約 3mm 以内の範囲には印刷することができません。アプリケーションで用紙設定を行うときは、用紙の上下左右に 3mm 以上の余白を設定してください（用紙のサイズによっては、より多くの余白が必要な場合もあります）。

■ プリンタドライバで設定した用紙サイズがセットした用紙のサイズと合っていない

[用紙 / 品質] タブの [用紙サイズ] の設定が本機にセットした用紙サイズと合っているか確認してください。[効果] タブの [文書を印刷する用紙]（Windows Vista）または、[機能] タブの [文書を印刷する用紙](Windows XP/2000/Me/98SE) にチェックしている場合は、ドロップダウンリストで選択した用紙サイズが、セットした用紙サイズと合っているか確認してください。

☞[用紙/品質]タブの設定(Windows Vista)、
[用紙/品質]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)、
[効果]タブの設定(Windows Vista)、
[機能]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

■ プリンタドライバの印刷の向きが正しく設定されていない

Windows Vista をご利用のときは、プリンタドライバの設定画面の [レイアウト] タブをクリック、Windows XP/2000/Me/98SE をご利用のときは、プリンタドライバの設定画面の [基本設定] タブをクリックし、[印刷の向き] の設定が印刷したい方向になっているかを確認してください。

☞[レイアウト]タブの設定(Windows Vista)、
[基本設定]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

白い横線が入ったり罫線がずれる

■ 診断ページの結果に問題がある

プリンタドライバ設定画面 [サービス] タブから診断ページを印刷できます。診断ページの印刷結果に従い、プリンタの調整やインクカートリッジのクリーニングを行ってください。

☞[サービス]タブについて(Windows Vista)、
[メンテナンス]タブについて(Windows XP/2000/Me/98SE)

罫線がずれる

■ プリンタ位置がずれている

プリンタドライバ設定画面 [サービス] タブから、インクカートリッジの調整を行ってください。

☞[サービス]タブについて(Windows Vista)
[メンテナンス]タブについて(Windows XP/2000/Me/98SE)

カラー印刷ができない

■ プリンタドライバの設定がカラー印刷に設定されていない

プリンタドライバ設定画面の [カラー] タブをクリックし、[グレースケールで印刷] チェックボックスにチェックマークが付いていないか確認してください。

☞[カラー]タブの設定(Windows Vista)
[カラー]タブの設定(Windows XP/2000/Me/98SE)

■ インクバックアップモードになっている

本機に黒インクカートリッジまたはフォトインクカートリッジのいずれか 1 つしかセットされていない場合は、インクバックアップモードになりカラー印刷できません。本機にカラーインクカートリッジを取り付けてください。

☞インクカートリッジのセット

スキャンのトラブル (part 1)

スキャン結果の画質が悪い

■ 原稿が汚れている

スキャンした原稿を確認してください。原稿にごみなどがあると、スキャン結果がきれいになりません。また、原稿台がきれいになっているかも確認してください。

■ 解像度の設定が低い

スキャナドライバの「解像度」の設定の数値を上げて、再度スキャンしてみてください。

■ しきい値が正しく設定されていない

TWAIN ドライバを使用し、モノクロ２階調でスキャンするときは、「しきい値」を適切に設定したかを確認してください。「しきい値」を上げれば黒色が強くなり、逆に数値を下げれば白色が強くなります。

■ 明るさとコントラストが正しく設定されていない

スキャンした結果が明るすぎるなど、明るさとコントラストの設定が適切でない場合には、「コントラスト」と「明るさ」で調整します。「スキャナとカメラウィザード」や WIA 対応のアプリケーションでスキャンするときは [スキャンした画像の品質の調整] や [カスタム設定] をクリックして明るさやコントラストを調整してください。

スキャン結果の位置がおかしい

■ 原稿がまっすぐにセットされていない

原稿をセットするときは、用紙が斜めにならないようにまっすぐにセットしてください。

■ 原稿が正しくセットされていない

原稿を正しくセットしてください。

☞原稿のセット方法

スキャンできない

スキャンできないときは、まずお使いのパソコンを終了し、本機の電源コードを抜き差ししたあとパソコンを起動して、スキャンできるかをもう一度確かめてください。それでもスキャンできないときは以下の項目を確かめてください。

■ お使いのアプリケーションが TWAIN/WIA に対応していない

お使いのアプリケーションが TWAIN/WIA に対応していない場合は、画像を取り込むことができません。お使いのアプリケーションが TWAIN/WIA に対応しているか確認してください。
また、TWAIN/WIA を使用するには、本機とパソコンを USB 接続する必要があります。

■ アプリケーションで本機のスキャナドライバを選択していない

TWAIN対応のアプリケーションでは「SHARP MFP TWAIN L」、WIA 対応のアプリケーションでは「WIA-SHARP UX-MF30/40 Series」を選択したか確認してください。

■ スキャン時の設定が正しくない

フルカラー、高解像度の設定で広範囲をスキャンすると、データ容量が大きくなり読み取り時間が長くなります。スキャン時の設定をするときは、原稿の種類(テキスト、写真、モノクロなど)に合わせて解像度を下げるか、適切な読み取り範囲を設定してください。

■ パソコンのメモリーが不足している

お使いのパソコンのメモリーが不足していると、高解像度でスキャンできない場合があります。スキャン時の解像度を低く設定してもう一度スキャンしてください。

索引

(part 1)

索引

(part 2)

ま

や

ら